

# 令和4年 教育委員会

## 第7回 定例会 議事日程

令和4年4月12日（火）

### 第1 協 議

#### 【 子ども施設課 】

- (1) 区立九段小学校の景観重要建造物への指定に係わる同意について

### 第2 報 告

#### 【 文化振興課 】

- (1) 第7回千代田区子ども読書調査報告書について

#### 【 子ども総務課 】

- (1) 軽井沢少年自然の家のあり方検討について

#### 【 指導課 】

- (1) 令和4年度使用 千代田区立学校教科用図書採択事務日程について
- (2) 令和4年度 校園長による経営方針等説明会について
- (3) 富士見小学校特別支援学級の開級について
- (4) ICT保護者向けリーフレットについて
- (5) いじめ、不登校、適応指導教室の状況（令和4年3月）

### 第3 その他

#### 【 子ども総務課 】

- (1) 教育委員会行事予定表
- (2) 広報千代田（4月20日号）

## 区立九段小学校の景観重要建造物への指定に係わる同意について

令和4年2月14日(月)、本区の景観まちづくり審議会が開催され、現在景観まちづくり重要物件(以下「景観重要物件」という)として指定を受けている九段小学校を「景観重要建造物」に指定することについて「異議なし」とされ、区長から教育委員会に対し指定について照会があった。

ついては、教育委員会として同意するか否かを決定する必要がある。

### 1 対象となる施設および指定種別

- (1) 対象学校施設 九段小学校  
(2) 種 別 景観重要建造物

### 2 「景観重要物件」・「景観重要建造物」について

#### (1) 景観重要物件と景観重要建造物の比較

	景観重要物件(現在)	景観重要建造物(同意後)
根 拠	千代田区景観まちづくり条例第18条	景観法第19条
対 象	景観上重要であると認められる建築物や工作物 その他物件、また区民等の活動により景観まちづくりに寄与しているもの	道路その他公共の場所から容易に望見でき、区域内の良好な景観の形成に重要な建造物
指 定 に 伴 う 制限内容	所有者等は保存に努めること	・増築、除却等にあたって、景観行政団体の長の許可が必要 ・所有者・管理者は管理義務が発生 ・原状回復命令あり
メリッ ト 等	景観重要物件の保存または活用のために必要な修繕または改修を行う際、当該行為にかかる経費の1/2までの補助(1件につき500万円限度)	建造物(敷地を含む)の相続税の3割減免

#### (2) 景観重要建造物の指定

本区は平成31年4月1日に景観行政団体となり、地域の良好な景観形成に主体的に取り組むため、令和2年3月に新たに景観形成の指針となる「千代田区景観まちづくり計画」を策定。

景観重要建造物は、千代田区景観まちづくり計画において定めた指定方針に従い、景観法第19条に基づき、景観行政の長が指定することにより、地域の個性ある景観づくりの核として、その維持、保全および継承を図ることを目的としている。

#### ◆景観重要建造物の指定の方針(千代田区)

- ・区民等に親しまれ、地域のシンボルやランドマークとなっている建造物
- ・貴重な歴史的建造物や現在建築を代表する等、将来的に価値があると考えられる建造物
- ・景観重要物件に指定された建造物

### 3 九段小学校を景観重要建造物に指定する経緯と理由

- ・大正15年に復興小学校として竣工。経済産業省の「近代化産業遺産群」の震災復興関連遺産として認定されている。また、区の「景観重要物件」として、平成15年6月9日に指定を受けた。
- ・建築物の平面計画はコの字型、小学校に小公園を隣接させるという、震災復興小学校の基本的な配置計画が踏襲されている。
- ・縦長の窓を連立させ垂直線を強調した外壁、最上階の窓に用いられた放物線のような尖ったアーチ、アーチ屋根に矩形のドーマー窓が突出する時計塔など、珍しいデザインが見られる。
- ・施設老朽化に伴い、平成30年7月に新校舎が竣工。復興小学校建設当初の外観を再現し、歴史的価値の継承が図られたほか、西棟校舎の一部は旧校舎が部分保存・復原されている。

## 第7回千代田区子ども読書調査報告書について

### 1 調査目的

区立小学校・中学校に通う子どもの読書の状況や変化を把握し、今後の読書活動推進に関する施策に活用することを目的とする。また、調査で把握した読書状況を公表することで、読書に関する子どもたちとそれを取りまく大人たちの関心を高め、読書推進につなげる。

### 2 調査対象及び方法

区立小学校、中学校、中等教育学校(前期課程)の各学年1クラスの児童・生徒に対するアンケート調査

### 3 調査期間

令和3年11月1日～11月19日

### 4 調査結果資料

- (1) 第7回千代田区子ども読書調査報告書
- (2) 第7回千代田区子ども読書調査報告書 概要版

# 第7回千代田区子ども読書調査報告書 概要版(令和4年3月)

## 第一章 調査の概要

### 1. 調査目的

千代田区立小学校・中学校に通う子どもの読書の状況や変化を把握し、今後の読書活動推進に関する施策に活用することを目的とする。また、調査で把握した読書状況を公表することで、読書に関する子どもたちとそれを取りまく大人たちの関心を高め、読書推進につなげるものである。

### 2. 調査対象及び調査方法等

調査対象	千代田区立小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）の児童・生徒
抽出法	全校各学年1クラス
調査方法	小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）における配布・回収
調査時期	令和3年11月1日～令和3年11月19日

### 3. 回収結果

	有効回収数（回収率）
小学校一年生	209（90.1%）
小学校二年生	213（91.8%）
小学校三年生	216（95.2%）
小学校四年生	236（92.9%）
小学校五年生	220（92.4%）
小学校六年生	218（92.0%）
合計	1,312（92.4%）

	有効回収数（回収率）
中学一年生	94（92.2%）
中学二年生	93（96.9%）
中学三年生	93（89.4%）
合計	280（92.7%）

### 4. 報告書の見方

- 調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。サンプル数はその質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はnで示している。
- 回答は、単数回答（回答は1つ）と複数回答（回答はいくつでも）の2種類がある。
- 回答率（%）の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の合計数値は必ずしも100%とならない場合がある。
- 複数回答の場合には、その回答率（%）の合計は100%を超える場合がある。

## 第二章 調査結果

### 1. 対象者の属性

#### (1) 学校がある日の時間の使い方

##### <小学一年生～三年生>

問3 ふだん学校がある日（げつよう日～きんよう日）に、つぎのことのなかで、よくすることはありますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。（複数回答）

	n=	テレビ、ビデオ、DVDを見る	インターネットを見る	ゲームで遊ぶ	本を読む	マンガ・雑誌を読む	塾や習い事に行く	勉強・宿題をする	何もしない、ぼーっとしている	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	638	59.7	23.0	45.3	55.6	36.4	61.3	86.8	10.3	0.3	0.3

##### <小学四年生～六年生>

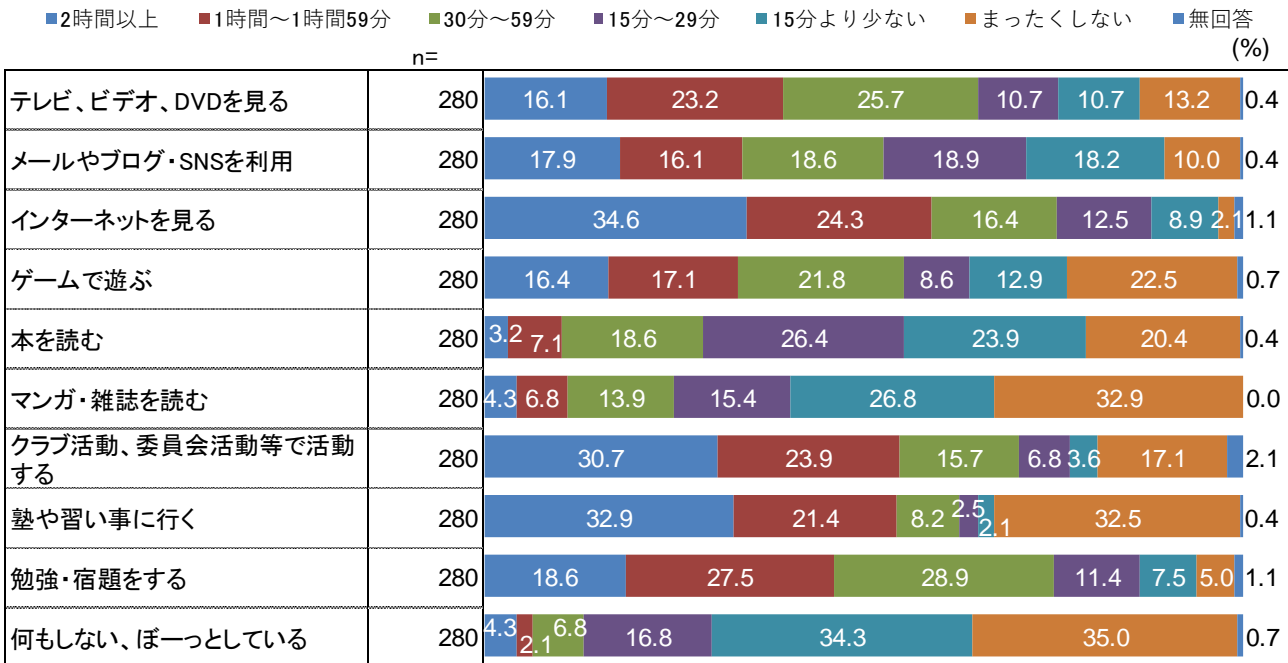
問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)

	n=								(%)
テレビ、ビデオ、DVDを見る	674	18.5	19.6	27.2	15.1	9.2	9.6	0.7	
メールやブログ・SNSを利用	674	4.5	4.2	5.0	7.6	27.2	51.0	0.6	
インターネットを見る	674	17.2	14.4	17.4	16.6	19.7	12.6	2.1	
ゲームで遊ぶ	674	12.9	12.0	15.4	13.2	12.2	32.9	1.3	
本を読む	674	12.5	11.7	23.7	22.6	15.9	12.6	1.0	
マンガ・雑誌を読む	674	4.9	7.1	14.2	18.1	24.0	31.3	0.3	
クラブ活動、委員会活動等で活動する	674	2.5	6.5	32.6	16.6	21.1	16.5	4.2	
塾や習い事に行く	674	63.1	16.6	5.0	1.2	11.0	1.6	1.5	
勉強・宿題をする	674	33.4	15.7	22.4	18.4	7.6	0.9	1.6	
何もしない、ぼーっとしている	674	3.6	4.6	11.0	41.2	36.5	0.9	0.9	

<中学生>

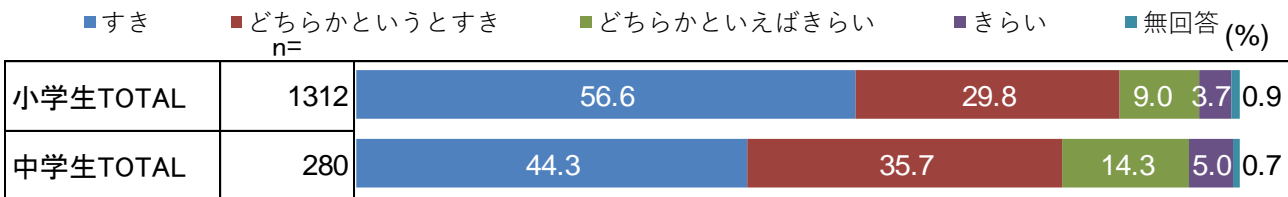
問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



2. 読書について

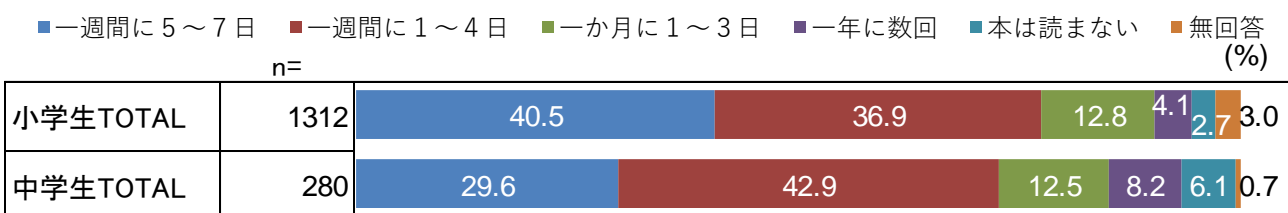
(1) 読書の好き嫌い

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



(2) 本を読む頻度

問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



(3) 読んでいる本の分野

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	小説や物語	伝記	歴史や文化の本	スポーツや習い事の本	図鑑や辞典・辞書	絵本	科学の読みもの	地理や地図	その他	無回答
小学生TOTAL	1238	75.0	27.0	34.4	17.0	40.7	35.4	26.7	14.3	9.9	1.8
中学生TOTAL	261	86.6	11.1	19.2	10.7	18.0	9.2	15.7	8.8	10.7	0.0

(4) 本を読む理由

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	楽しいから・おもしろいから	調べたいことがあるから	新しいことを知りたいから	言葉を使う力をつけたいから	考える力をつけたいから	先生や家族にすすめられたから	友達にすすめられたから	学校の宿題だから	無回答
小学生TOTAL	1238	82.8	34.9	45.6	31.0	33.5	15.9	9.9	6.4	2.0
中学生TOTAL	261	86.6	21.8	35.2	27.2	24.9	16.1	12.3	3.8	1.5

(5) 本を読まない理由

<回答ベース：問5で本は読まないと回答した人>

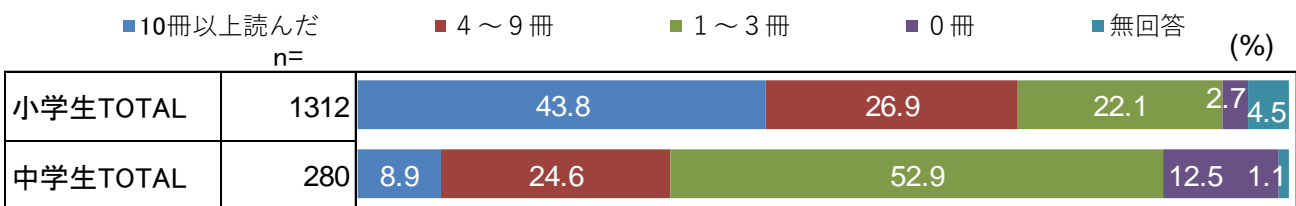
問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	本を読むのがきらいだから	読みたい本がないから	本を探すのが面倒だから	勉強や宿題で時間がなから	スポーツや習い事で時間がなから	遊びたいから	無回答
小学生TOTAL	35	42.9	48.6	17.1	11.4	8.6	40.0	11.4
中学生TOTAL	17	35.3	58.8	41.2	29.4	47.1	64.7	5.9

※ サンプル数 (n) 30 未満の結果については、参考値扱いとされたい。

(6) 前の月 (10月) に読んだ冊数

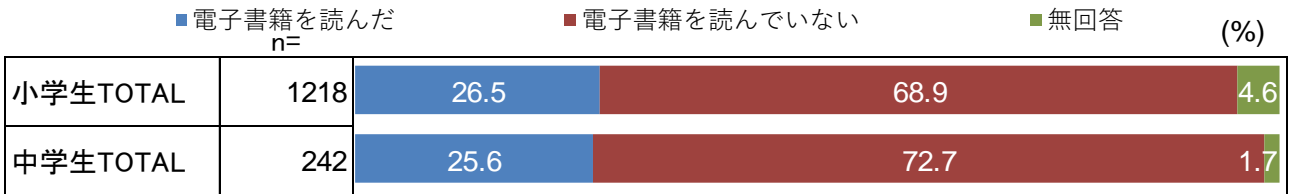
問6 前の月 (10月) に本を何冊読みましたか (読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



(7) 電子書籍の利用状況

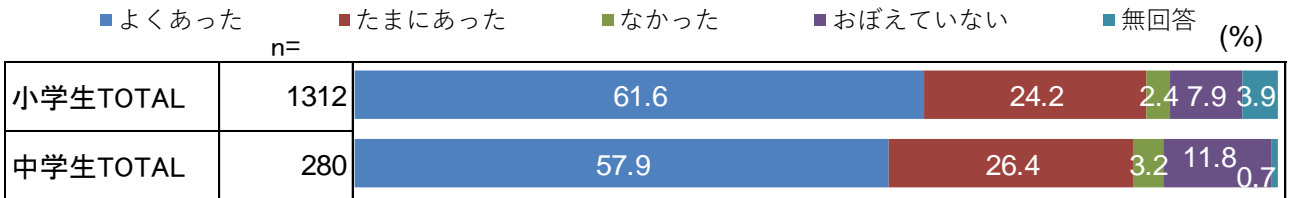
<回答ベース：問6で前の月（10月）に1冊以上読書したと回答した人>

問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



(8) 小学校入学前に本を読んでもらった経験

問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



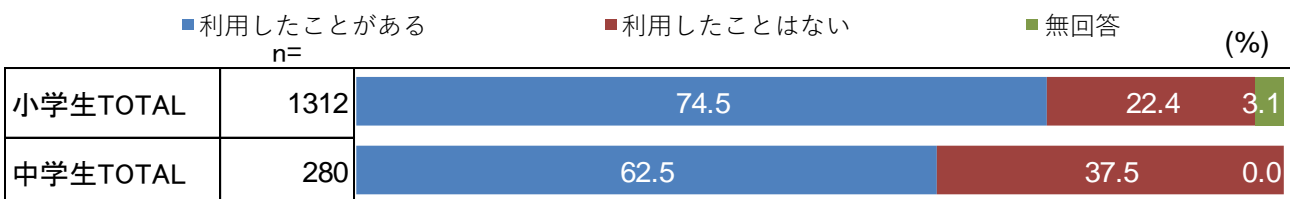
(9) 本の選び方

問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（複数回答）

	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	教科書やテストなどで本を探す	家にある本から選ぶ	どれもあてはまらない	無回答
小学生TOTAL	1312	77.6	16.2	32.3	26.8	20.7	28.7	20.3	43.7	2.5	1.5
中学生TOTAL	280	76.8	12.5	32.9	30.0	36.4	42.5	9.6	36.1	4.6	0.4

(10) 学校の図書館・学級文庫の利用状況

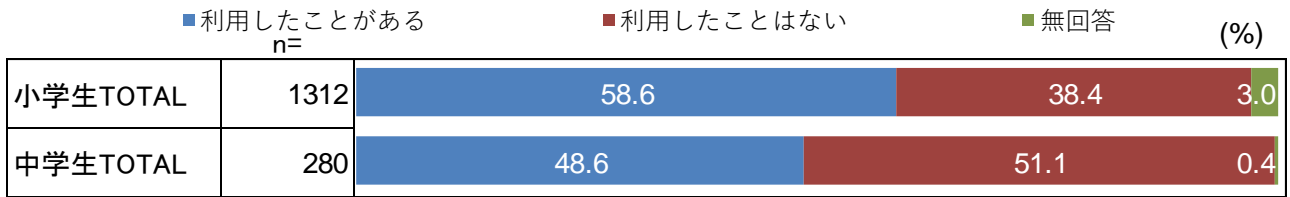
問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）





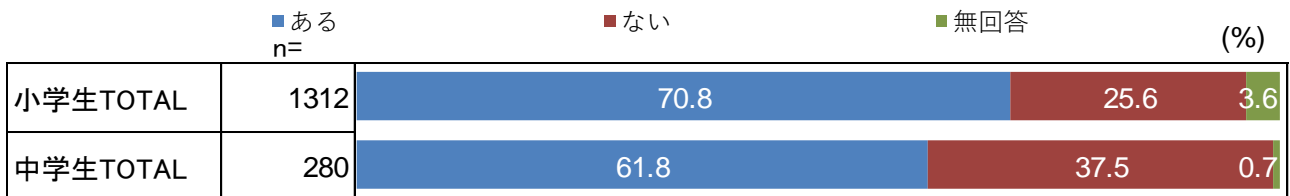
(11) 学校以外の図書館の利用状況

問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



(12) 大切な本や忘れられない本の存在

問11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



(13) 朝読書（一斉読書）について

<回答ベース：朝読書（一斉読書）を実施しているクラス>

問12 朝読書（一斉読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	本がすきになった	本を読むことが増えた	家族や友達と本の話をすることが増えた	図書館に行くことが増えた	文章をよく読めるようになった	新しいことを知ることができた	楽しい	たくさんしてほしい	どれにもあてはまらない	無回答
小学生TOTAL	923	41.3	48.9	17.6	19.1	32.8	35.5	51.5	28.3	9.3	18.5
中学生TOTAL	192	20.8	61.5	7.3	7.3	16.1	16.1	45.3	23.4	20.3	1.0

### 第三章 調査結果より

千代田区立小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）に通う子どもたちの読書状況を以下にまとめます。

\*\*\*\*\*

前の月（10月）の読書冊数について「0冊」と答えた割合は、小学生では2.7%で大きな変化はなかったが、中学生では12.5%とこれまでの調査で最も低い割合となり、最も高かった前年の20.5%から8ポイント減少した。学年別でみると1年生5.3%、2年生11.8%、3年生20.4%だった。

電子書籍の利用状況について、今年度から小学校低学年（1-3年生）も対象に加えて調査を行った。小学生は26.5%で、低学年（1-3年生）が27.5%、高学年（4-6年生）が25.7%だった。中学生は25.6%で、急激な伸びが見られた前年度（29.1%）からはやや減少した。

コロナ禍を機に電子書籍の利用が伸びたといわれているが、今回の結果では、小学校低学年が利用する割合が最も高かった。

学校の図書館・学級文庫の利用状況については、4月以降に「利用したことがある」と答えた人が、小学生では74.5%（前年度77.9%）、中学生では62.5%（前年度61.5%）となった。

学校図書館の利用にさまざまな制限が設けられていた前年度に比べ、今年度は緩和していたものの、利用の回復には至っていないようである。

学校以外の図書館についても、「利用したことがある」と答えた人は、小学生では58.6%（前年度60.1%）、中学生では48.6%（前年度45.1%）と、学校図書館と同様の傾向となった。

コロナ禍の影響が大きくみられた前年度と比較して、小学生では全体にあまり大きな変化はなかったが、中学生では以下のような変化が見られた。

- ・ 読書がきらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と答えた人が、前年度から7%減少（26.4%→19.3%）
- ・ 本を読む理由で、「楽しいから・おもしろいから」が最も高いのは同じだが、「新しいことを知りたいから」「調べたいことがあるから」「考える力をつけたいから」が増加傾向。
- ・ 読書がきらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と答えた人で「前の月に読んだ冊数が0冊」の割合が、前年度から10%以上減少（48.7%→37.0%）。
- ・ 本の選び方で、「家族がすすめてくれた本から選ぶ」が、前年度から10%以上増加（21.5%→32.9%）。

これらの変化から、本を手にする機会が増えていることがうかがえ、不読率（＝前の月の読書冊数が0冊と答えた割合）の減少にもつながっていると考えられる。

\*\*\*\*\*

学校、家庭、図書館は、さまざまな制限や制約のある生活が続く中でも、子どもたちにとって本が身近な存在であり続けられるよう、環境づくりと働きかけをしていくことが重要である。

# 第7回千代田区子ども読書調査報告書

令和4年3月

千代田区



## ～ 目 次 ～

第一章 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象及び調査方法等	1
3. 回収結果	1
4. 報告書の見方	2
第二章 調査結果	3
1. 対象者の属性	3
(1) 学校別・学年別在籍人数	3
(2) 学年別有効回収数	4
(3) 学年別有効回収率	4
(4) 学校がある日の時間の使い方	5
2. 読書について	10
(1) 読書の好き嫌い	10
(2) 本を読む頻度	11
(3) 読んでいる本の分野	13
(4) 本を読む理由	15
(5) 本を読まない理由	17
(6) 前の月(10月)に読んだ冊数	19
(7) 電子書籍の利用状況	21
(8) 小学校入学前に本を読んでもらった経験	22
(9) 本の選び方	25
(10) 学校の図書館・学級文庫の利用状況	31
(11) 学校以外の図書館の利用状況	34
(12) 大切な本や忘れられない本の存在	37
(13) 大切な本や忘れられない本の題名	39
(14) 朝読書(一斉読書)について	40
第三章 過去5年間の調査結果との比較	44
第四章 調査結果より	48
附属資料(調査票)	49



# 第一章 調査の概要

## 1. 調査目的

千代田区立小学校・中学校に通う子どもの読書の状況や変化を把握し、今後の読書活動推進に関する施策に活用することを目的とする。また、調査で把握した読書状況を公表することで、読書に関する子どもたちとそれを取りまく大人たちの関心を高め、読書推進につなげるものである。

## 2. 調査対象及び調査方法等

調査対象	千代田区立小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）の児童・生徒
抽出法	全校各学年1クラス
調査方法	小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）における配布・回収
調査時期	令和3年11月1日～令和3年11月19日

## 3. 回収結果

### <小学生>

	配布数（票）※在籍数 A	有効回収数（票） B	回収率 B/A
一年生	232	209	90.1%
二年生	232	213	91.8%
三年生	227	216	95.2%
四年生	254	236	92.9%
五年生	238	220	92.4%
六年生	237	218	92.0%
合計	1,420	1,312	92.4%

### <中学生>

	配布数（票）※在籍数 A	有効回収数（票） B	回収率 B/A
一年生	102	94	92.2%
二年生	96	93	96.9%
三年生	104	93	89.4%
合計	302	280	92.7%

#### 4. 報告書の見方

- 調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。サンプル数はその質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はnで示している。
- サンプル数（n）30未満の結果については、参考値扱いとして、コメントしていない。
- 回答は、単数回答（回答は1つ）と複数回答（回答はいくつでも）の2種類がある。
- 回答率（%）の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の合計数値は必ずしも100%とならない場合がある。
- 複数回答の場合には、その回答率（%）の合計は100%を超える場合がある。
- TOTALと比較して統計的に有意な差（有意水準5%）を中心にコメントを記載している。

■ 検定・ポイント差情報	
比率の差の検定	有意水準5%で高い
対TOTAL行	有意水準5%で低い

- 図表として示したものの中には「無回答者」を省略した部分があるため、区分ごとのサンプル数（n）の合計が全体の有効回収数と一致しないことがある。



## 第二章 調査結果

### 1. 対象者の属性

#### (1) 学校別・学年別在籍人数

<小学生>

(人)

	一年生	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	学校計
麴町小学校	35	33	36	28	30	30	192
九段小学校	31	30	28	34	29	36	188
番町小学校	32	26	33	35	36	40	202
富士見小学校	33	28	27	39	33	38	198
お茶の水小学校	19	23	24	35	26	18	145
千代田小学校	30	26	28	24	22	24	154
昌平小学校	28	34	24	33	40	24	183
和泉小学校	24	32	27	26	22	27	158
学年計	232	232	227	254	238	237	1,420

<中学生>

(人)

	一年生	二年生	三年生	学校計
麴町中学校	32	34	35	101
神田一橋中学校	30	22	29	81
九段中等教育学校	40	40	40	120
学年計	102	96	104	302

(2) 学年別有効回収数

<小学生>

(人)

	一年生	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	合計
学年計	209	213	216	236	220	218	1,312

<中学生>

(人)

	一年生	二年生	三年生	合計
学年計	94	93	93	280

(3) 学年別有効回収率

<小学生>

	一年生	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	合計
学年計	90.1%	91.8%	95.2%	92.9%	92.4%	92.0%	92.4%

<中学生>

	一年生	二年生	三年生	合計
学年計	92.2%	96.9%	89.4%	92.7%

(4) 学校がある日の時間の使い方

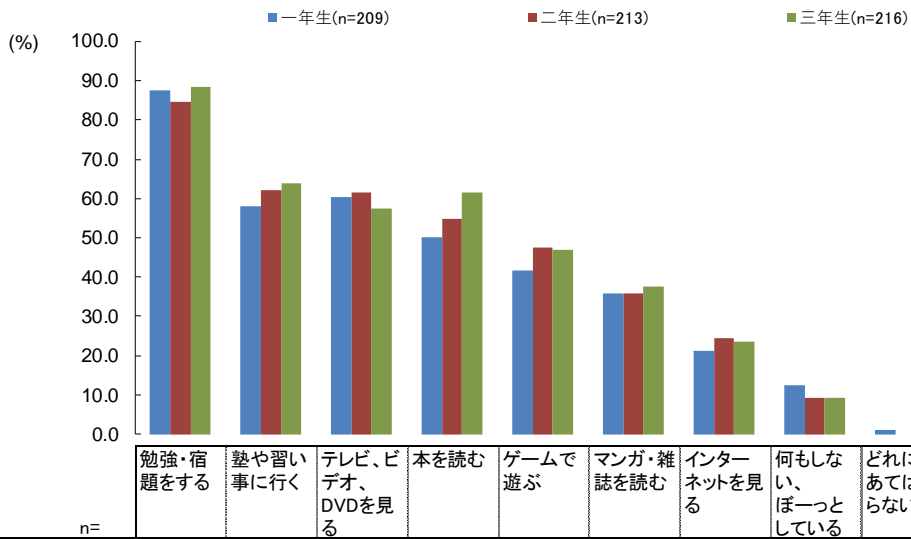
<回答ベース：【小学一年生～三年生】>

問3 ふだん学校がある日（げつよう日～きんよう日）に、つぎのことのなかで、よくすることはありますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。（複数回答）

小学一年生～三年生では「勉強・宿題をする」の割合が高い。

学校がある日の時間の使い方は、「勉強・宿題をする」が 86.8%と最も高く、次いで「塾や習い事に行く」が 61.3%、「テレビ、ビデオ、DVDを見る」が 59.7%、「本を読む」が 55.6%と続く。

学年別にみると、「本を読む」は、一年生が 50.2%、二年生が 54.9%、三年生が 61.6%で、学年があがるにつれ割合が高くなっている。



n=	勉強・宿題をする	塾や習い事に行く	テレビ、ビデオ、DVDを見る	本を読む	ゲームで遊ぶ	マンガ・雑誌を読む	インターネットを見る	何もしない、ぼーっとしている	どれにもあてはまらない	無回答
TOTAL	638	638	638	638	638	638	638	638	638	638
一年生	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209
二年生	213	213	213	213	213	213	213	213	213	213
三年生	216	216	216	216	216	216	216	216	216	216

<回答ベース：【小学四年生～六年生】【中学生】>

問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）

小学四年生～六年生がよくしていることは「塾や習い事に行く」「勉強・宿題をする」。

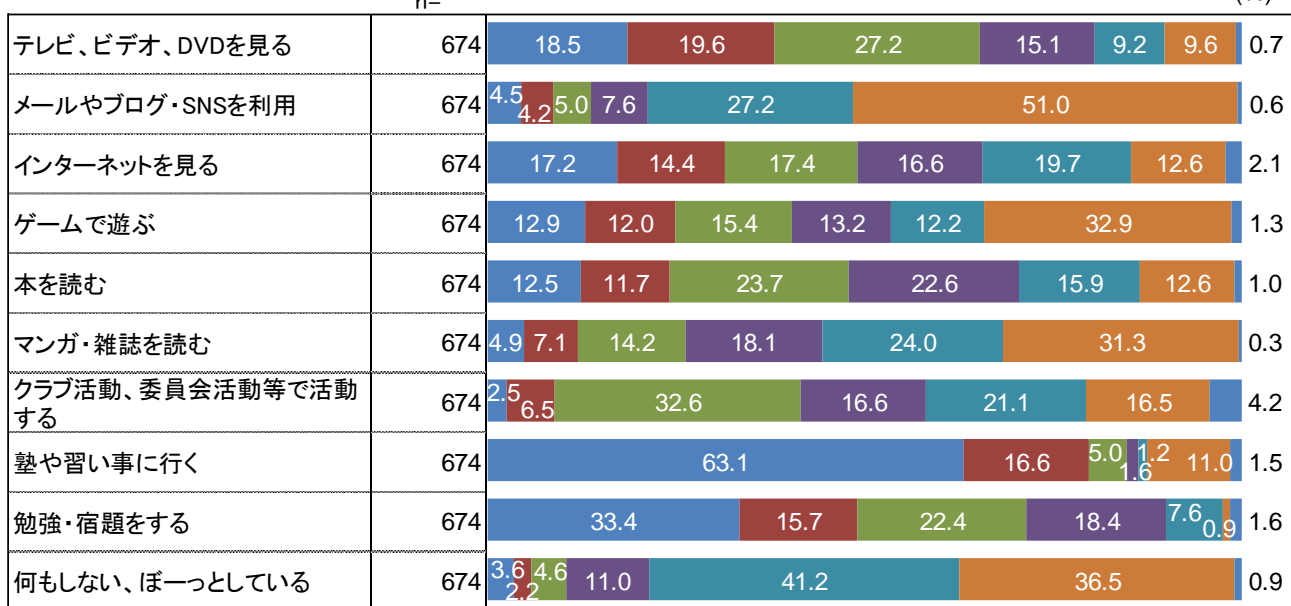
<小学四年生～六年生>

学校がある日に2時間以上していることは、「塾や習い事に行く」が63.1%と高い。

学年別にみると、15分以上「本を読む」は、四年生では70.8%、五年生では69.5%、六年生では71.1%と、約7割となっている。

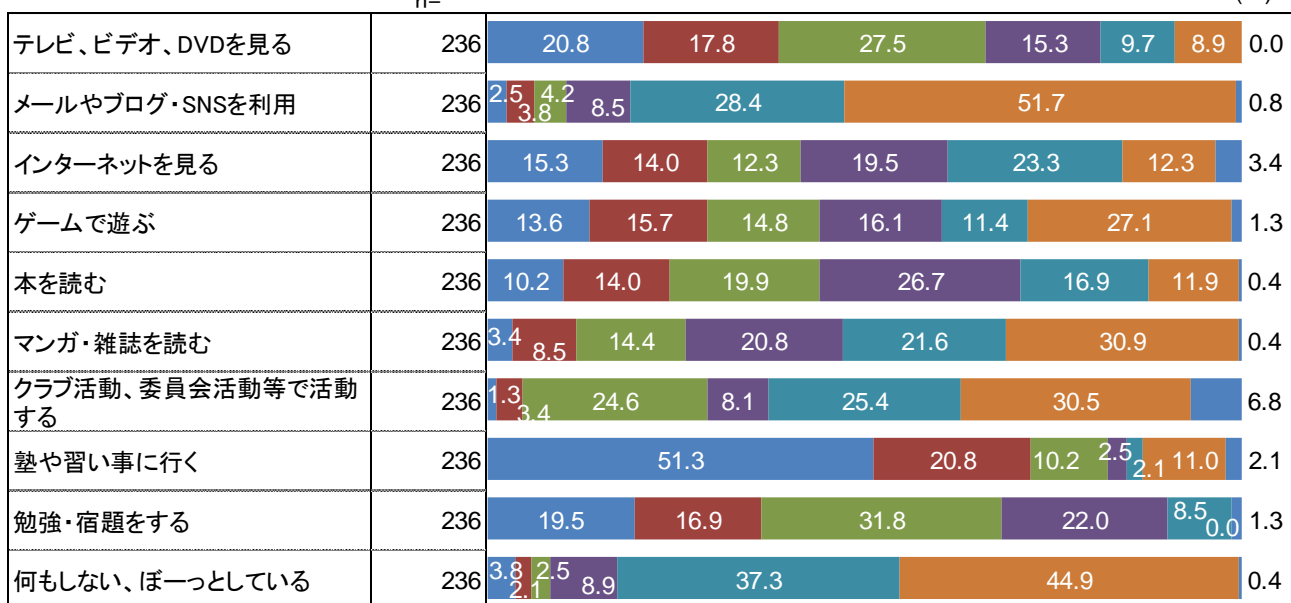
<TOTAL>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



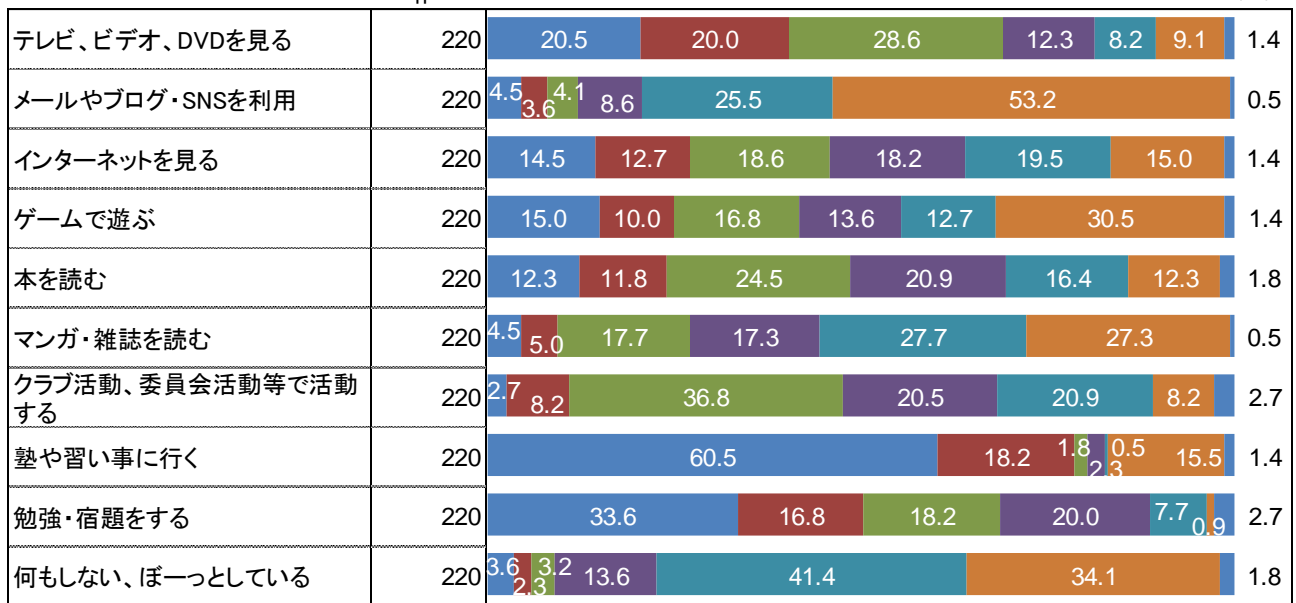
<四年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



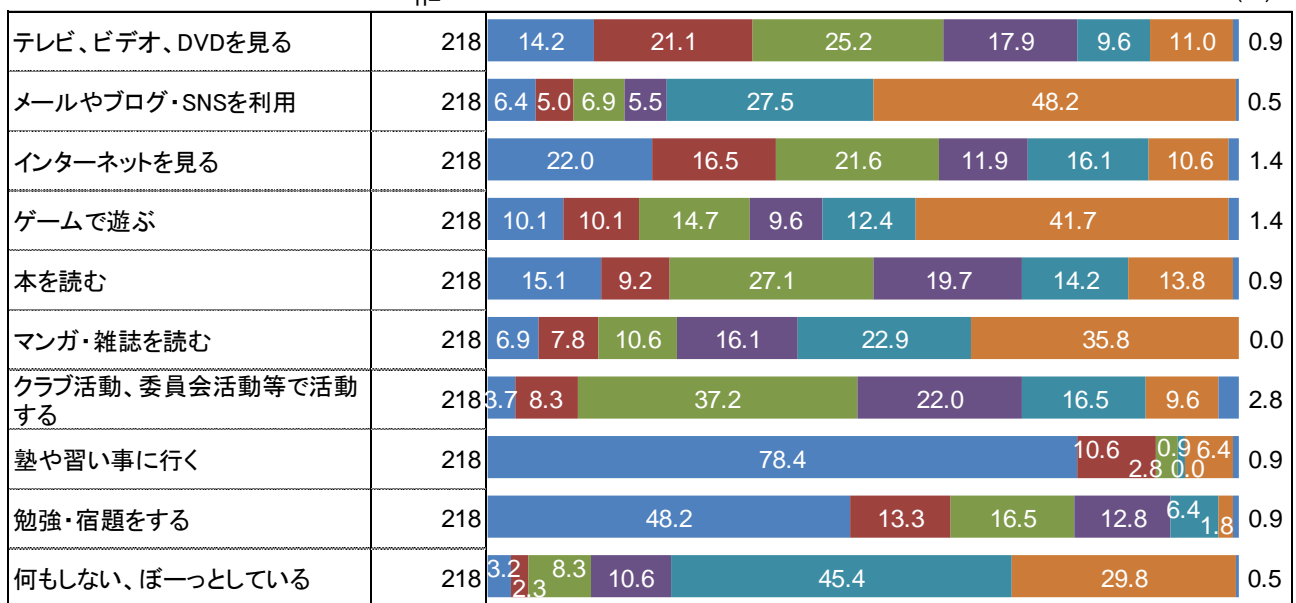
<五年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



<六年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



## 中学生がよくしていることは「塾や習い事に行く」「インターネットを見る」。

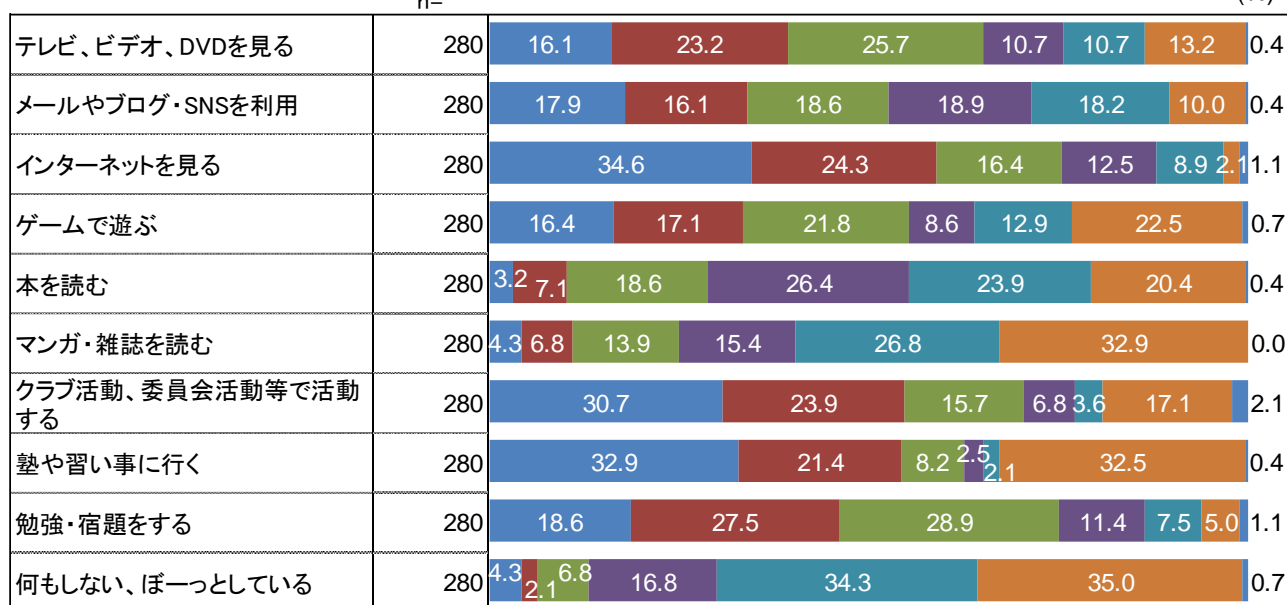
### <中学生>

学校がある日に「2時間以上」していることは、「インターネットを見る」(34.6%)、「塾や習い事に行く」(32.9%)が高い。

学年別にみると、15分以上「本を読む」は、一年生では56.5%、二年生では62.4%、三年生では47.3%である。

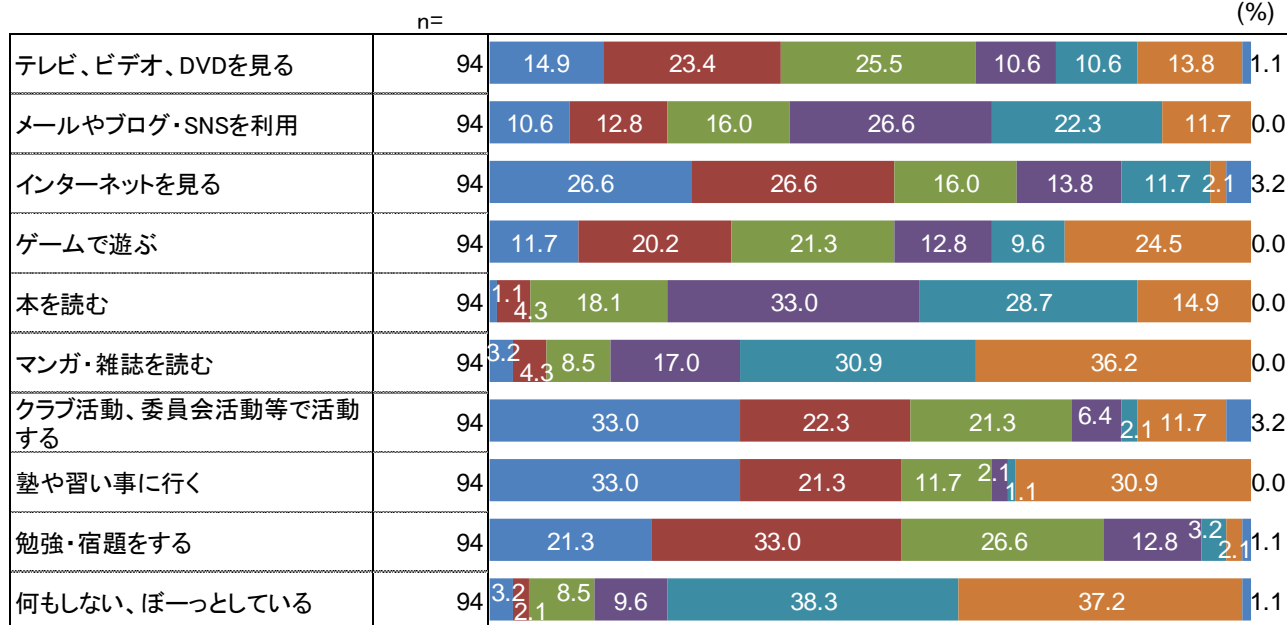
### <TOTAL>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



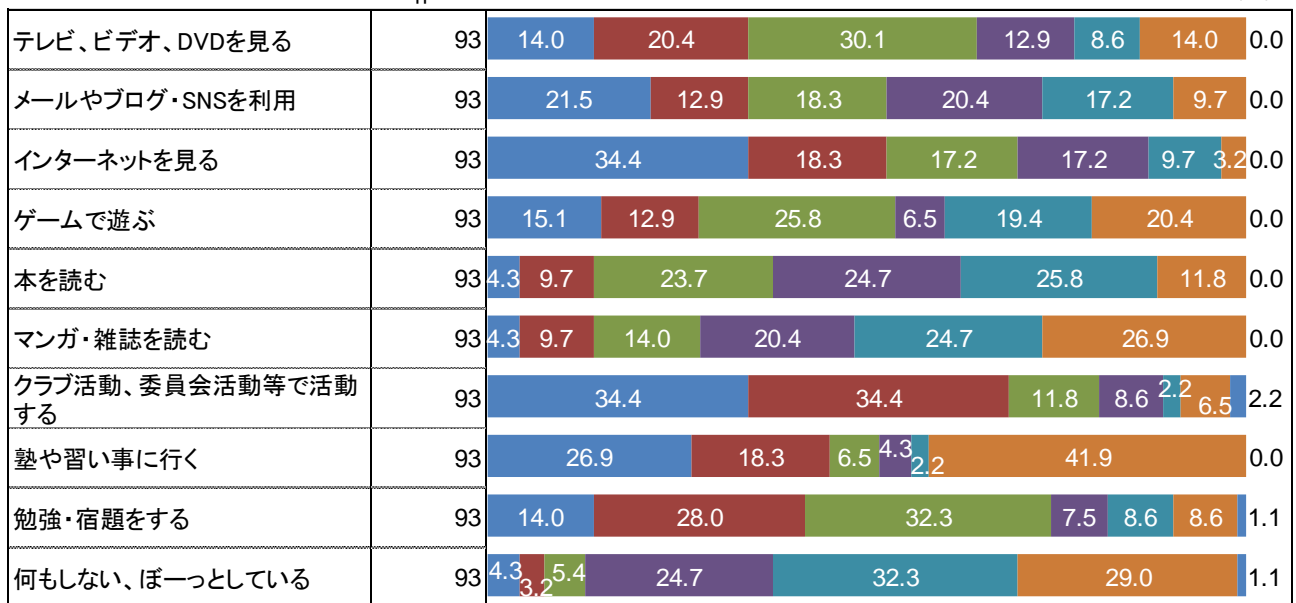
### <一年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



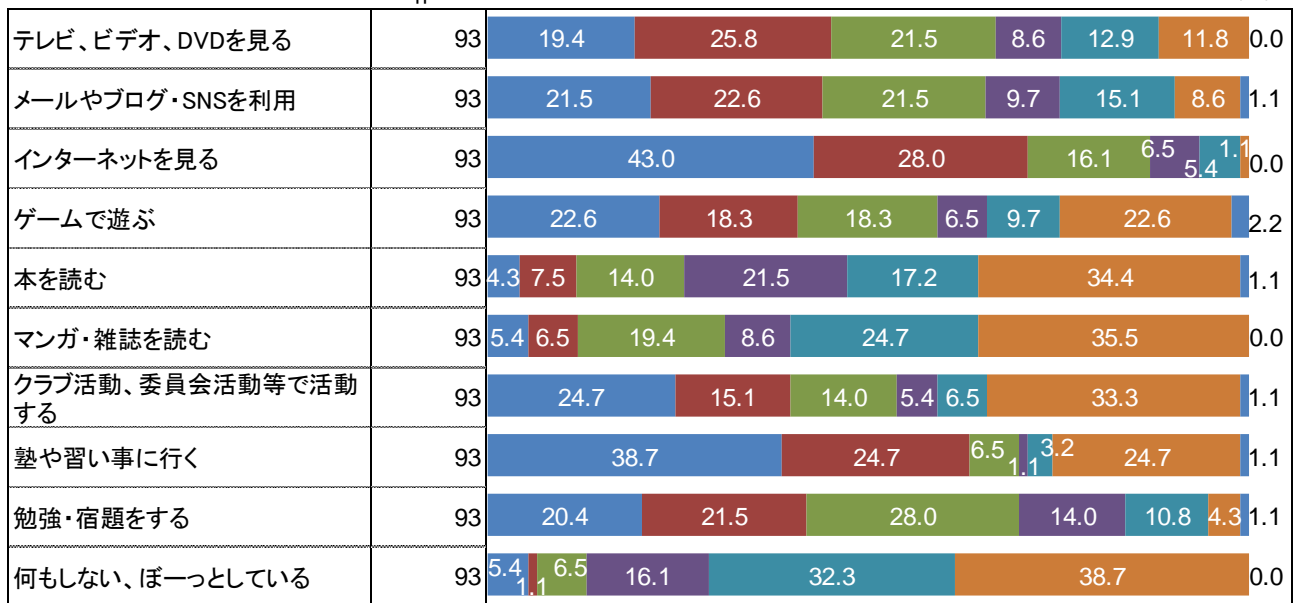
<二年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



<三年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



## 2. 読書について

### (1) 読書の好き嫌い

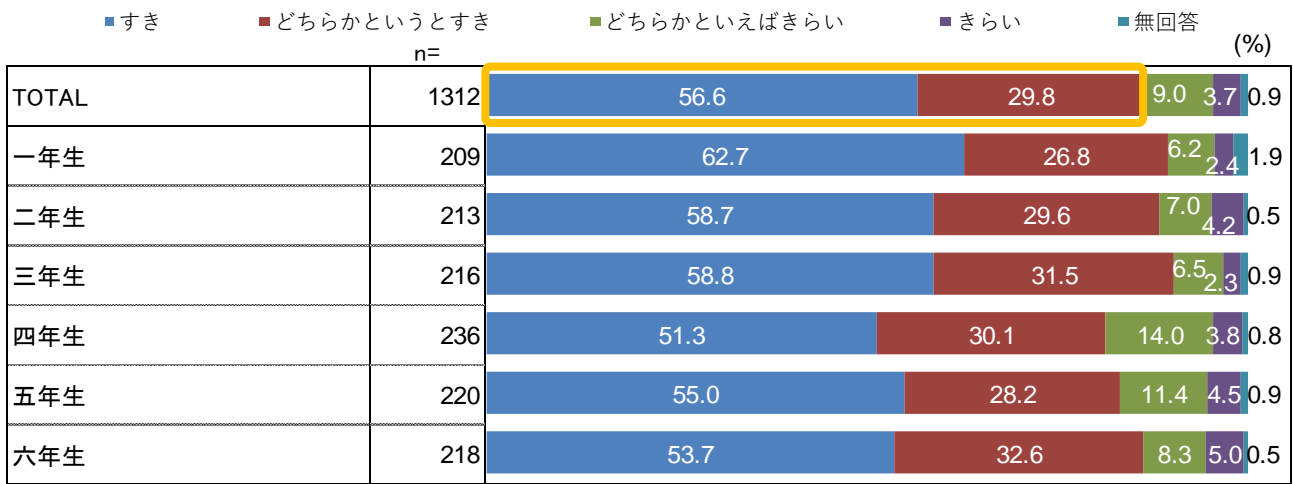
問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生の86.4%、中学生の80.0%は読書が好き。

#### <小学生>

読書の好き嫌いは、「好き」が56.6%、「どちらかというとき」が29.8%、「どちらかといえば嫌い」が9.0%、「嫌い」が3.7%である。

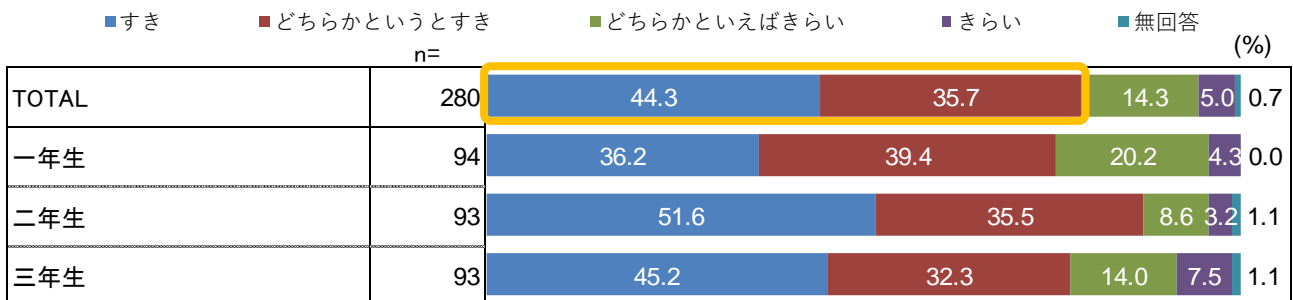
学年別にみると、いずれの学年でも8割以上の人が好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答している。



#### <中学生>

読書の好き嫌いは、「好き」が44.3%、「どちらかというとき」が35.7%、「どちらかといえば嫌い」が14.3%、「嫌い」が5.0%である。

学年別にみると、二年生では9割弱、三年生では約8割の人が好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答している。一方、一年生では2割強が嫌い（「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」）と回答している。





## (2) 本を読む頻度

問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生の40.5%、中学生の29.6%が本を「一週間に5～7日」読んでいる。

### <小学生>

本を読む頻度は、「一週間に5～7日」が40.5%、「一週間に1～4日」が36.9%、「一か月に1～3日」が12.8%、「一年に数回」が4.1%、「本は読まない」が2.7%である。

学年別にみると、一週間に1日以上読んでいる人はいずれの学年でも7割以上となっており、特に一年生(82.7%)と四年生(80.9%)で高い。

■一週間に5～7日 ■一週間に1～4日 ■一か月に1～3日 ■一年に数回 ■本は読まない ■無回答 (%)

	n=	%					
TOTAL	1312	40.5	36.9	12.8	4.1	2.7	3.0
一年生	209	47.8	34.9	9.1	2.4	2.4	3.3
二年生	213	40.8	37.6	11.7	4.7	2.3	2.8
三年生	216	39.4	38.4	11.1	5.1	1.4	4.6
四年生	236	43.2	37.7	9.7	3.0	5.1	1.3
五年生	220	36.4	37.3	16.4	4.5	3.2	2.3
六年生	218	35.8	35.3	18.8	5.0	1.4	3.7

### <中学生>

本を読む頻度は、「一週間に5～7日」が29.6%、「一週間に1～4日」が42.9%、「一か月に1～3日」が12.5%、「一年に数回」が8.2%、「本は読まない」が6.1%である。

学年別にみると、一週間に1日以上読んでいる人は、三年生では59.2%と他の学年に比べ低い。

■一週間に5～7日 ■一週間に1～4日 ■一か月に1～3日 ■一年に数回 ■本は読まない ■無回答 (%)

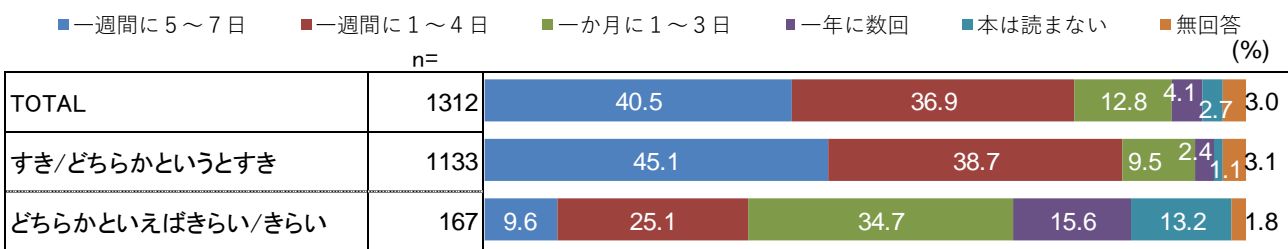
	n=	%					
TOTAL	280	29.6	42.9	12.5	8.2	6.1	0.7
一年生	94	29.8	47.9	14.9	3.2	4.3	0.0
二年生	93	36.6	44.1	7.5	6.5	4.3	1.1
三年生	93	22.6	36.6	15.1	15.1	9.7	1.1

問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の45.1%、中学生の33.9%が  
 本を「一週間に5～7日」読んでいる。

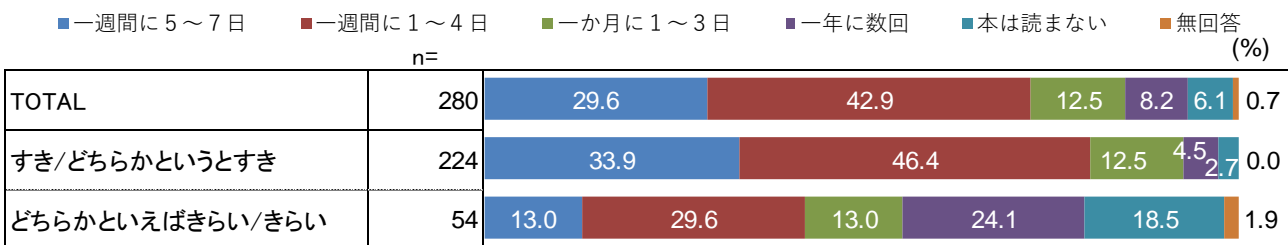
<小学生>

読書の好き嫌い別に本を読む頻度をみると、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人の45.1%が「一週間に5～7日」と回答している。きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では、「一か月に1～3日」(34.7%)読んでいる人が最も高い。



<中学生>

本を読む頻度は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人の33.9%が「一週間に5～7日」と回答している。きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では、「本は読まない」が18.5%であった。



### (3) 読んでいる本の分野

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

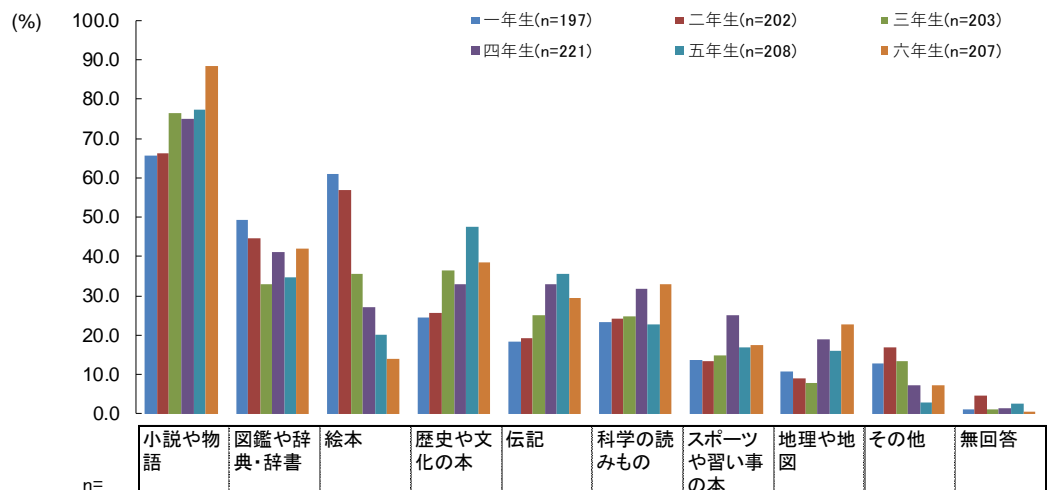
問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

読んでいる本の分野は、小学生、中学生とも「小説や物語」が最も高い。  
小学生は学年があがるにつれ、「小説や物語」を読む割合が高くなる。

#### <小学生>

読んでいる本の分野は、「小説や物語」が75.0%と最も高く、次いで「図鑑や辞典・辞書」が40.7%、「絵本」が35.4%と続く。

「小説や物語」は高学年で割合が高く、六年生では88.4%である。一方、「絵本」は一年生、二年生では5割以上が読んでおり、他の学年より高い割合となっている。



n=	小説や物語	図鑑や辞典・辞書	絵本	歴史や文化の本	伝記	科学の読みもの	スポーツや習い事の本	地理や地図	その他	無回答	
TOTAL	1238	75.0	40.7	35.4	34.4	27.0	26.7	17.0	14.3	9.9	1.8
一年生	197	65.5	49.2	60.9	24.4	18.3	23.4	13.7	10.7	12.7	1.0
二年生	202	66.3	44.6	56.9	25.7	19.3	24.3	13.4	8.9	16.8	4.5
三年生	203	76.4	33.0	35.5	36.5	25.1	24.6	14.8	7.9	13.3	1.0
四年生	221	75.1	41.2	27.1	33.0	33.0	31.7	24.9	19.0	7.2	1.4
五年生	208	77.4	34.6	20.2	47.6	35.6	22.6	16.8	15.9	2.9	2.4
六年生	207	88.4	42.0	14.0	38.6	29.5	32.9	17.4	22.7	7.2	0.5

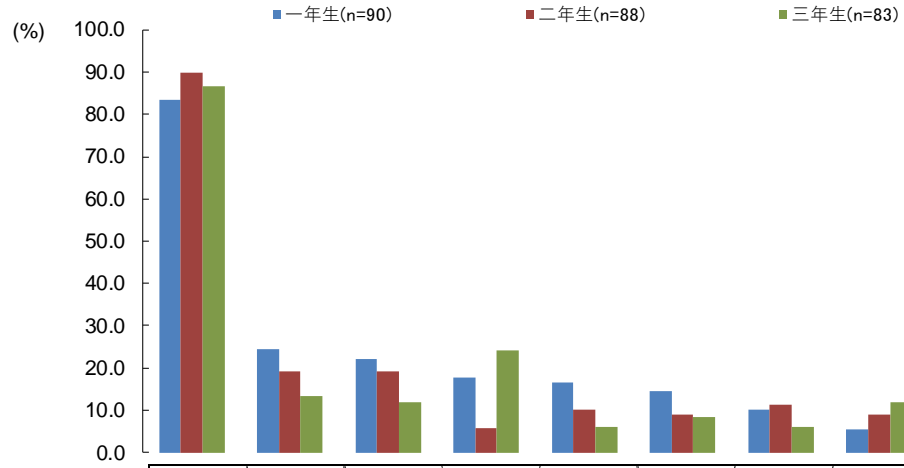
その他として、以下のような記述があった。

料理の本/なぞなぞの本/時刻表/法律の本/手芸・工作の本/うらない/マジック/将棋/おりがみの本/エッセイ 他

<中学生>

読んでいる本の分野は、「小説や物語」が 86.6%と最も高く、次いで「歴史や文化の本」が 19.2%、「図鑑や辞典・辞書」が 18.0%と続く。

三年生では、「科学の読み物」が、他の学年に比べて高く、二年生では低くなっている。



	n=	小説や物語	歴史や文化の本	図鑑や辞典・辞書	科学の読みもの	伝記	スポーツや習い事の本	絵本	地理や地図	その他
TOTAL	261	86.6	19.2	18.0	15.7	11.1	10.7	9.2	8.8	10.7
一年生	90	83.3	24.4	22.2	17.8	16.7	14.4	10.0	5.6	7.8
二年生	88	89.8	19.3	19.3	5.7	10.2	9.1	11.4	9.1	13.6
三年生	83	86.7	13.3	12.0	24.1	6.0	8.4	6.0	12.0	10.8

その他として、以下のような記述があった。

楽器の本/スポーツの本/エッセイ/ビジネス本/政治・経済・お金/動物の飼い方 他

(4) 本を読む理由

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

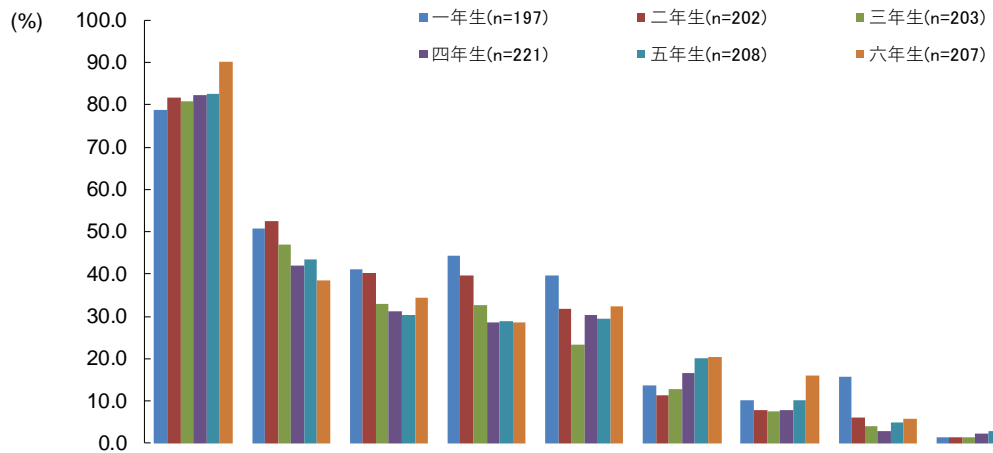
問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生、中学生とも「楽しいから・おもしろいから」が最も高い。

<小学生>

本を読む理由は、「楽しいから・おもしろいから」が82.8%と最も高く、次いで「新しいことを知りたいから」が45.6%、「調べたいことがあるから」が34.9%と続く。

二年生では「新しいことを知りたいから」、六年生では「楽しいから・おもしろいから」との回答が他の学年に比べ高い。

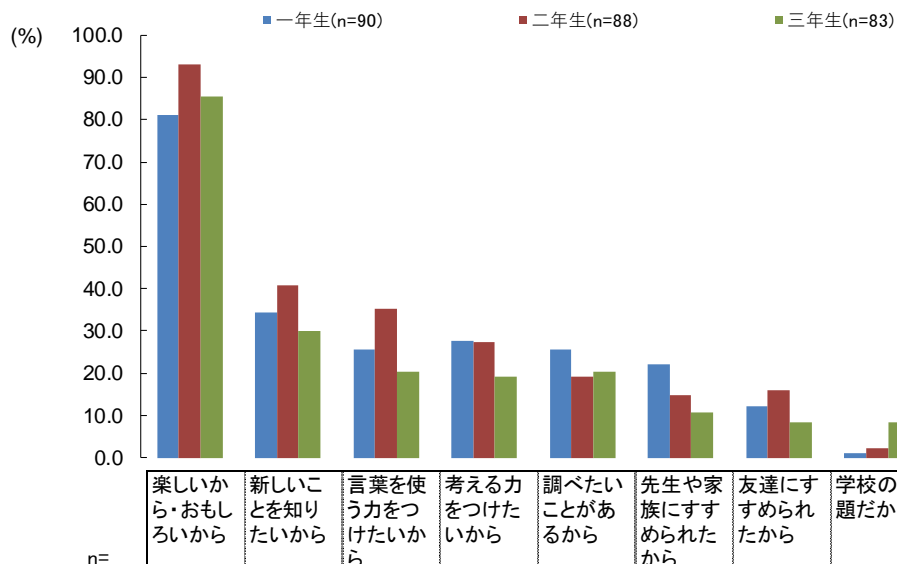


	n=	楽しいから・おもしろいから	新しいことを知りたいから	調べたいことがあるから	考える力をつけたいから	言葉を使う力をつけたいから	先生や家族にすすめられたから	友達にすすめられたから	学校の宿題だから	無回答
TOTAL	1238	82.8	45.6	34.9	33.5	31.0	15.9	9.9	6.4	2.0
一年生	197	78.7	50.8	41.1	44.2	39.6	13.7	10.2	15.7	1.5
二年生	202	81.7	52.5	40.1	39.6	31.7	11.4	7.9	5.9	1.5
三年生	203	80.8	46.8	33.0	32.5	23.2	12.8	7.4	3.9	1.5
四年生	221	82.4	42.1	31.2	28.5	30.3	16.7	7.7	2.7	2.3
五年生	208	82.7	43.3	30.3	28.8	29.3	20.2	10.1	4.8	2.9
六年生	207	90.3	38.6	34.3	28.5	32.4	20.3	15.9	5.8	2.4

<中学生>

本を読む理由は、「楽しいから・おもしろいから」が 86.6%と最も高く、次いで「新しいことを知りたいから」が 35.2%、「言葉を使う力をつけたいから」が 27.2%と続く。

二年生では「楽しいから・おもしろいから」、三年生では「学校の宿題だから」との回答が他の学年に比べ高い。



	n=	楽しいから・おもしろいから	新しいことを知りたいから	言葉を使う力をつけたいから	考える力をつけたいから	調べたいことがあるから	先生や家族にすすめられたから	友達にすすめられたから	学校の宿題だから	無回答
TOTAL	261	86.6	35.2	27.2	24.9	21.8	16.1	12.3	3.8	1.5
一年生	90	81.1	34.4	25.6	27.8	25.6	22.2	12.2	1.1	1.1
二年生	88	93.2	40.9	35.2	27.3	19.3	14.8	15.9	2.3	2.3
三年生	83	85.5	30.1	20.5	19.3	20.5	10.8	8.4	8.4	1.2

(5) 本を読まない理由

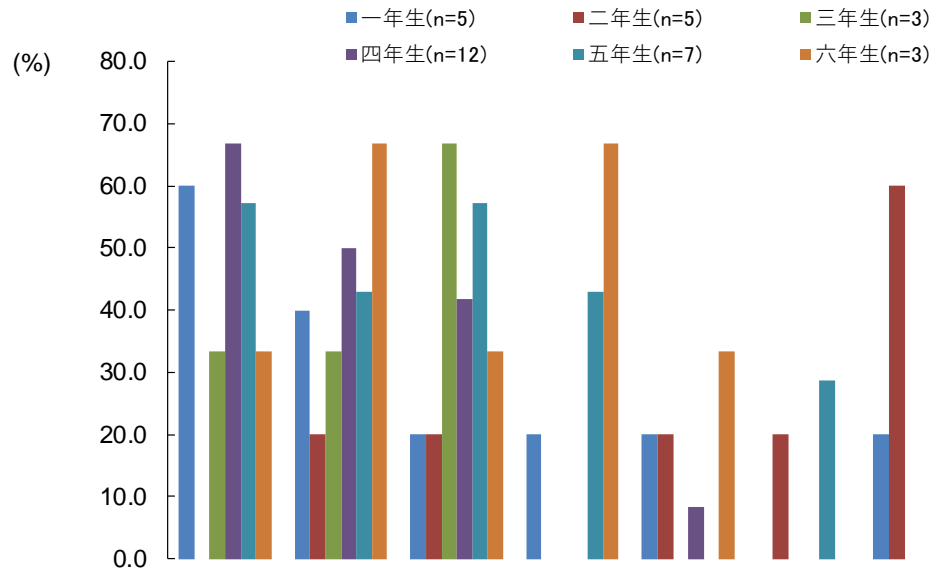
<回答ベース：問5で本は読まないと回答した人>

問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生では「読みたい本がないから」、  
中学生では「遊びたいから」が最も高い。

<小学生>

本を読まない理由は、「読みたい本がないから」が48.6%と最も高く、次いで「本を読むのがきらいだから」が42.9%、「遊びたいから」が40.0%と続く。

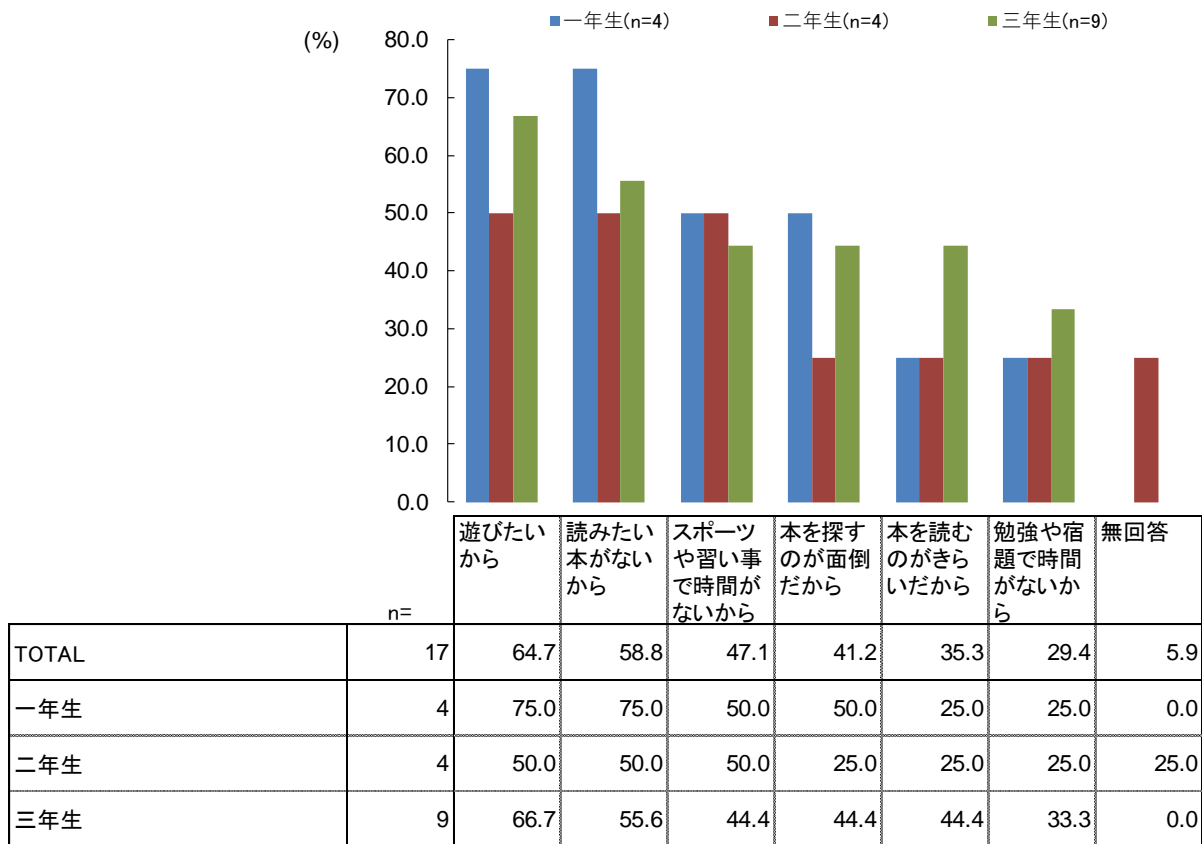


n=	読みたい本がないから	本を読むのがきらいだから	遊びたいから	本を探すのが面倒だから	勉強や宿題で時間がないから	スポーツや習い事で時間がないから	無回答
TOTAL	35	48.6	42.9	40.0	17.1	11.4	11.4
一年生	5	60.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0
二年生	5	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	60.0
三年生	3	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
四年生	12	66.7	50.0	41.7	0.0	8.3	0.0
五年生	7	57.1	42.9	57.1	42.9	0.0	28.6
六年生	3	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	0.0

※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

<中学生>

本を読まない理由は、「遊びたいから」が64.7%（11人）と最も高く、次いで「読みたい本がないから」が58.8%（10人）、「スポーツや習い事で時間がないから」が47.1%（8人）と続く。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。



(6) 前の月(10月)に読んだ冊数

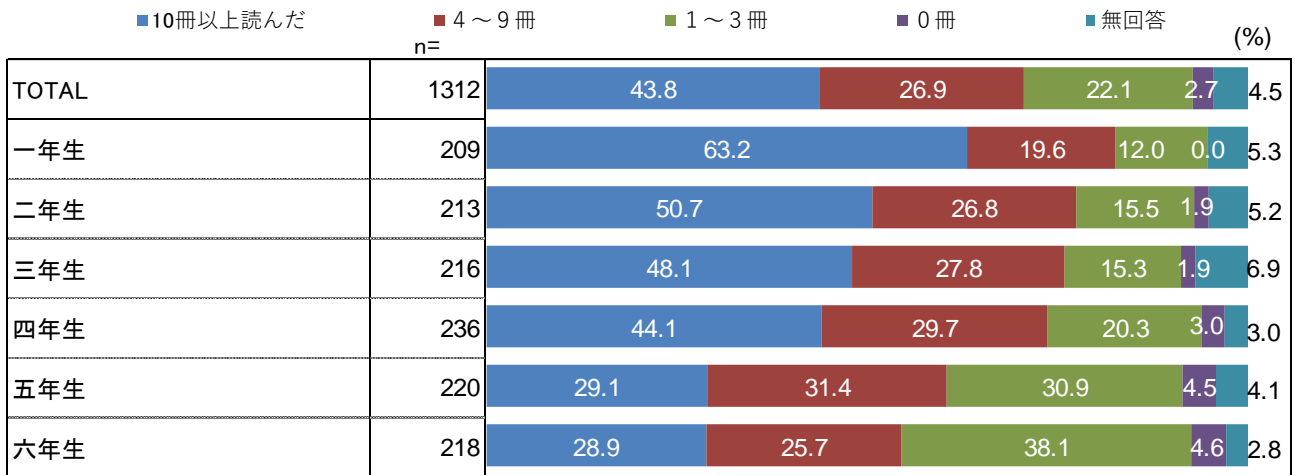
問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

「10冊以上読んだ」人は、小学生で43.8%、中学生で8.9%。  
中学生は、学年があがるにつれ、「0冊」の割合が高くなる。

<小学生>

前の月(10月)の読書冊数は、「10冊以上読んだ」が43.8%、「4～9冊」が26.9%、「1～3冊」が22.1%、「0冊」が2.7%である。

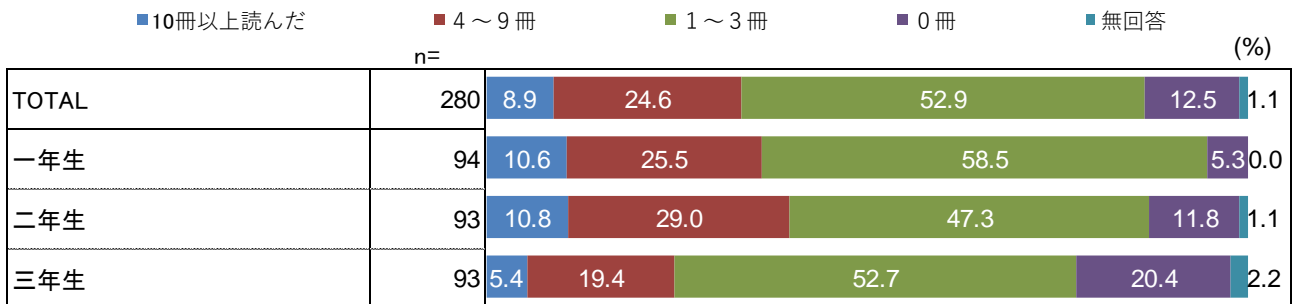
学年があがるにつれ、読書冊数は減る傾向がみられ、「10冊以上読んだ」は一年生では63.2%なのに対し、五年生では29.1%、六年生では28.9%となっている。



<中学生>

前の月(10月)の読書冊数は、「10冊以上読んだ」が8.9%、「4～9冊」が24.6%、「1～3冊」が52.9%、「0冊」が12.5%である。

学年別にみると、「0冊」は一年生で5.3%、二年生で11.8%、三年生で20.4%と、学年があがるにつれ高くなっている。

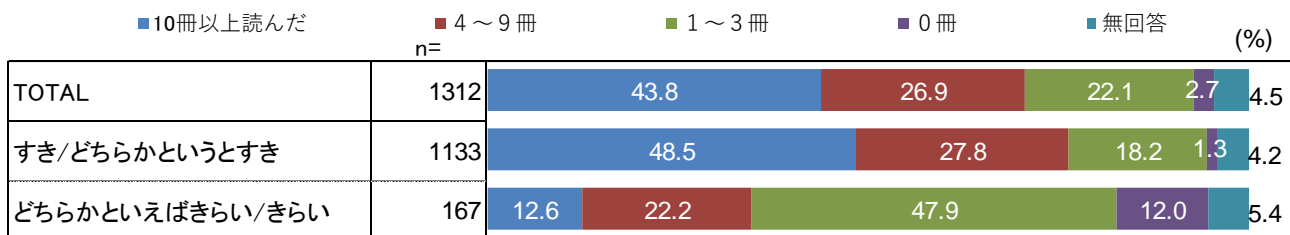


問6 前の月（10月）に本を何冊読みましたか（読んでもらった本も数えます）。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）  
 問4 本を読むのは好きですか。（単数回答）

読書が好きな人では「10冊以上読んだ」は、小学生で48.5%、中学生で11.2%。

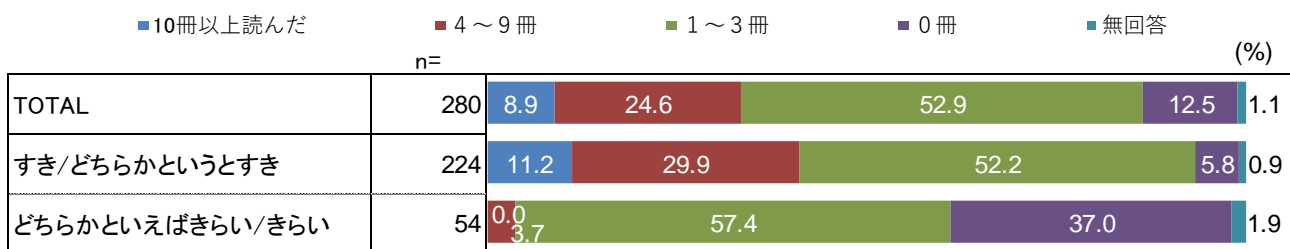
<小学生>

読書の好き嫌い別に読書冊数をみると、好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答した人では、「10冊以上読んだ」が48.5%、「4～9冊」が27.8%である。きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人の12.6%が「10冊以上読んだ」と回答している。



<中学生>

読書の好き嫌い別に読書冊数をみると、好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答した人では、「10冊以上読んだ」が11.2%である。きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人では「0冊」が37.0%となっている。



(7) 電子書籍の利用状況

<回答ベース：問6で前の月（10月）に1冊以上読書したと回答した人>

問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）

電子書籍の利用状況は、小学生で26.5%、中学生で25.6%。

<小学生>

前の月（10月）の読書のうち、「電子書籍を読んだ」人は26.5%、「電子書籍を読んでいない」人は68.9%である。

学年別にみると、いずれの学年でも電子書籍の利用は2割を超えている。

■電子書籍を読んだ      ■電子書籍を読んでいない      ■無回答      (%)

	n=			
TOTAL	1218	26.5	68.9	4.6
一年生	198	27.3	67.2	5.6
二年生	198	29.8	65.7	4.5
三年生	197	25.4	69.0	5.6
四年生	222	23.0	70.7	6.3
五年生	201	28.4	68.2	3.5
六年生	202	25.7	72.3	2.0

<中学生>

前の月（10月）の読書のうち、「電子書籍を読んだ」人は25.6%、「電子書籍を読んでいない」人は72.7%である。

学年別にみると、一年生の16.9%、二年生の29.6%、三年生の31.9%が電子書籍を読んでいる。

■電子書籍を読んだ      ■電子書籍を読んでいない      ■無回答      (%)

	n=			
TOTAL	242	25.6	72.7	1.7
一年生	89	16.9	83.1	0.0
二年生	81	29.6	69.1	1.2
三年生	72	31.9	63.9	4.2

(8) 小学校入学前に本を読んでもらった経験

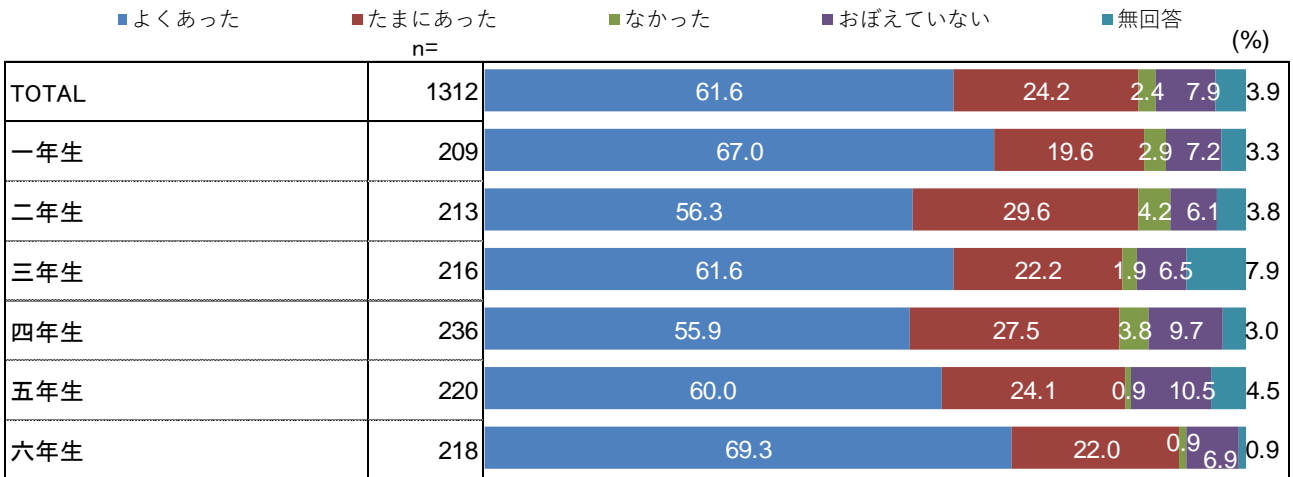
問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生の61.6%、中学生の57.9%が、  
小学校入学前に本を読んでもらうことが「よくあった」。

<小学生>

小学校入学前に本を読んでもらった経験は、「よくあった」が61.6%、「たまにあった」が24.2%、「なかった」が2.4%である。

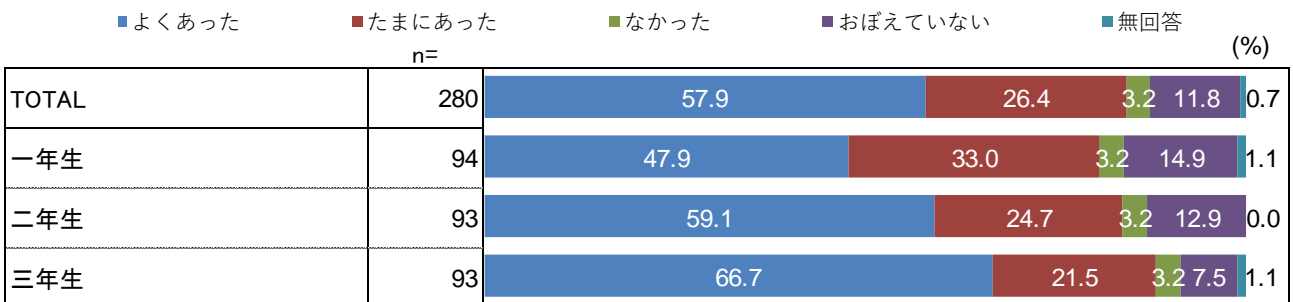
学年別にみると、いずれの学年でも8割以上が本を読んでもらった経験(「よくあった」+「たまにあった」)がある。



<中学生>

小学校入学前に本を読んでもらった経験は、「よくあった」が57.9%、「たまにあった」が26.4%、「なかった」が3.2%である。

学年別にみると、三年生では「よくあった」は66.7%と他の学年に比べ高い。

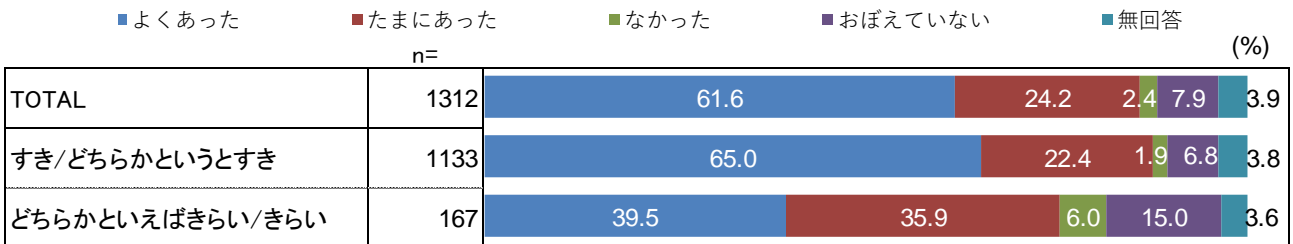


問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の65.0%、中学生の62.5%が、  
 本を読んでもらうことが「よくあった」。

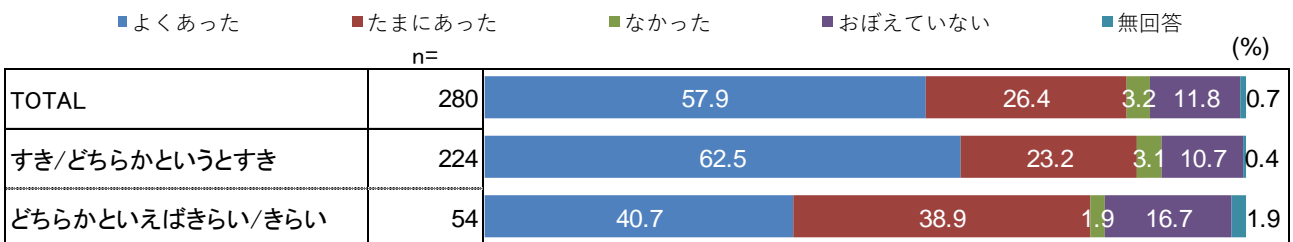
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、「よくあった」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では65.0%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人では39.5%である。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、「よくあった」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では62.5%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人では40.7%である。



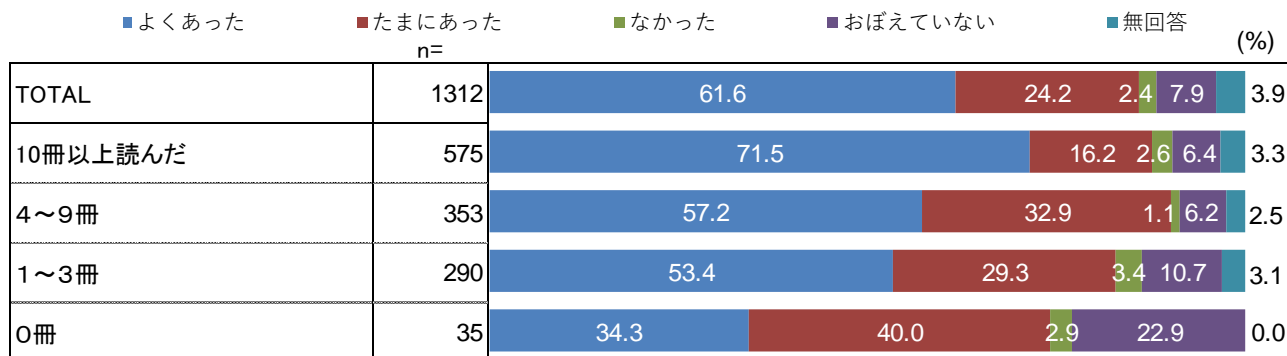
問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生では読書冊数が多い人ほど、  
本を読んでもらった経験が「よくあった」の割合が高い。

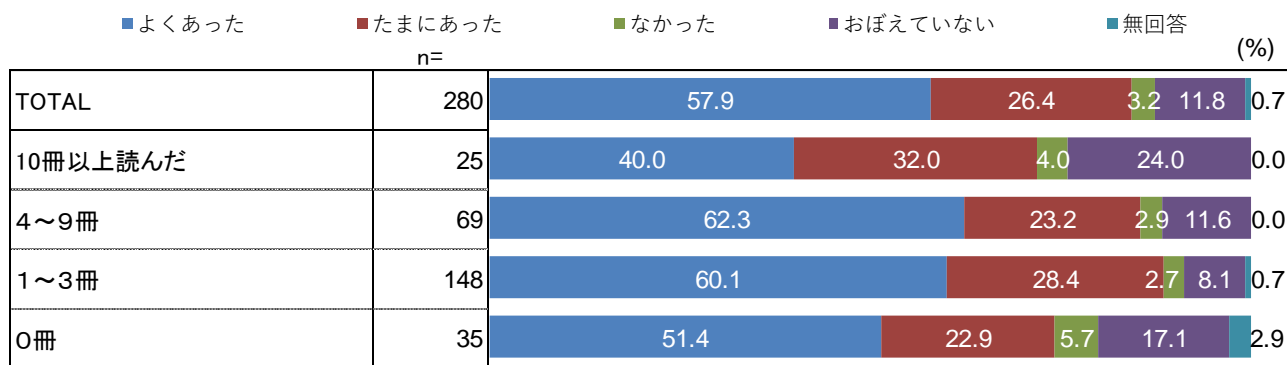
<小学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、読書冊数が多いほど、「よくあった」の割合が高い。



<中学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「よくあった」は、「4~9冊」では62.3%、「1~3冊」では60.1%と高い。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

(9) 本の選び方

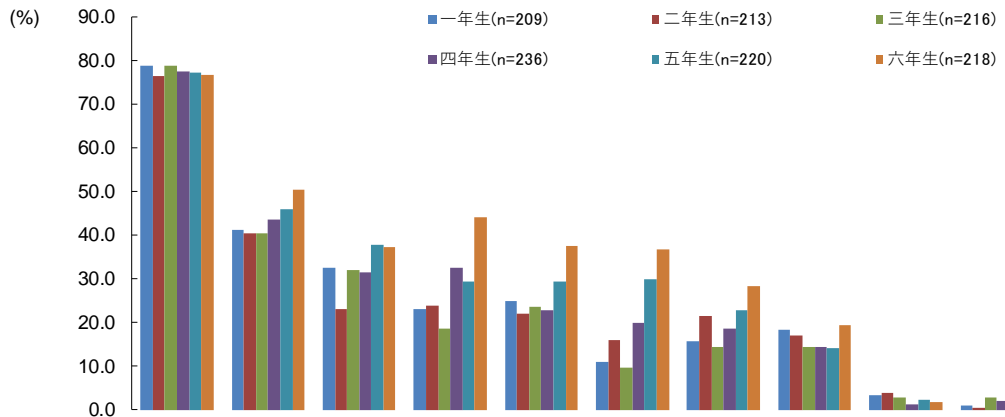
問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生、中学生とも「図書館や本屋の中で自分で探す」が最も高い。

<小学生>

本の選び方は、「図書館や本屋の中で自分で探す」が77.6%と最も高く、次いで「家にある本から選ぶ」が43.7%、「家族がすすめてくれた本から選ぶ」が32.3%と続く。

学年別にみると、六年生では「家にある本から選ぶ」が50.5%と他の学年に比べ高くなっている。

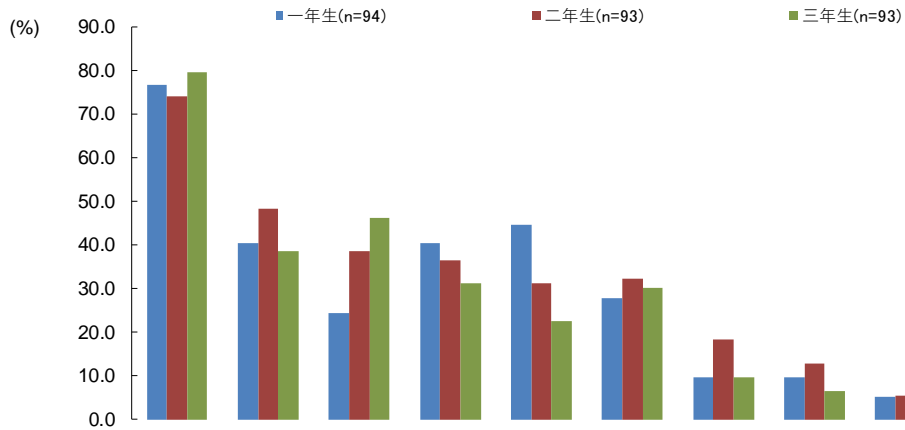


	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	教科書やテストにでた本を探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	1312	77.6	43.7	32.3	28.7	26.8	20.7	20.3	16.2	2.5	1.5
一年生	209	78.9	41.1	32.5	23.0	24.9	11.0	15.8	18.2	3.3	1.0
二年生	213	76.5	40.4	23.0	23.9	22.1	16.0	21.6	16.9	3.8	0.5
三年生	216	78.7	40.3	31.9	18.5	23.6	9.7	14.4	14.4	2.8	2.8
四年生	236	77.5	43.6	31.4	32.6	22.9	19.9	18.6	14.4	1.3	2.1
五年生	220	77.3	45.9	37.7	29.5	29.5	30.0	22.7	14.1	2.3	1.4
六年生	218	76.6	50.5	37.2	44.0	37.6	36.7	28.4	19.3	1.8	1.4

### <中学生>

本の選び方は、「図書館や本屋の中で自分で探す」が76.8%と最も高く、次いで「映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ」が42.5%、「本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ」が36.4%と続く。

学年別にみると、一年生では「家族がすすめてくれた本から選ぶ」が44.7%、三年生では「本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ」が46.2%と、他の学年よりも高くなっている。



	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	教科書やテストなどで探した本を探す	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	280	76.8	42.5	36.4	36.1	32.9	30.0	12.5	9.6	4.6	0.4
一年生	94	76.6	40.4	24.5	40.4	44.7	27.7	9.6	9.6	5.3	0.0
二年生	93	74.2	48.4	38.7	36.6	31.2	32.3	18.3	12.9	5.4	0.0
三年生	93	79.6	38.7	46.2	31.2	22.6	30.1	9.7	6.5	3.2	1.1

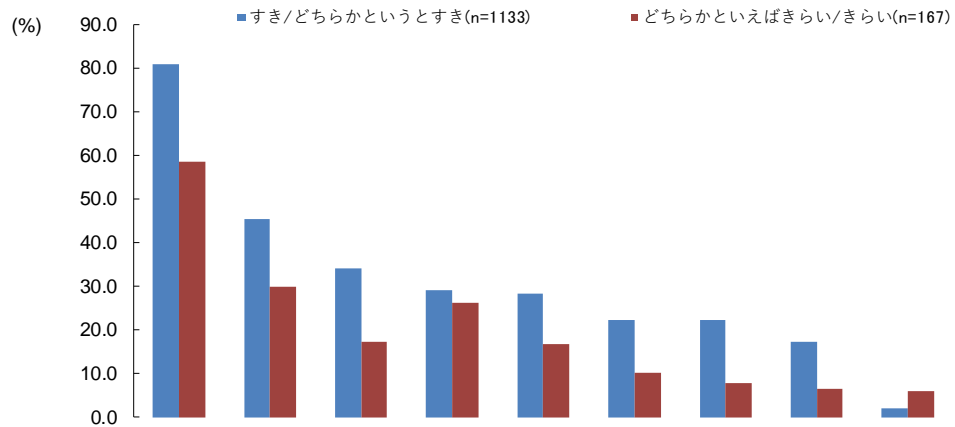


問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)  
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書の好き嫌いに関係なく、  
 「図書館や本屋の中で自分で探す」が最も高い。

<小学生>

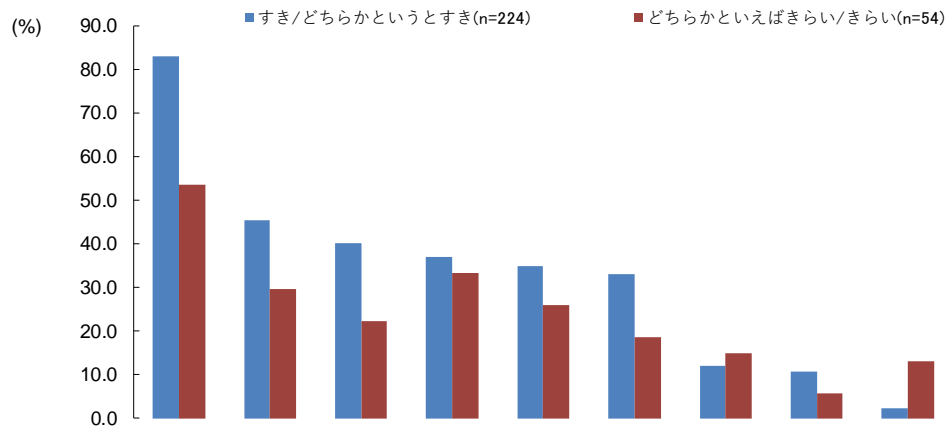
読書の好き嫌い別にみると、好き(「好き」+「どちらかというとき」)と回答した人では、「図書館や本屋の中で自分で探す」が80.8%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」)と回答した人でも「図書館や本屋の中で自分で探す」が58.7%と最も高い。



	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	教科書やテストにでた本を探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	1312	77.6	43.7	32.3	28.7	26.8	20.7	20.3	16.2	2.5	1.5
好き/どちらかというとき	1133	80.8	45.5	34.2	29.2	28.3	22.2	22.2	17.4	2.0	1.3
どちらかといえば嫌い/嫌い	167	58.7	29.9	17.4	26.3	16.8	10.2	7.8	6.6	6.0	3.0

<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、すき（「すき」+「どちらかというとき」）と回答した人では、「図書館や本屋の中で自分で探す」が 83.0%、きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人でも、「図書館や本屋の中で自分で探す」が 53.7%と最も高い。



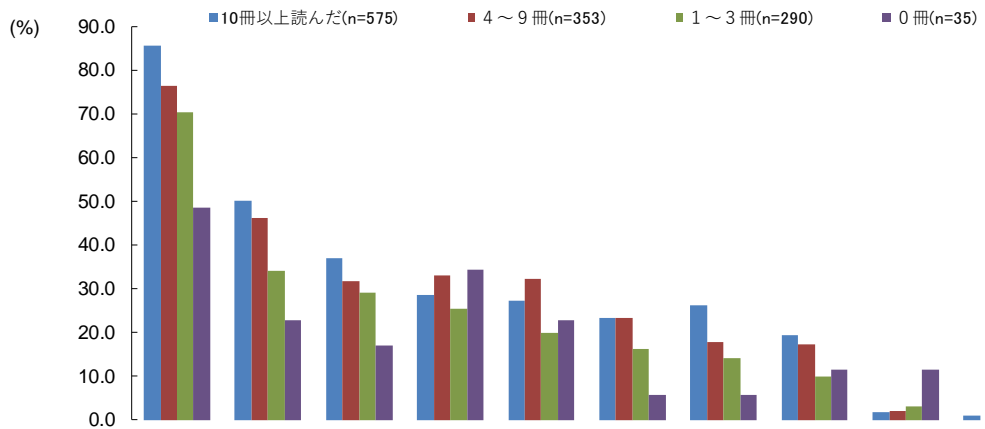
	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	教科書やテストにでてきた本を探す	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	280	76.8	42.5	36.4	36.1	32.9	30.0	12.5	9.6	4.6	0.4
好き/どちらかというとき	224	83.0	45.5	40.2	37.1	34.8	33.0	12.1	10.7	2.2	0.4
どちらかといえばきらい/きらい	54	53.7	29.6	22.2	33.3	25.9	18.5	14.8	5.6	13.0	0.0

問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)  
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書冊数にかかわらず、「図書館や本屋の中で自分で探す」が最も高い。

<小学生>

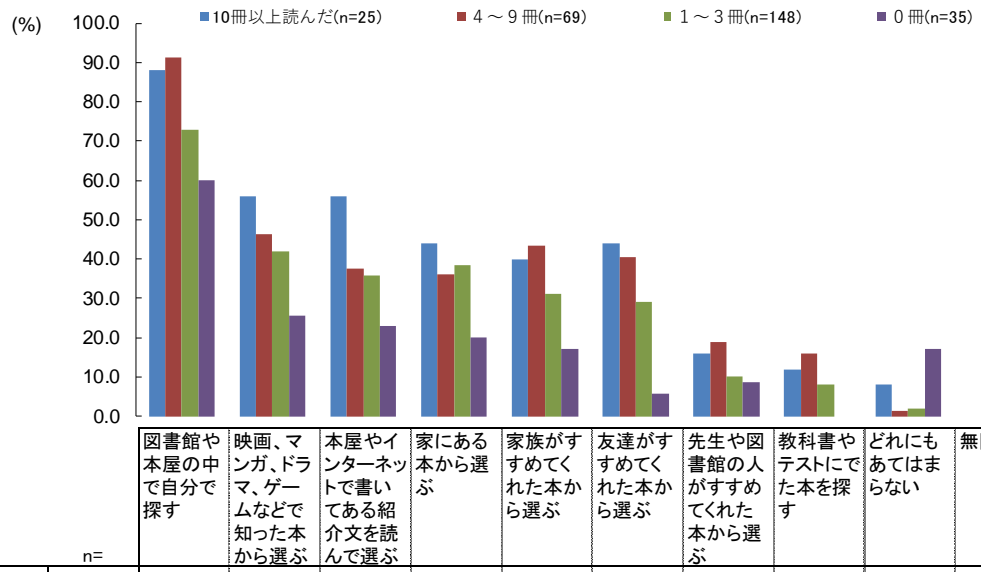
前の月(10月)の読書冊数別にみると、読書冊数が多い人では、いずれの選択肢も高い割合となっている。特に「図書館や本屋の中で自分で探す」は、「10冊以上読んだ」で85.7%と高い。



n=	図書館や本屋の中で自分で探す	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	教科書やテストにでた本を探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	どれもあてはまらない	無回答	
TOTAL	1312	77.6	43.7	32.3	28.7	26.8	20.7	20.3	16.2	2.5	1.5
10冊以上読んだ	575	85.7	50.1	36.9	28.5	27.3	23.3	26.1	19.5	1.7	1.0
4~9冊	353	76.5	46.2	31.7	33.1	32.3	23.2	17.8	17.3	2.0	0.0
1~3冊	290	70.3	34.1	29.0	25.5	20.0	16.2	14.1	10.0	3.1	1.0
0冊	35	48.6	22.9	17.1	34.3	22.9	5.7	5.7	11.4	11.4	0.0

<中学生>

前の月（10月）の読書冊数別にみると、「4～9冊」では「図書館や本屋の中で自分で探す」「家族がすすめてくれた本から選ぶ」「友達がすすめてくれた本から選ぶ」がそれぞれ高い。



	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	教科書やテストで見た本を探す	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	280	76.8	42.5	36.4	36.1	32.9	30.0	12.5	9.6	4.6	0.4
10冊以上読んだ	25	88.0	56.0	56.0	44.0	40.0	44.0	16.0	12.0	8.0	0.0
4～9冊	69	91.3	46.4	37.7	36.2	43.5	40.6	18.8	15.9	1.4	0.0
1～3冊	148	73.0	41.9	35.8	38.5	31.1	29.1	10.1	8.1	2.0	0.0
0冊	35	60.0	25.7	22.9	20.0	17.1	5.7	8.6	0.0	17.1	2.9

※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

(10) 学校の図書館・学級文庫の利用状況

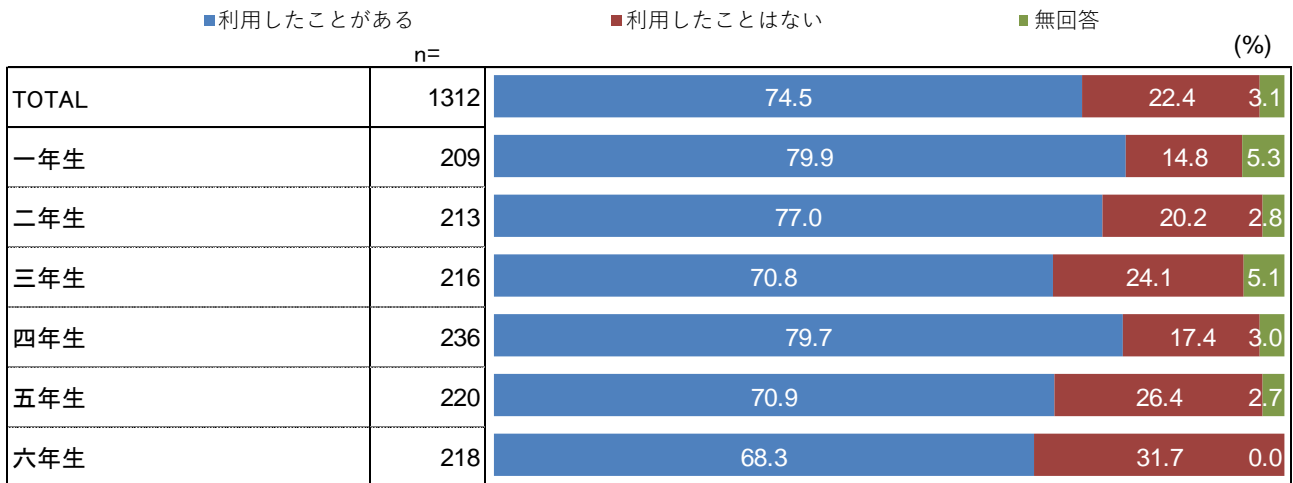
問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生では74.5%、中学生では62.5%が、学校の図書館や学級文庫を利用している。

<小学生>

学校の図書館・学級文庫の利用状況は、「利用したことがある」が74.5%、「利用したことはない」が22.4%である。

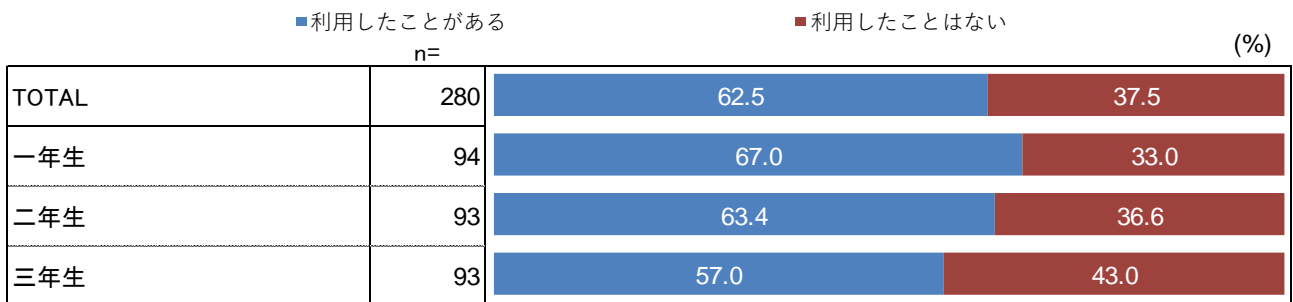
学年別にみると、一年生の79.9%、二年生の77.0%、四年生の79.7%が「利用したことがある」と回答しており、他の学年に比べ高い。



<中学生>

学校の図書館・学級文庫の利用状況は、「利用したことがある」が62.5%、「利用したことはない」が37.5%である。

学年別にみると、一年生では67.0%、二年生では63.4%、三年生では57.0%と、学年があがるにつれ、利用状況は減少傾向にある。

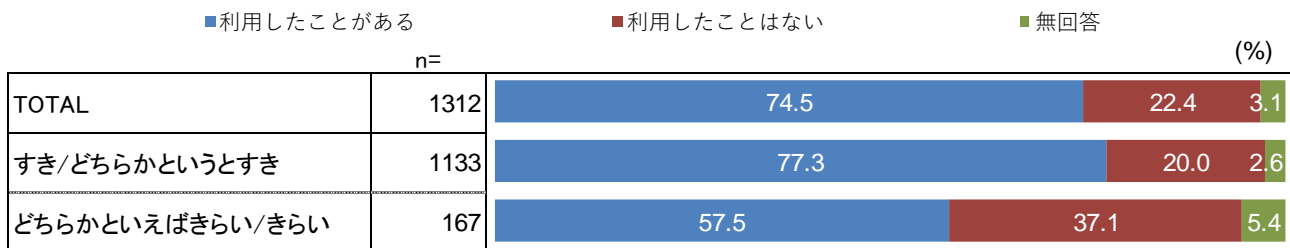


問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の77.3%、中学生の67.0%が、  
 学校の図書館や学級文庫を利用している。

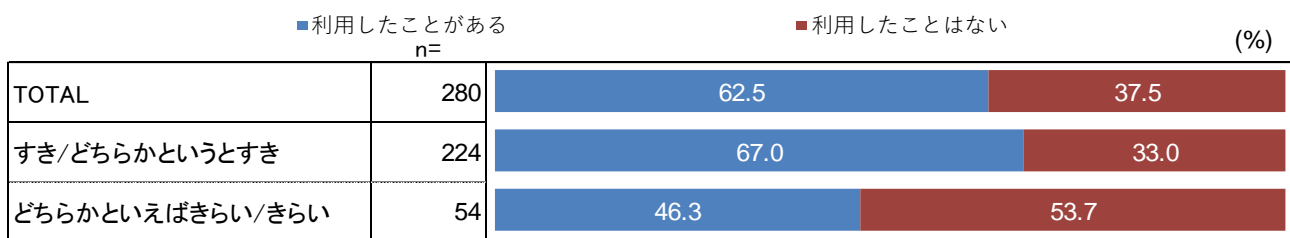
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では77.3%、きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では57.5%である。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では67.0%、きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では46.3%である。

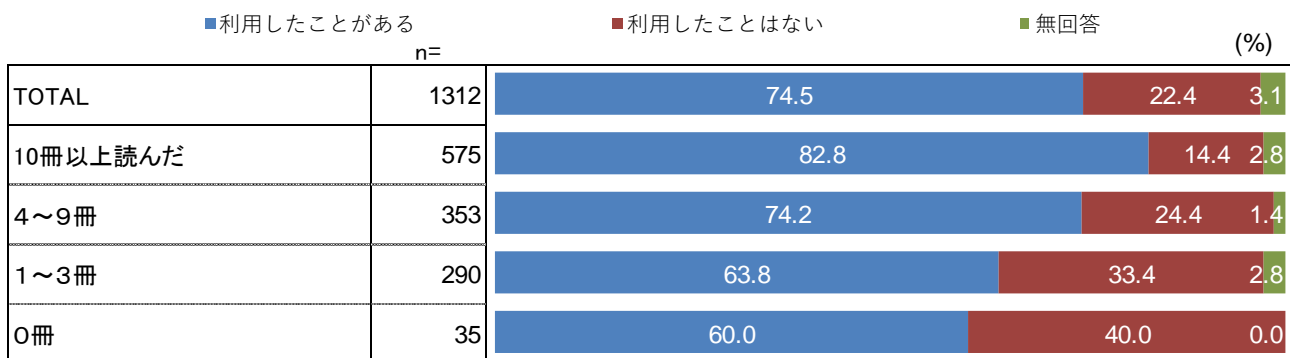


問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書冊数が多いほど、学校の図書館や学級文庫を利用している。

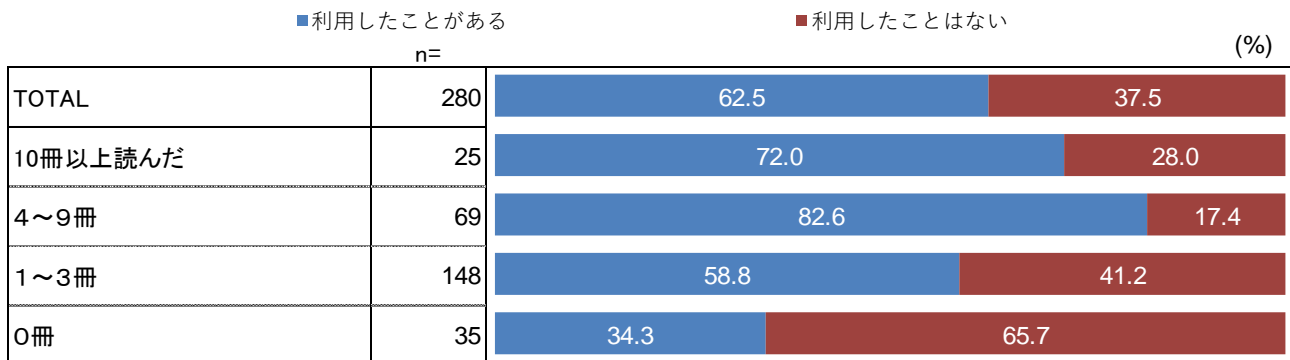
<小学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」人の82.8%、「4～9冊」読んだ人の74.2%が「利用したことがある」と回答している。



<中学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「4～9冊」読んだ人は82.6%が「利用したことがある」と回答している。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

### (11) 学校以外の図書館の利用状況

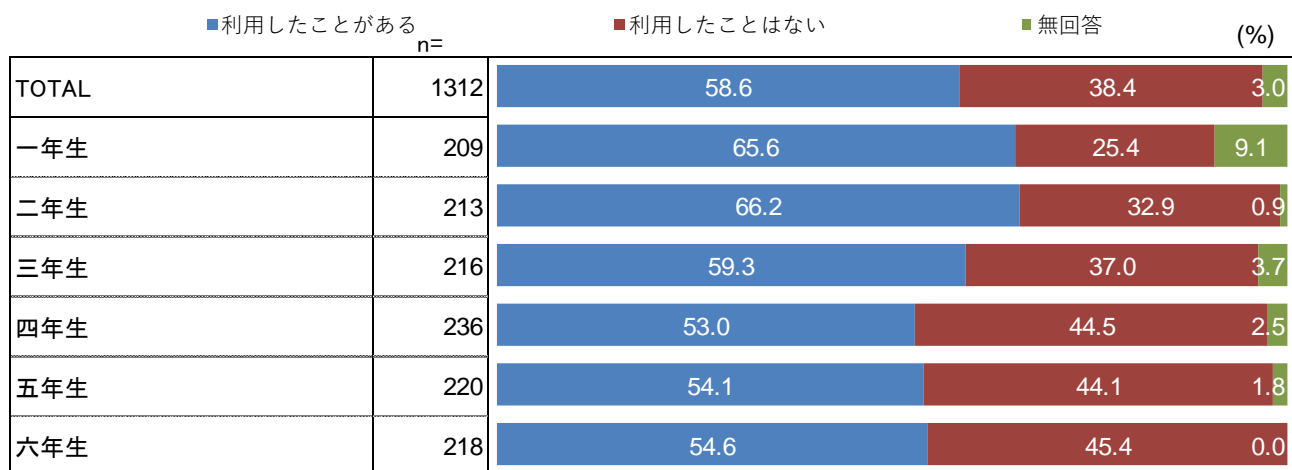
問 10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

学校以外の図書館を利用する人は、小学生で58.6%、中学生で48.6%。

#### <小学生>

学校以外の図書館の利用状況は、「利用したことがある」が58.6%、「利用したことはない」が38.4%である。

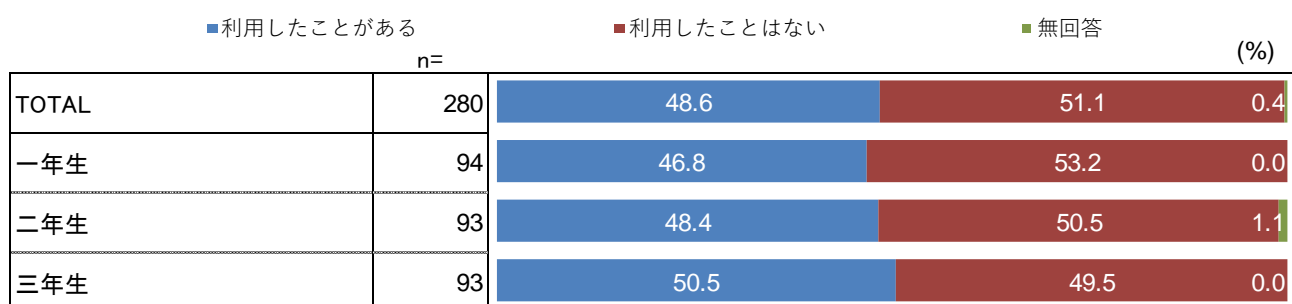
学年別にみると、一年生では65.6%、二年生では66.2%が「利用したことがある」と、他の学年に比べ高い。



#### <中学生>

学校以外の図書館の利用状況は、「利用したことがある」が48.6%、「利用したことはない」が51.1%である。

学年別にみると、「利用したことがある」は、一年生では46.8%、二年生では48.4%、三年生では50.5%であった。



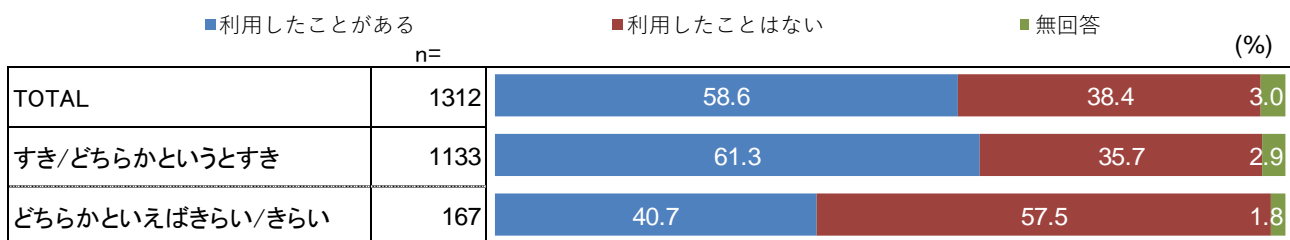


問 10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問 4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな人ほど学校以外の図書館利用が多く、  
 小学生では61.3%、中学生では53.1%となっている。

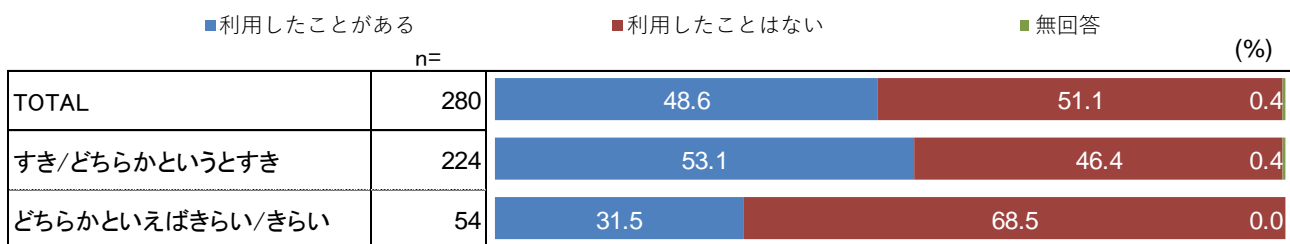
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では61.3%、きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人でも40.7%である。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では53.1%、きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では31.5%となっている。

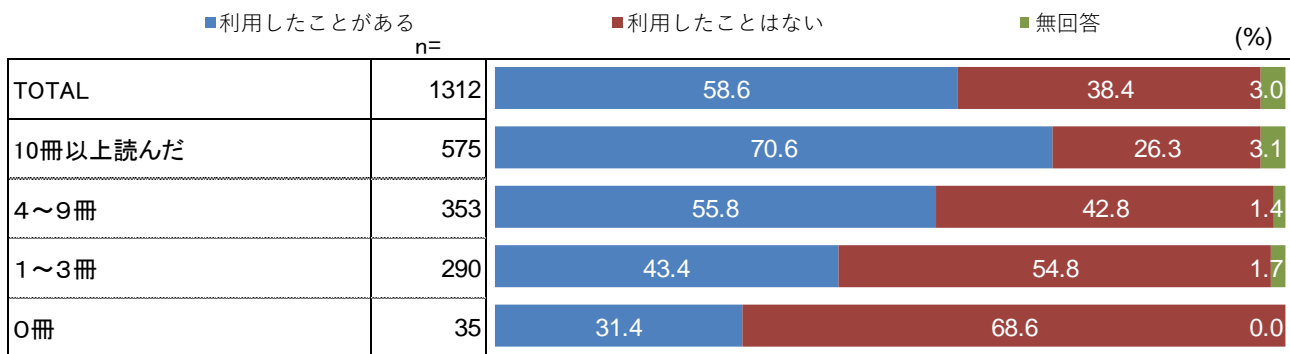


問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書冊数が多いほど、学校以外の図書館の利用が多い。

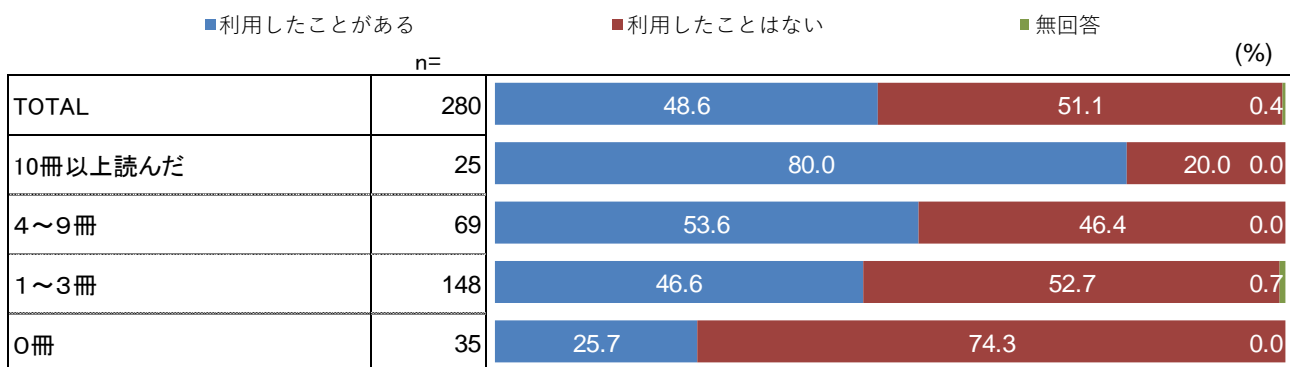
<小学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、読書冊数が多い人ほど、学校以外の図書館の利用が多い。



<中学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」と回答した人では、「利用したことがある」が80.0%である。一方、「0冊」の74.3%は、「利用したことはない」と回答している。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

(12) 大切な本や忘れられない本の存在

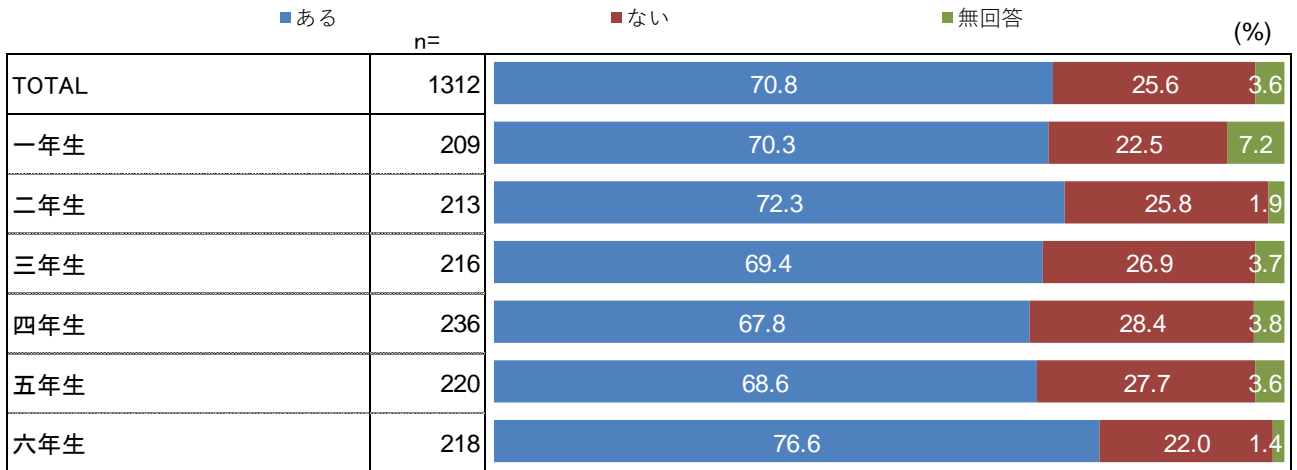
問 11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

大切な本や忘れられない本が「ある」小学生は70.8%、中学生は62.1%。

<小学生>

大切な本や忘れられない本が「ある」は70.8%、「ない」は25.6%である。

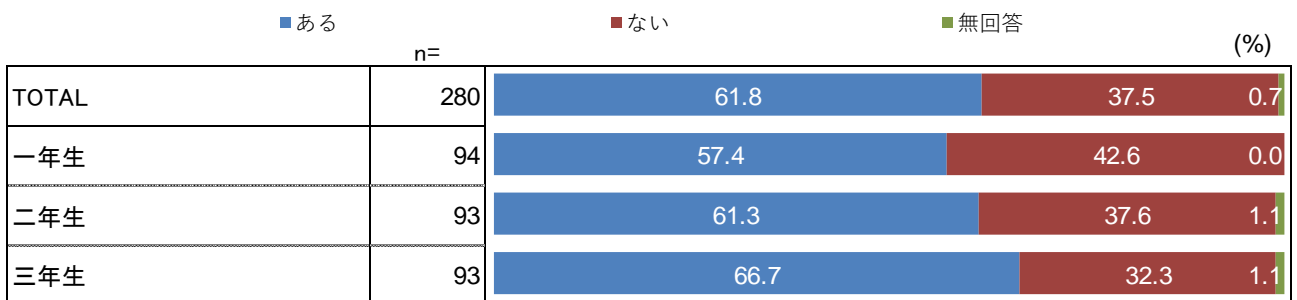
学年別にみると、大切な本や忘れられない本が「ある」はいずれの学年でも高く、六年生では76.6%となっている。



<中学生>

大切な本や忘れられない本が「ある」は61.8%、「ない」は37.5%である。

学年別にみると、一年生が57.4%、二年生が61.3%、三年生が66.7%で、学年があがるにつれ、大切な本や忘れられない本が「ある」割合が高くなっている。

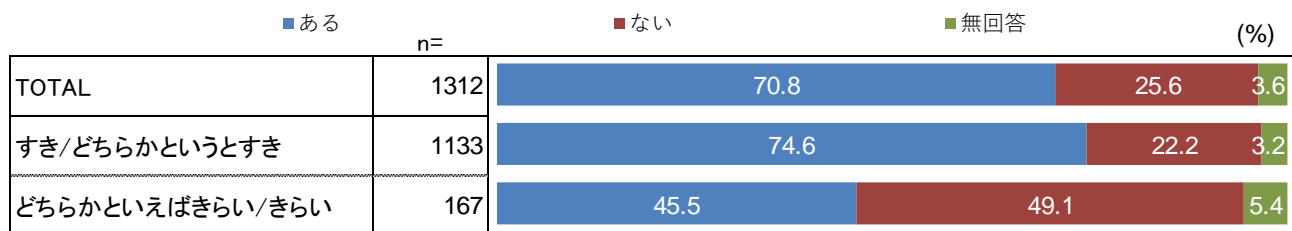


問 11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)  
 問 4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の 74.6%、中学生の 70.5%が、  
 大切な本や忘れられない本が「ある」。

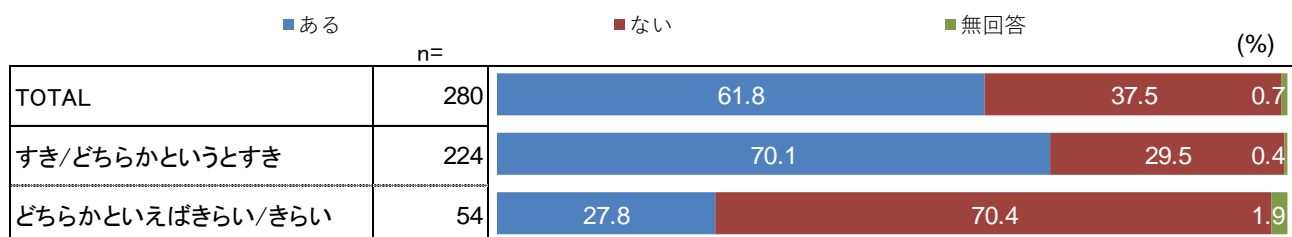
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、大切な本や忘れられない本が「ある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」)と回答した人では 74.6%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」)と回答した人では 45.5%となっている。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、大切な本や忘れられない本が「ある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」)と回答した人では 70.1%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」)と回答した人では 27.8%となっている。



(13) 大切な本や忘れられない本の題名

問 11-① 大切な本や忘れられない本の題名を 1 冊書いてください。

大切な本や忘れられない本の題名を自由記述で聞いたところ、多く挙げられた本は以下の通りである。

<小学生>

小学生一年生～三年生 (記入者：433 名※)		小学四年生～六年生 (記入者数：469 名※)	
かいけつゾロリ (シリーズ)	13 件	ハリー・ポッター (シリーズ)	16 件
おいしいのぼうけん がまくんとかえるくん (シリーズ) はらぺこあおむし ルルとララ (シリーズ)	各 6 件	かがみの孤城	10 件
エルマーのぼうけん (シリーズ) ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 (シリーズ)	各 5 件	ぼくら (シリーズ) ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 (シリーズ)	各 6 件
100 かいだてのいえ (シリーズ) こんとあき ノラネコぐんだん (シリーズ) ヘレン・ケラー	各 4 件	動物と話せる少女リリアーネ (シリーズ) モモ くちぶえ番長 銀河鉄道の夜 ワンダー	各 5 件
おしりたんてい (シリーズ) おばけのアッチ (シリーズ) ざんねんないきもの事典 (シリーズ) そしてトンキーもしんだ どっちが強い! ? (シリーズ) 鬼滅の刃 (シリーズ) 大どろぼうホッツェンプロッツ 動物と話せる少女リリアーネ (シリーズ)	各 3 件	エルマーのぼうけん (シリーズ) 絶望鬼ごっこ (シリーズ) 十五少年標流記 君の臍臓をたべたい	各 4 件
		若おかみは小学生! (シリーズ) 鬼滅の刃 (シリーズ) 走れメロス 十年屋 はてしない物語 天気の子 君の名は。 ハチ公物語	各 3 件

<中学生>

中学生 (記入者数：169 名※)		
聖域		5 件
あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。 かがみの孤城 ソードアート・オンライン	パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々 (シリーズ)	各 3 件
54 字の物語 Re:ゼロから始める異世界生活 (シリーズ) お任せ! 数学屋さん (シリーズ) そして誰もいなくなった はてしない物語 はらぺこあおむし ハリー・ポッター (シリーズ)	君の臍臓をたべたい 告白 桜のような僕の恋人 星の王子さま 赤毛のアン 都会のトム&ソーヤ (シリーズ)	各 2 件

※問 11 で大切な本や忘れられない本が「ある」を選択したもののうち、問 11-①に記入した人数

(14) 朝読書（一斉読書）について

<回答ベース：朝読書（一斉読書）を実施しているクラス>

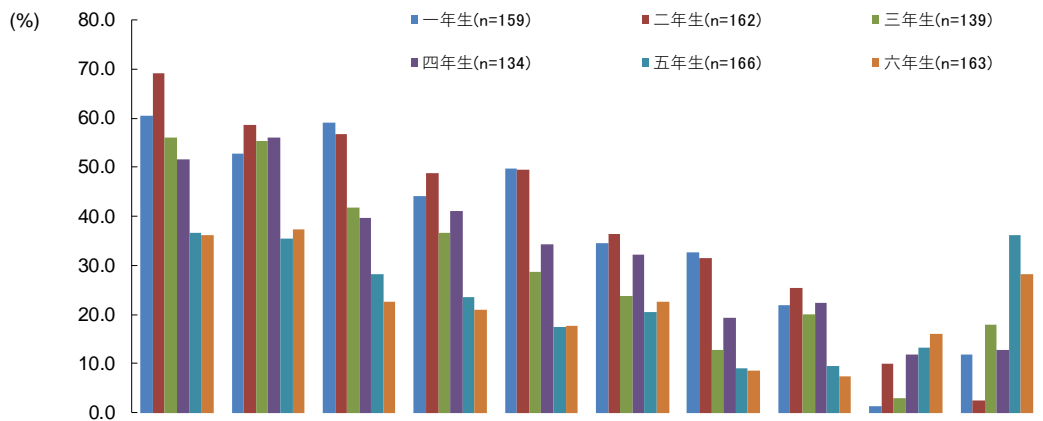
問 12 朝読書（一斉読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
（複数回答）

小学生、中学生とも、「本を読むことが増えた」「楽しい」の割合が高い。

<小学生>

朝読書（一斉読書）については、「楽しい」が 51.5%と最も高く、次いで「本を読むことが増えた」が 48.9%、「本がすきになった」が 41.3%と続く。

学年別にみると、一年生、二年生は「本がすきになった」が他の学年よりも高く、学年が上がるにつれ減少傾向にある。

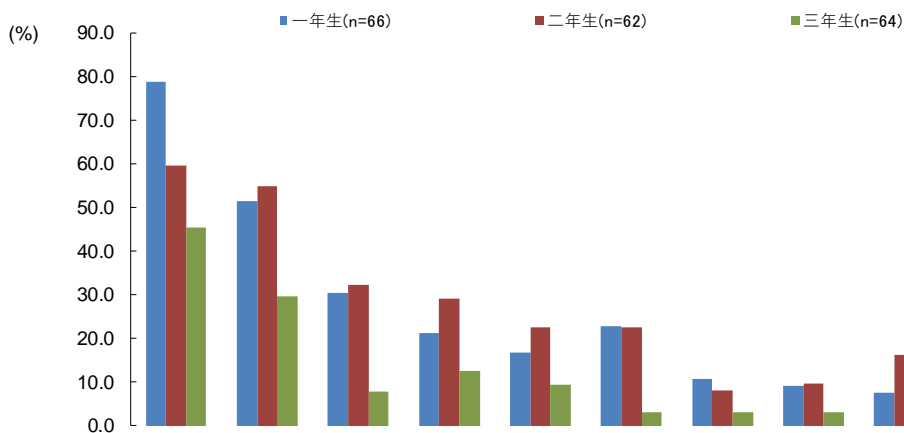


n=		楽しい	本を読むことが増えた	本がすきになった	新しいことを知ることができた	文をよく読めるようになった	たくさん読みたい	図書館に行くことが増えた	家族や友達と本の話が増えた	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	923	51.5	48.9	41.3	35.5	32.8	28.3	19.1	17.6	9.3	18.5
一年生	159	60.4	52.8	59.1	44.0	49.7	34.6	32.7	22.0	1.3	11.9
二年生	162	69.1	58.6	56.8	48.8	49.4	36.4	31.5	25.3	9.9	2.5
三年生	139	56.1	55.4	41.7	36.7	28.8	23.7	12.9	20.1	2.9	18.0
四年生	134	51.5	56.0	39.6	41.0	34.3	32.1	19.4	22.4	11.9	12.7
五年生	166	36.7	35.5	28.3	23.5	17.5	20.5	9.0	9.6	13.3	36.1
六年生	163	36.2	37.4	22.7	20.9	17.8	22.7	8.6	7.4	16.0	28.2

<中学生>

朝読書（一斉読書）については、「本を読むことが増えた」が61.5%と最も高く、次いで「楽しい」が45.3%、「たくさんしてほしい」が23.4%と続く。

学年別にみると、一年生は「本を読むことが増えた」が他の学年よりも高くなっている。



	n=	本を読むことが増えた	楽しい	たくさんしてほしい	本がすぎになった	文章をよく読めるようになった	新しいことを知ることができた	家族や友達と本の話をするが増えた	図書館に行くが増えた	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	192	61.5	45.3	23.4	20.8	16.1	16.1	7.3	7.3	20.3	1.0
一年生	66	78.8	51.5	30.3	21.2	16.7	22.7	10.6	9.1	7.6	0.0
二年生	62	59.7	54.8	32.3	29.0	22.6	22.6	8.1	9.7	16.1	1.6
三年生	64	45.3	29.7	7.8	12.5	9.4	3.1	3.1	3.1	37.5	1.6

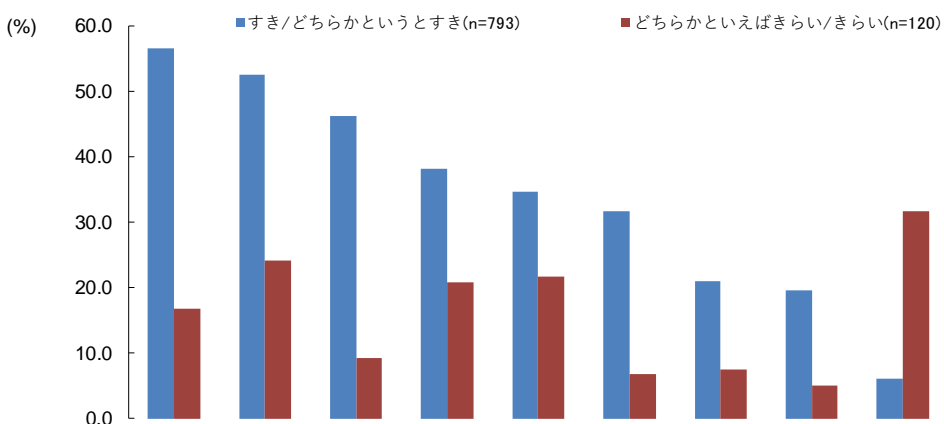
<回答ベース：朝読書（一斉読書）を実施しているクラス>

問 12 朝読書（一斉読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
 （複数回答）  
 問 4 本を読むのは好きですか。（単数回答）

小学生、中学生とも、読書が好きな人は  
 「楽しい」「本を読むことが増えた」が上位にきている。

<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答した人では、「楽しい」（56.6%）、「本を読むことが増えた」（52.6%）、「本がすきになった」（46.3%）が上位となっている。きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人は、「本を読むことが増えた」（24.2%）、「文をよく読めるようになった」（21.7%）、「新しいことを知ることができた」（20.8%）が上位となっている。

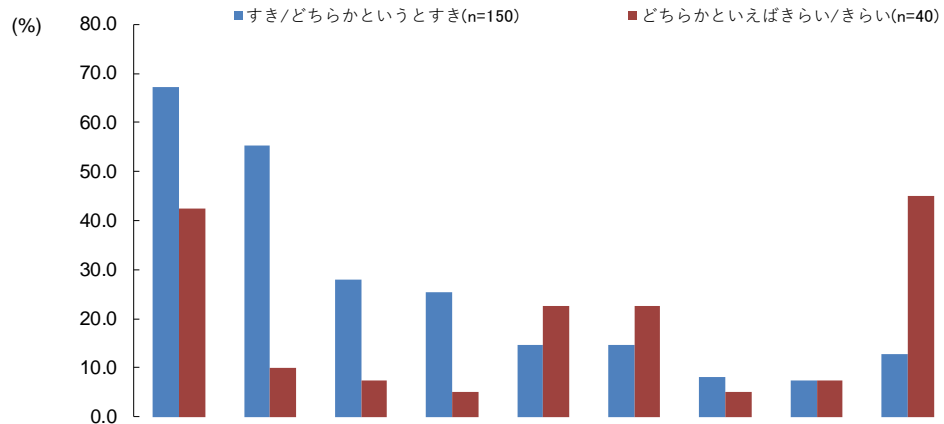


	n=	楽しい	本を読むことが増えた	本がすきになった	新しいことを知ることができた	文をよく読めるようになった	たくさんしてほしい	図書館に行くことが増えた	家族や友達と本の話が増えた	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	923	51.5	48.9	41.3	35.5	32.8	28.3	19.1	17.6	9.3	18.5
好き/どちらかというとき	793	56.6	52.6	46.3	38.1	34.6	31.7	20.9	19.5	6.1	18.7
どちらかといえばきらい/きらい	120	16.7	24.2	9.2	20.8	21.7	6.7	7.5	5.0	31.7	17.5



## <中学生>

読書の好き嫌い別にみると、すき（「すき+「どちらかというとき」）と回答した人では、「本を読むことが増えた」（67.3%）、「楽しい」（55.3%）が上位となっている。きらい（「どちらかといえばきらい+「きらい」）と回答した人では、「どれもあてはまらない」を除くと、「本を読むことが増えた」（42.5%）、「文章をよく読めるようになった」「新しいことを知ることができた」（ともに22.5%）が上位となっている。



	n=	本を読むことが増えた	楽しい	たくさんしてほしい	本がすきになった	文章をよく読めるようになった	新しいことを知ることができた	家族や友達と本の話をするが増えた	図書館に行くことが増えた	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	192	61.5	45.3	23.4	20.8	16.1	16.1	7.3	7.3	20.3	1.0
好き/どちらかというとき	150	67.3	55.3	28.0	25.3	14.7	14.7	8.0	7.3	12.7	0.7
どちらかといえばきらい/きらい	40	42.5	10.0	7.5	5.0	22.5	22.5	5.0	7.5	45.0	2.5

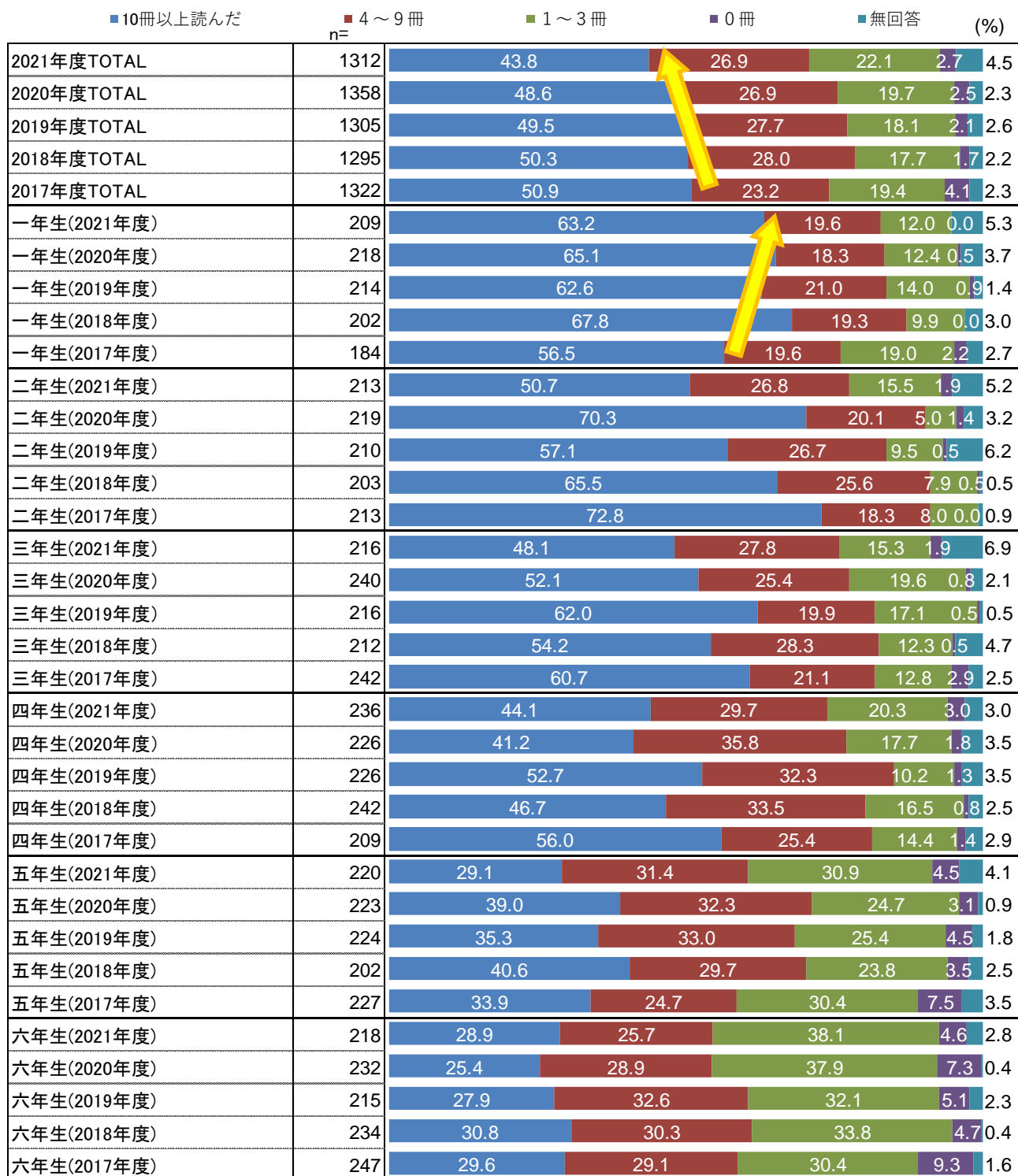
### 第三章 過去5年間の調査結果との比較

問6 前の月（10月）に本を何冊読みましたか（読んでもらった本も数えます）。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）

「0冊」は2020年度と比べ、  
小学生では大きな変化はないが、中学生では8.0ポイント減少。

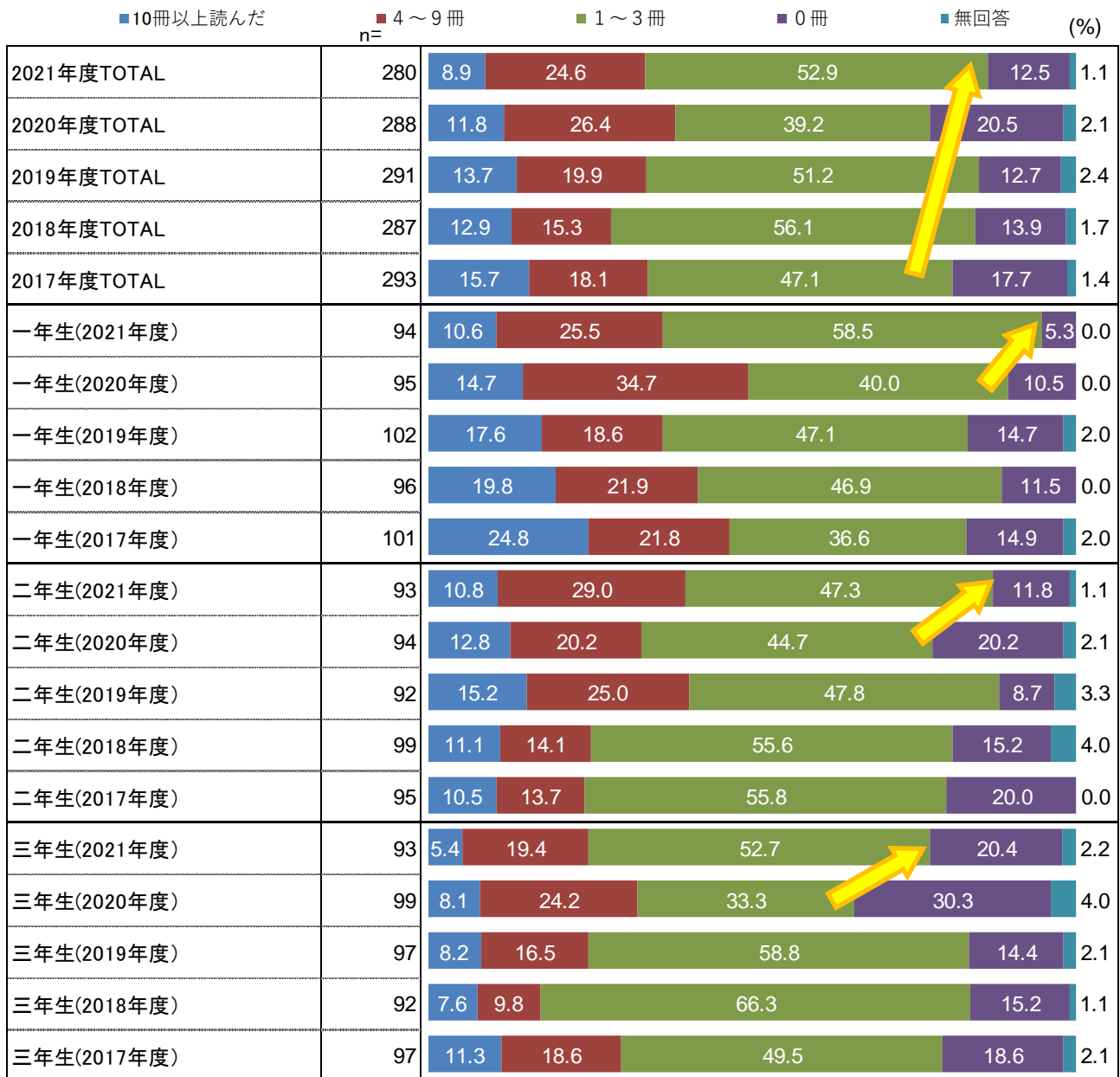
#### <小学生>

読書冊数は、2017年度と比べ、「10冊以上」は一年生では6.7ポイント増加したが、他学年ではやや減少傾向にある。



<中学生>

読書冊数が「0冊」は、2020年度と比べ、中学全体では8.0ポイント減少し、過去5年間で最も低い割合となった。学年別にみても、2020年度と比べると、一年生では5.2ポイント、二年生では8.4ポイント、三年生では9.9ポイントと大きく減少している。



※ 2017年度までは「10～20冊」「21冊以上読んだ」との選択肢で聴取していたが、2018年度から「10冊以上読んだ」として聴取している。

参考) 不読率 (直近1か月に1冊も本を読まなかった小学生・中学生の割合)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	東京都の目標 2025年度	国の目標 2022年度
小学生	4.1%	1.7%	2.1%	2.5%	2.7%	2%以下(※)	2%以下
中学生	17.7%	13.9%	12.7%	20.5%	12.5%	6.6%(※)	8%以下

※ 東京都の目標は、小学生は2年生(1.3%)と5年生(2.7%)の合計を全体として、中学生は2年生時点として設定

東京都の目標:「第四次東京都子供読書活動推進計画」(東京都、令和3年3月)

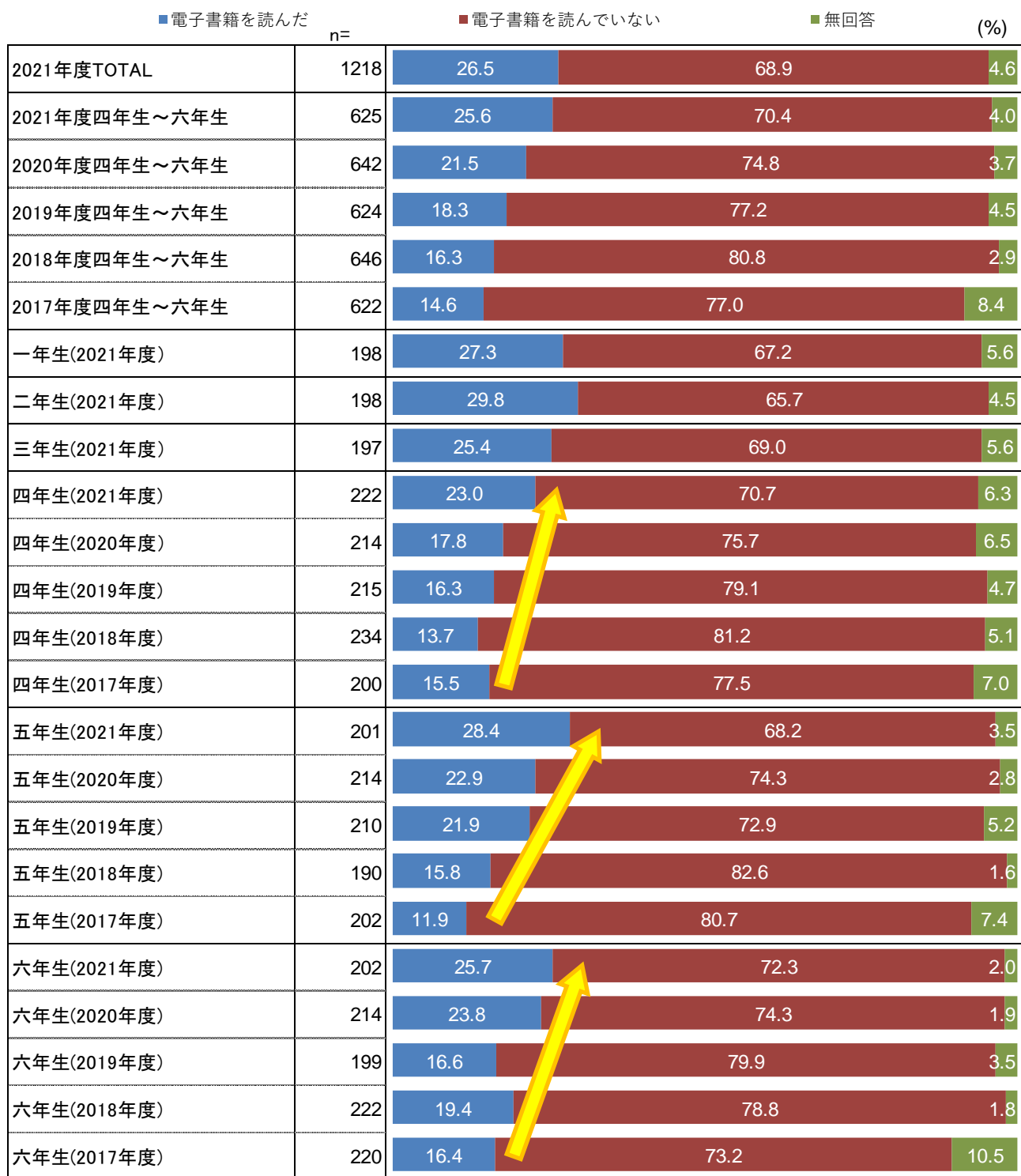
国の目標:第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(文部科学省、平成30年4月)

問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

「電子書籍を読んだ」割合は2017年度と比べ、  
小学生で11.0ポイント、中学生で8.7ポイント増加。

<小学生>

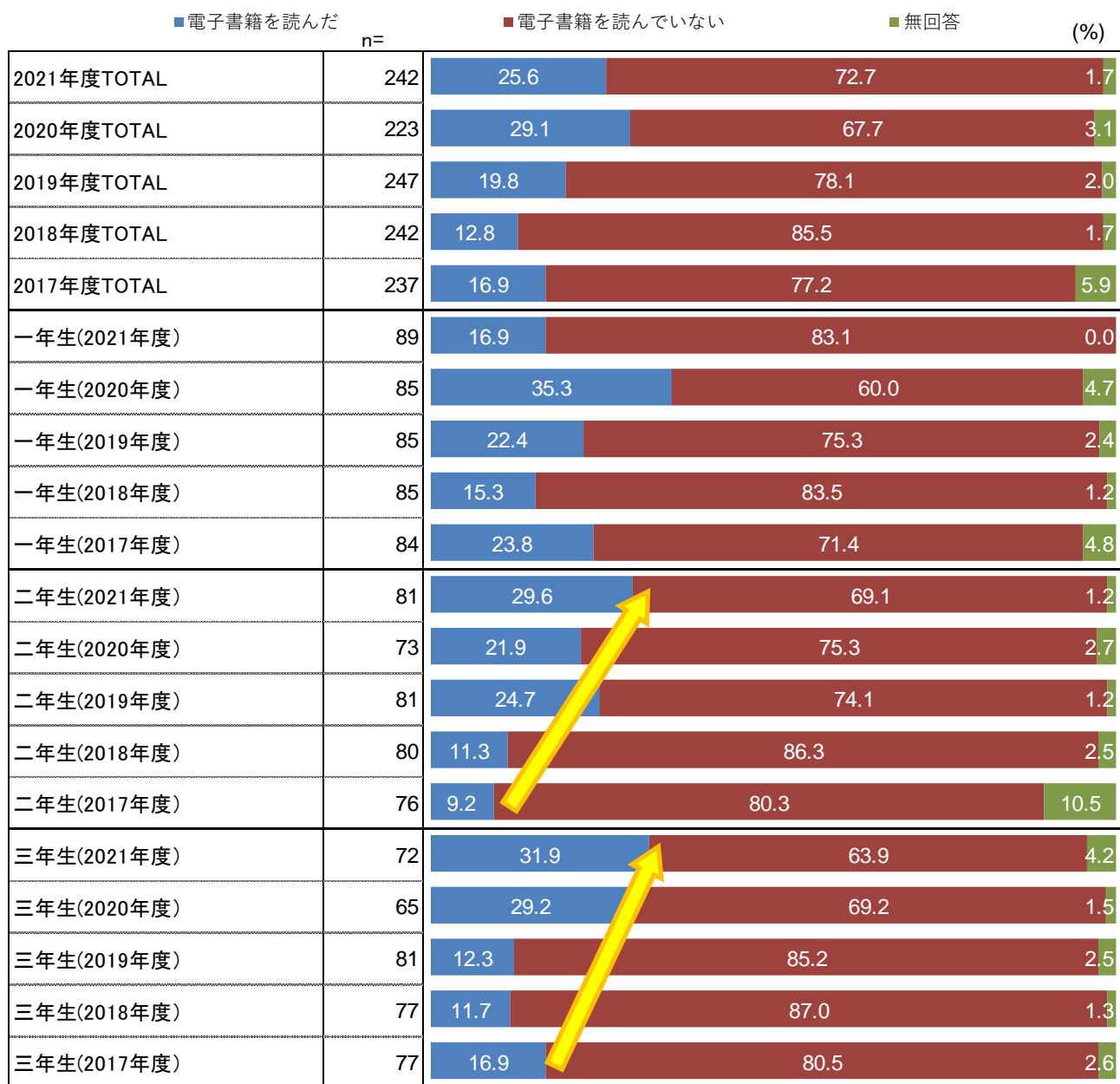
「電子書籍を読んだ」は2017年度から増加傾向がみられ、四年生では7.5ポイント、五年生では16.5ポイント、六年生では9.3ポイント増加している。



※ 2021年度から小学校一年生～三年生に設問を追加した。

<中学生>

「電子書籍を読んだ」は、2017年度と比べ、二年生では20.4ポイント、三年生では15.0ポイント増加している。



## 第四章 調査結果より

千代田区立小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）に通う子どもたちの読書状況を以下にまとめます。

\*\*\*\*\*

前の月（10月）の読書冊数について「0冊」と答えた割合は、小学生では2.7%で大きな変化はなかったが、中学生では12.5%とこれまでの調査で最も低い割合となり、最も高かった前年の20.5%から8ポイント減少した。学年別でみると1年生5.3%、2年生11.8%、3年生20.4%だった。

電子書籍の利用状況について、今年度から小学校低学年（1-3年生）も対象に加えて調査を行った。小学生は26.5%で、低学年（1-3年生）が27.5%、高学年（4-6年生）が25.7%だった。中学生は25.6%で、急激な伸びが見られた前年度（29.1%）からはやや減少した。

コロナ禍を機に電子書籍の利用が伸びたといわれているが、今回の結果では、小学校低学年が利用する割合が最も高かった。

学校の図書館・学級文庫の利用状況については、4月以降に「利用したことがある」と答えた人が、小学生では74.5%（前年度77.9%）、中学生では62.5%（前年度61.5%）となった。

学校図書館の利用にさまざまな制限が設けられていた前年度に比べ、今年度は緩和していたものの、利用の回復には至っていないようである。

学校以外の図書館についても、「利用したことがある」と答えた人は、小学生では58.6%（前年度60.1%）、中学生では48.6%（前年度45.1%）と、学校図書館と同様の傾向となった。

コロナ禍の影響が大きくみられた前年度と比較して、小学生では全体にあまり大きな変化はなかったが、中学生では以下のような変化が見られた。

- ・ 読書がきらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と答えた人が、前年度から7%減少（26.4%→19.3%）
- ・ 本を読む理由で、「楽しいから・おもしろいから」が最も高いのは同じだが、「新しいことを知りたいから」「調べたいことがあるから」「考える力をつけたいから」が増加傾向。
- ・ 読書がきらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と答えた人で「前の月に読んだ冊数が0冊」の割合が、前年度から10%以上減少（48.7%→37.0%）。
- ・ 本の選び方で、「家族がすすめてくれた本から選ぶ」が、前年度から10%以上増加（21.5%→32.9%）。

これらの変化から、本を手にする機会が増えていることがうかがえ、不読率（＝前の月の読書冊数が0冊と答えた割合）の減少にもつながっていると考えられる。

\*\*\*\*\*

学校、家庭、図書館は、さまざまな制限や制約のある生活が続く中でも、子どもたちにとって本が身近な存在であり続けられるよう、環境づくりと働きかけをしていくことが重要である。

## 附属資料(調査票)

小学校 1～3年生調査票

# どくしょについてのアンケート

このアンケートは、千代田区の小学校にかようみなさんが、ふだんどのくらいどくしょをしているか、どんな本をよんでいるのかをおしえてもらうためにきいています。

このアンケートをもとに、千代田区では、もっとみなさんがどくしょにしたしめるようなかつどうをかんがえていきます。みなさん、よろしくおねがいします。

- あなたの名前は書かなくてよいです。だれが書いたかはわからないようにします。
- わからないところは書かなくてもよいです。
- あさどくしょ(いっせいどくしょ)でよむ本も、かずにかぞえます。
- このアンケートの「本」には、きょうかしよ・ざっし・ゲームのこうりやく本や、しゃしんしゅう・マンガははいりません。

「本」にはいるもの

※パソコンやタブレット、スマートフォンでよむものも、はいります。

ものがたり  
ずかん  
じてん・じしよ  
えほん  
ちず

など

きょうかしよ、ざっし、ゲームのこうりやく本  
しゃしんしゅう、マンガ

これらは、このアンケートの「本」に、はいりません。

とい 問1 かよっている<sup>がっこう</sup>学校のばんごうに<sup>まる</sup>○をつけてください。

- |                                         |                                           |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1. 麴町小学校<br><small>こうじまちしょうがっこう</small> | 5. お茶の水小学校<br><small>ちや みずしょうがっこう</small> |
| 2. 九段小学校<br><small>くだんしょうがっこう</small>   | 6. 千代田小学校<br><small>ちよだしょうがっこう</small>    |
| 3. 番町小学校<br><small>ばんちょうしょうがっこう</small> | 7. 昌平小学校<br><small>しょうへいしょうがっこう</small>   |
| 4. 富士見小学校<br><small>ふじみしょうがっこう</small>  | 8. 和泉小学校<br><small>いずみしょうがっこう</small>     |

とい 問2 何年生ですか。あてはまるばんごうに<sup>まる</sup>○をつけてください。

- |                                 |                                |                                 |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 一年生<br><small>いちねんせい</small> | 2. 二年生<br><small>にねんせい</small> | 3. 三年生<br><small>さんねんせい</small> |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|

とい 問3 ふだん<sup>がっこう</sup>学校がある日<sup>ひ</sup>（げつよう日<sup>ひ</sup>～きんよう日<sup>ひ</sup>）に、つぎのことのなかで、よくすることはありますか。あてはまるばんごう<sup>まる</sup>ぜんぶに○をつけてください。

- |                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1. テレビ、ビデオ、DVDを見る<br><small>ディーバイディー み</small>                                    |
| 2. インターネットを見る<br><small>み</small>                                                 |
| 3. ゲームであそぶ                                                                        |
| 4. 本をよむ（パソコンやタブレット、スマートフォンでよむものも、はいります）<br><small>ほん</small><br>※きょうかしよはいれないでください |
| 5. マンガ・ざっしをよむ                                                                     |
| 6. ならいごとに行く<br><small>い</small>                                                   |
| 7. べんきょう・しゅくだいをする                                                                 |
| 8. 何もしない、ぼーっとしている<br><small>なに</small>                                            |
| 9. どれにもあてはまらない                                                                    |

とい 問4 本をよむのはすきですか。あてはまるばんごうに<sup>まる</sup>○をつけてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンでよむものも、はいります。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. すき        | 3. どちらかといえばきらい |
| 2. どちらかというとき | 4. きらい         |






問5 どのくらい本をよみますか。あてはまるばんごうに○をつけてください。

※あさどくしょ（いっせいどくしょ）でよむ本も、はいります。


※パソコンやタブレット、スマートフォンでよむ本も、はいります。

※きょうかしょ、マンガ、ざっし、ゲームのこうりやく本やしやしんしゅうはいれないでください。

1. 一しゅうかんに5～7日	1～4の人はうさぎにすすむ 
2. 一しゅうかんに1～4日	
3. 一か月に1～3日	
4. 一年にすうかい	
5. 本はよまない	5の人はつぎのページパンダにすすむ 


問5-①  どんな本をよんでますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。

1. ものがたり	6. えほん
2. でんき（しゃかのやくにたつた人のおはなし）	7. かがくのよみもの
3. れきしの本	8. ちりやちず
4. スポーツやならいごとの本	9. そのほか
5. ずかんやじてん・じしよ	（どんな本ですか）

問5-②  本をよむのはなぜですか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。

1. たのしいから・おもしろいから	5. かんがえる力をつけたいから
2. しらべたいことがあるから	6. 先生やかぞくにすすめられたから
3. あたらしいことをしりたいから	7. ともだちにすすめられたから
4. ことばをつかう力をつけたいから	8. 学校のしゅくだいだから

とい 問5で「5. 本はよまない」に○をつけた人

とい 問5-③  本をよまないのはなぜですか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。

1. 本をよむのがきらいだから
2. よみたい本がないから
3. 本をさがすのがめんどうだから
4. ベンキョウやしゅくだいでじかんがないから
5. スポーツやならいごとでじかんがないから
6. あそびたいから

### <みなさんにききます>

とい 問6 まえの月（10月）に本をなんさつよみましたか（よんでもらった本もかぞえます）。あてはまるばんごうに○をつけてください。

※よみおわっていてもよいです。

※あさどくしょ（いっせいどくしょ）でよんだ本もかぞえます。


※きょうかしょ、マンガ、ざっし、ゲームのこうりやく本やしやしんしゅうはかぞえないでください。

1. 「10」さつよりたくさんよんだ
2. 「4～9」さつ
3. 「1～3」さつ
4. 「0」さつ

1～3の人はリスへすすむ



4の人はつぎのページ問7にすすむ

とい 問6-①  問6 でこたえた本のなかに、パソコンやタブレット、スマートフォンでよんだ本はありましたか。あてはまるばんごうに○をつけてください。

1. あった（よんだ）
2. なかった（よんでない）

## <みなさんにききます>

問7 ちいさいころに（しょうがっこうににゅうがくするまえ）、ほんをよんでもらったことはありますか。あてはまるばんごうに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. よくあった  | 3. なかった    |
| 2. たまにあった | 4. おぼえていない |

問8 ほんをえらぶとき、どうしていますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。

- |                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------|
| 1. としょかんや <small>ほん</small> やのなかでじぶんでさがす                           |
| 2. <small>せんせい</small> やとしょかんのひとがすすめてくれた <small>ほん</small> からえらぶ   |
| 3. かぞくがすすめてくれた <small>ほん</small> からえらぶ                             |
| 4. ともだちがすすめてくれた <small>ほん</small> からえらぶ                            |
| 5. <small>ほん</small> やインターネットでかいてあるしょうかい <small>ぶん</small> をよんでえらぶ |
| 6. えいが、マンガ、ドラマ、ゲームなどでした <small>ほん</small> からえらぶ                    |
| 7. きょうかしょやテストにでた <small>ほん</small> をさがす                            |
| 8. おうちにある <small>ほん</small> からえらぶ                                  |
| 9. どれにもあてはまらない                                                     |


問9 ことしの4月からがつきょうまでのあいだに、やすみじかんやほうかごにがっこうのとしょかんや学級がっきゅうぶんこをりようしましたか。あてはまるばんごうに○をつけてください。


- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. りようしたことがある | 2. りようしたことはない |
|---------------|---------------|

問10 ことしの4月からがつきょうまでのあいだに、がっこういがいのとしょかんをりようしましたか。あてはまるばんごうに○をつけてください。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. りようしたことがある | 2. りようしたことはない |
|---------------|---------------|

問11 たいせつな本<sup>ほん</sup>やわすれられない本<sup>ほん</sup>はありますか。あてはまるばんごう<sup>まる</sup>に○をつけてください。

1. ある	2. ない
1の人 <sup>ひと</sup> はクマへすすむ 	2の人 <sup>ひと</sup> は問12 <sup>とい</sup> へすすむ

問11-①  たいせつな本<sup>ほん</sup>やわすれられない本<sup>ほん</sup>の題名<sup>だいめい</sup>を1さつ<sup>か</sup>書いてください。

※1さつよりたくさんある人は、一ばん<sup>いち</sup>ころにのこっている本<sup>ほん</sup>を1さつ<sup>か</sup>書いてください。

本 <sup>ほん</sup> の題名 <sup>だいめい</sup> (一ばん <sup>いち</sup> ころにのこっている1さつ)	
-------------------------------------------------------------------------	--

あさどくしよ(いっせいどくしよ)をしている学校<sup>がっこう</sup>のみなさんにききます。

問12 あさどくしよ(いっせいどくしよ)についてどうおもいますか。あてはまるばんごう<sup>まる</sup>ぜんぶに○をつけてください。

1. 本 <sup>ほん</sup> がすきになった	6. あたらしいことをしることができた
2. 本 <sup>ほん</sup> をよむことがふえた	7. たのしい
3. かぞくやともだちと本 <sup>ほん</sup> のはなしをすることがふえた	8. たくさんしてほしい
4. としよかん <sup>い</sup> に行くことがふえた	9. どれにもあてはまらない
5. 文 <sup>ぶん</sup> をよくよめるようになった	

アンケートはここまでです。ありがとうございました。

## 読書についてのアンケート

このアンケートは、千代田区の小学校に通うみなさんが、ふだんどのくらい読書をしているか、どんな本を読んでいるのかを調べるためのものです。

このアンケートをもとに、千代田区では、もっとみなさんが読書に親しめるような活動を考えていきます。みなさん、よろしくおねがいします。

- あなたの名前は書かなくてよいです。だれが書いたかはわからないようになっています。
- わからないところは書かなくてもよいです。
- 朝読書(いっせい読書)で読む本は、冊数として数えます。
- このアンケートの「本」には教科書、雑誌、ゲームの攻略本や、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集、マンガは入りません。

### 「本」に入るもの

※電子書籍も本にふくみます。

小説や物語

図鑑

辞典・辞書

絵本(文章付きのもの)

地理・地図

など

教科書・雑誌・ゲームの攻略本

写真集、画集、マンガ

これらは、このアンケートの  
「本」に入りません。

問1 通っている学校の番号に○をつけてください。

1. 翹 <sup>こうじまち</sup> 町小学校	4. 富士見 <sup>ふじみ</sup> 小学校	7. 昌平 <sup>しょうへい</sup> 小学校
2. 九段 <sup>くだん</sup> 小学校	5. お茶の水小学校	8. 和泉 <sup>いずみ</sup> 小学校
3. 番町小学校	6. 千代田小学校	

問2 何年生ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 四年生	2. 五年生	3. 六年生
--------	--------	--------

問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

	まったく しない	15分 より少ない	15分 ～ 29分	30分 ～ 59分	1時間 ～ 1時間59分	2時間以上
テレビ、ビデオ、DVDを見る	1	2	3	4	5	6
メールやブログ・SNS (Twitter、 LINE等) <sup>りょう</sup> を利用	1	2	3	4	5	6
インターネットを見る (タブレット・スマートフォンで見る 場合もふくむ)	1	2	3	4	5	6
ゲームで遊ぶ (テレビやパソコン、けいたいゲーム機 <sup>き</sup> 、 スマートフォンでのゲームなど)	1	2	3	4	5	6
本を読む (電子書籍 <sup>しよせき</sup> をふくむ)	1	2	3	4	5	6
マンガ・雑誌 <sup>ざっし</sup> を読む	1	2	3	4	5	6
クラブ活動、委員会活動等で活動 する	1	2	3	4	5	6
じゅくや習い事に行く (家庭きょうしが家に来る場合も ふくむ)	1	2	3	4	5	6
勉強・宿題をする (じゅくでの学習や家庭きょうしが家 に来る場合はふくまない)	1	2	3	4	5	6
何もしない、ぼーっとしている	1	2	3	4	5	6

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。

※電子書籍も本にふくみます。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. すき        | 3. どちらかといえばきらい |
| 2. どちらかというとき | 4. きらい         |

※「電子書籍」とは、紙で出来た本とちがひ、ネット小説など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。

※朝読書（いっせい読書）で読む本や、電子書籍もふくみます。

※教科書、マンガ、雑誌、ゲームの攻略本や写真集は入れないでください。

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1. 一週間に5～7日 | 1～4の人は◆にすすむ    |
| 2. 一週間に1～4日 |                |
| 3. 一か月に1～3日 |                |
| 4. 一年に数回    |                |
| 5. 本は読まない   | 5の人は次のページ★にすすむ |

◆ 問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 小説や物語            | 6. 絵本           |
| 2. 伝記（社会の役に立った人のお話） | 7. 科学の読みもの      |
| 3. 歴史や文化の本          | 8. 地理や地図        |
| 4. スポーツや習い事の本       | 9. その他（どんな本ですか） |
| 5. 図鑑や辞典・辞書         |                 |

◆ 問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 楽しいから・おもしろいから | 5. 考える力をつけたいから    |
| 2. 調べたいことがあるから   | 6. 先生や家族にすすめられたから |
| 3. 新しいことを知りたいから  | 7. 友達にすすめられたから    |
| 4. 言葉を使う力をつけたいから | 8. 学校の宿題だから       |

問5で「5. 本は読まない」に○をつけた人

★ 問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 本を読むのがきらいだから
- 2. 読みたい本がないから
- 3. 本を探<sup>さが</sup>るのが面倒<sup>めんどう</sup>だから
- 4. 勉強や宿題で時間がないから
- 5. スポーツや習い事で時間がないから
- 6. 遊びたいから

<みなさんにききます>

問6 前の月(10月)に本を何冊<sup>さつ</sup>読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。

※読み終わってなくてもよいです。

※朝読書(いっせい読書)で読んだ本も数えます。

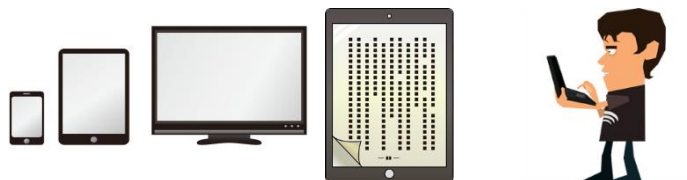
※教科書、マンガ、雑誌<sup>ざっし</sup>、ゲームの攻略本<sup>こうりやく</sup>や写真集は数えないでください。

- 1. 「10」冊<sup>さつ</sup>以上読んだ
  - 2. 「4～9」冊<sup>さつ</sup>
  - 3. 「1～3」冊<sup>さつ</sup>
  - 4. 「0」冊<sup>さつ</sup> → 4の人は次のページ問7にすすむ
- 1～3の人は◎のマークにすすむ

◎ 問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍<sup>しよせき</sup>」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- 1. 電子書籍<sup>しよせき</sup>を読んだ
- 2. 電子書籍<sup>しよせき</sup>を読んでいない

※「電子書籍<sup>しよせき</sup>」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説<sup>しよせつ</sup>など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。





## <みなさんにききます>

問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. よくあった  | 3. なかった    |
| 2. たまにあった | 4. おぼえていない |

問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 図書館や本屋の中で自分で探す               |
| 2. 先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ        |
| 3. 家族がすすめてくれた本から選ぶ              |
| 4. 友達がすすめてくれた本から選ぶ              |
| 5. 本屋やインターネットで書いてあるしょうかい文を読んで選ぶ |
| 6. 映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ    |
| 7. 教科書やテストにでた本を探す               |
| 8. 家にある本から選ぶ                    |
| 9. どれにもあてはまらない                  |

問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 11 大切な本やわすれられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある

2. ない

2の人は問 12 にすすむ

1の人は◇のマークにすすむ

◇ 問 11-① 大切な本やわすれられない本の題名を1冊書いてください。

※2冊以上ある人は、もっとも心に残っている本の題名を書いてください。

本の題名

(もっとも心に残っている1冊)

朝読書（いっせい読書）をしている学校のみなさんにききます。

問 12 朝読書（いっせい読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本がすきになった

6. 新しいことを知ることができた

2. 本を読むことがふえた

7. 楽しい

3. 家族や友達と本の話をするのがふえた

8. たくさんしてほしい

4. 図書館に行くことがふえた

9. どれにもあてはまらない

5. 文をよく読めるようになった

アンケートはここまでです。ありがとうございました。

## 読書についてのアンケート

このアンケートは、千代田区の中学校に通うみなさんが、ふだんどのくらい読書をしているか、どんな本を読んでいるのかを調べるためのものです。

このアンケートをもとに、千代田区では、もっとみなさんが読書に親しめるような活動を考えていきます。みなさん、よろしくおねがいします。

- あなたの名前は書かなくてよいです。だれが書いたかはわからないようになっています。
- 回答してもらったことは、個人を特定せずデータとして使います。
- わからないところは書かなくてもよいです。
- 朝読書(一斉読書)で読む本は、冊数として数えます。
- このアンケートの「本」には教科書、雑誌、ゲームの攻略本や、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集、マンガは入りません。

### 「本」に入るもの

※電子書籍も本にふくみます。

小説や物語

図鑑

辞典・辞書

絵本 (文章付きのもの)

地理・地図

など

教科書・雑誌・ゲームの攻略本

写真集、画集、マンガ

これらは、このアンケートの  
「本」に入りません。

問1 通っている学校の番号に○をつけてください。

- |          |            |             |
|----------|------------|-------------|
| 1. 麴町中学校 | 2. 神田一橋中学校 | 3. 九段中等教育学校 |
|----------|------------|-------------|

問2 何年生ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 一年生 | 2. 二年生 | 3. 三年生 |
|--------|--------|--------|

問3 ふだん学校がある日(月～金曜日)に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

	まったく しない	15分 より少ない	15分 ～ 29分	30分 ～ 59分	1時間 ～ 1時間59分	2時間以上
テレビ、ビデオ、DVDを見る	1	2	3	4	5	6
メールやブログ・SNS(Twitter、LINE等)を利用	1	2	3	4	5	6
インターネットを見る (タブレット・スマートフォンで見る場合もふくむ)	1	2	3	4	5	6
ゲームで遊ぶ (テレビやパソコン、 <small>けいだい</small> 携帯ゲーム機、スマートフォンでのゲームなど)	1	2	3	4	5	6
本を読む(電子書籍 <small>しよせき</small> をふくむ)	1	2	3	4	5	6
マンガ・雑誌を読む	1	2	3	4	5	6
クラブ活動、委員会活動等で活動する	1	2	3	4	5	6
<small>じゅく</small> 塾や習い事に行く (家庭教師が家に来る場合もふくむ)	1	2	3	4	5	6
勉強・宿題をする ( <small>じゅく</small> での学習や家庭教師が家に来る場合はふくまない)	1	2	3	4	5	6
何もしない、ぼーっとしている	1	2	3	4	5	6

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。

※電子書籍も本にふくみます。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. すき        | 3. どちらかといえばきらい |
| 2. どちらかというとき | 4. きらい         |

※「電子書籍」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。

※朝読書（一斉読書）で読む本や、電子書籍もふくみます。

※教科書、マンガ、雑誌、ゲームの攻略本や写真集は入れないでください。

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1. 一週間に5～7日 | 1～4の人は◆にすすむ    |
| 2. 一週間に1～4日 |                |
| 3. 一か月に1～3日 |                |
| 4. 一年に数回    |                |
| 5. 本は読まない   | 5の人は次のページ★にすすむ |

◆ 問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 小説や物語      | 6. 絵本           |
| 2. 伝記         | 7. 科学の読みもの      |
| 3. 歴史や文化の本    | 8. 地理や地図        |
| 4. スポーツや習い事の本 | 9. その他（どんな本ですか） |
| 5. 図鑑や辞典・辞書   |                 |

◆ 問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 楽しいから・おもしろいから | 5. 考える力をつけたいから    |
| 2. 調べたいことがあるから   | 6. 先生や家族にすすめられたから |
| 3. 新しいことを知りたいから  | 7. 友達にすすめられたから    |
| 4. 言葉を使う力をつけたいから | 8. 学校の宿題だから       |

問5で「5. 本は読まない」に○をつけた人

★ 問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本を読むのがきらいだから
2. 読みたい本がないから
3. 本を探すのが面倒めんどろだから
4. 勉強や宿題で時間がないから
5. スポーツや習い事で時間がないから
6. 遊びたいから

<みなさんにききます>

問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。

※読み終わっていてもよいです。

※朝読書いっせい(一斉読書)で読んだ本も数えます。

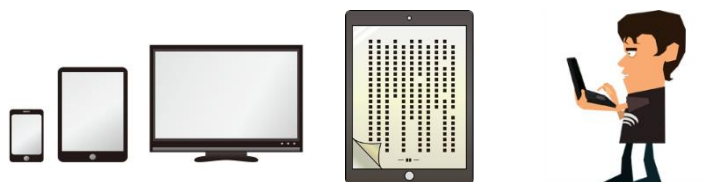
※教科書、マンガ、雑誌、ゲームの攻略本こうりやくや写真集は数えないでください。

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 「10」冊以上読んだ   | 4. 「0」冊 → 4の人は次のページ問7にすすむ |
| 2. 「4～9」冊       |                           |
| 3. 「1～3」冊       |                           |
| 1～3の人は◎のマークにすすむ |                           |

◎ 問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍しよせき」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |                                  |                                     |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 電子書籍 <small>しよせき</small> を読んだ | 2. 電子書籍 <small>しよせき</small> を読んでいない |
|----------------------------------|-------------------------------------|

※「電子書籍しよせき」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



＜みなさんにききます＞

問 7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. よくあった  | 3. なかった    |
| 2. たまにあった | 4. おぼえていない |

問 8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                                    |
|----------------------------------------------------|
| 1. 図書館や本屋の中で自分で探す                                  |
| 2. 先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ                           |
| 3. 家族がすすめてくれた本から選ぶ                                 |
| 4. 友達がすすめてくれた本から選ぶ                                 |
| 5. 本屋やインターネットで書いてある紹介文 <small>しょうかい</small> を読んで選ぶ |
| 6. 映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ                       |
| 7. 教科書やテストにでた本を探す                                  |
| 8. 家にある本から選ぶ                                       |
| 9. どれにもあてはまらない                                     |

問 9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある

2. ない

2の人は問 12 にすすむ

1の人は◇のマークにすすむ

◇ 問 11-① 大切な本や忘れられない本の題名を1冊書いてください。  
※2冊以上ある人は、もっとも心に残っている本の題名を書いてください。

**本の題名**

(もっとも心に残っている1冊)

**朝読書 (一斉読書) をしている学校のみなさんにききます。**

問 12 朝読書 (一斉読書) についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本がすきになった

6. 新しいことを知ることができた

2. 本を読むことが増えた

7. 楽しい

3. 家族や友達と本の話をするが増えた

8. たくさんしてほしい

4. 図書館に行くことが増えた

9. どれにもあてはまらない

5. 文章をよく読めるようになった

**アンケートはここまでです。ありがとうございました。**



## 軽井沢少年自然の家のあり方検討について

### 1 第4回検討協議会について

#### (1)実施日時

令和4年3月7日(月)午前10時00分～午前11時30分

#### (2)出席者

委員 8名(全委員出席)

#### (3)委員からの主な意見

##### 【利活用方針(案)について】

- ・副題に位置付けられている、「持続可能な社会の実現を目指して」という部分は、現地での体験学習の方向性が分かりやすくなってよいと思う。
- ・ICT や外国語の取組は、あくまで手段の1つであり、目標は、未来を担う人づくり、人材の育成だと思う。

##### 【検討協議会報告書(案)について】

- ・軽井沢町を、普段の学校教育での取組の成果を試す場として位置付けることが大切だと考える。
- ・情報端末の普及により、すでに学校、家庭のどちらかで学習が完結するような環境ではなくなってきていると感じている。軽井沢町での取組を学習の最終ゴールとするのではなく、軽井沢町できっかけを得て、継続して学習が進むような、カリキュラムをつくれたらよいと感じている。
- ・軽井沢町にも協力をいただけたなら、軽井沢町の子どもたちと合同で活動を行うことで、軽井沢町での取組で完結することなく、広がりが出ると思う。また、外国人の方々との交流も考えられる。日々の学習の中でオンラインを活用して交流を行い、軽井沢町で実際に会って一緒に活動を行うような取組ができるとよいのではないかと。
- ・軽井沢町の施設で、子どもたちが多様性を知り、様々なことが世界にあると知るきっかけになるとよいと改めて感じている。
- ・報告書(案)p.21 の段階別の進め方の例について、「知る」「深める」「広める」をもう少し拡張し、1つ目が「つかむ・知る」、2つ目が「深める・試す」、3つ目が「広める・続ける」というような形になると、よりバリエーション豊かなカリキュラムになると思う。また、「事前学習」、「当日」、「事後学習」の進め方が示されているが、非常に短期間のルートで示されている。学年もしくは、小・中・高をまたぐような長期間のカリキュラムを考えると、段階も豊かに示すことができるのではないかと。
- ・事前・事後の学習を長期間にわたって実施する場合、現地と千代田区をつなぐ役目が必要であると思うので、現地に専門のコーディネータースタッフがいるとよいのではないかと。

- ・軽井沢少年自然の家を活用した取組によって目指す人物像が示されるとよいと思う。目指す人物像は、子どもたち一人ひとりに考えさせるというのも面白いのではないか。
- ・近年重視されている取組として、「ICT 教育」、「外国語教育」を取り上げているが、この2点は今後一層重要になってくるため、継続した視点として考えていくのもよいのではないか。
- ・都心から見ると、郊外にあるものは全て自然になってしまうが、軽井沢町の自然と他の自然の違いをつかむことで、軽井沢町でできることが分かってくると思う。地形、交通利便性の特徴といったことへの理解を促すのであれば、軽井沢町の自然を取り扱ってもよいと思う。
- ・軽井沢町で行うプログラムは豊富にあり、限られた日数ではできることが限られるため、各校で特色を出して、取組を選択していくことになるかと思う。核となる部分は共通しつつ、それ以外は選択制にするような形がよいのではないか。

## 2 今後のスケジュール(予定)

令和4年度 基本方針及び施設整備計画の策定

### <参考> 検討体制

学識経験者、元校長、学校関係者等で構成する協議会を設置し、検討・協議を行う。

#### 「軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会」委員一覧

氏名	役職等
佐藤 久美子	玉川大学大学院教育学研究科名誉教授
佐藤 和紀	信州大学教育学部助教、元東京都公立学校教員
小林 勇司	元千代田区立麴町小学校・お茶の水小学校校長
赤坂 寅夫	元中央区立佃中学校校長、元千代田区教育委員会指導主事
櫻井 千佳子	武蔵野大学グローバル学部教授
中村 裕子	千代田区立麴町小学校校長
堀越 勉	千代田区立神田一橋中学校校長
佐藤 尚久	千代田区教育委員会事務局子ども部教育担当部長

# 軽井沢少年自然の家のあり方

## 検討協議会報告書

(案)

令和4年3月

千代田区

## 目次

1.はじめに .....	1
2.軽井沢少年自然の家を取り巻く動向 .....	2
(1) 軽井沢少年自然の家の施設について .....	2
(2) 軽井沢町について .....	8
(3) 国・東京都・区の教育に関する取組について .....	13
3.軽井沢少年自然の家の役割 .....	17
4.軽井沢少年自然の家の利活用方針 .....	18
5.利活用方針案の実現のための取組 .....	20
(1) 活用方針実現のための取組 .....	20
(2) 整備方針の実現のための取組 .....	22
6. 今後の展望 .....	25

## 1.はじめに

軽井沢少年自然の家は、前身の軽井沢高原学校（昭和 31 年築）の改築として、昭和 55 年 1 月の基本計画（10 か年）で建設が計画されました。その後、「軽井沢高原施設建設に関する基本方針（昭和 57 年 12 月）」を経て、昭和 58 年 4 月の「軽井沢高原施設建設基本構想」が策定されました。

昭和 59 年 3 月の「教育と文化のまち千代田区宣言」の趣旨を踏まえ、「**区立学校児童・生徒のため恵まれた自然の中での体験を重視した新しい校外施設の充実**」、「**千代田区内の主として中小企業に勤める従業員のための研修施設**」、「**区民の生涯学習・研修施設としての開放**」など総合的な見地からなる改築計画が実施計画（3 か年）として策定されました。

昭和 61 年 6 月、軽井沢少年自然の家（I 期施設）が竣工、同年 7 月下旬の夏季施設（中学校）から使用開始されています。

以降、移動教室（4 月中旬）、夏季施設（7 月下旬～8 月上旬）、自然体験教室（5 月中旬、10 月下旬）等の宿泊施設として活用されてきました。

平成 28 年以降、老朽化や施設の設定が現代の生活様式に合っていない等の理由から、学校利用、社会教育利用は行われていません。

令和 2 年の予算・決算特別委員会で、「**売却をせず、千代田の子どもたちのために良い施設とする**」ということが確認され、区として活用方針を検討しています。

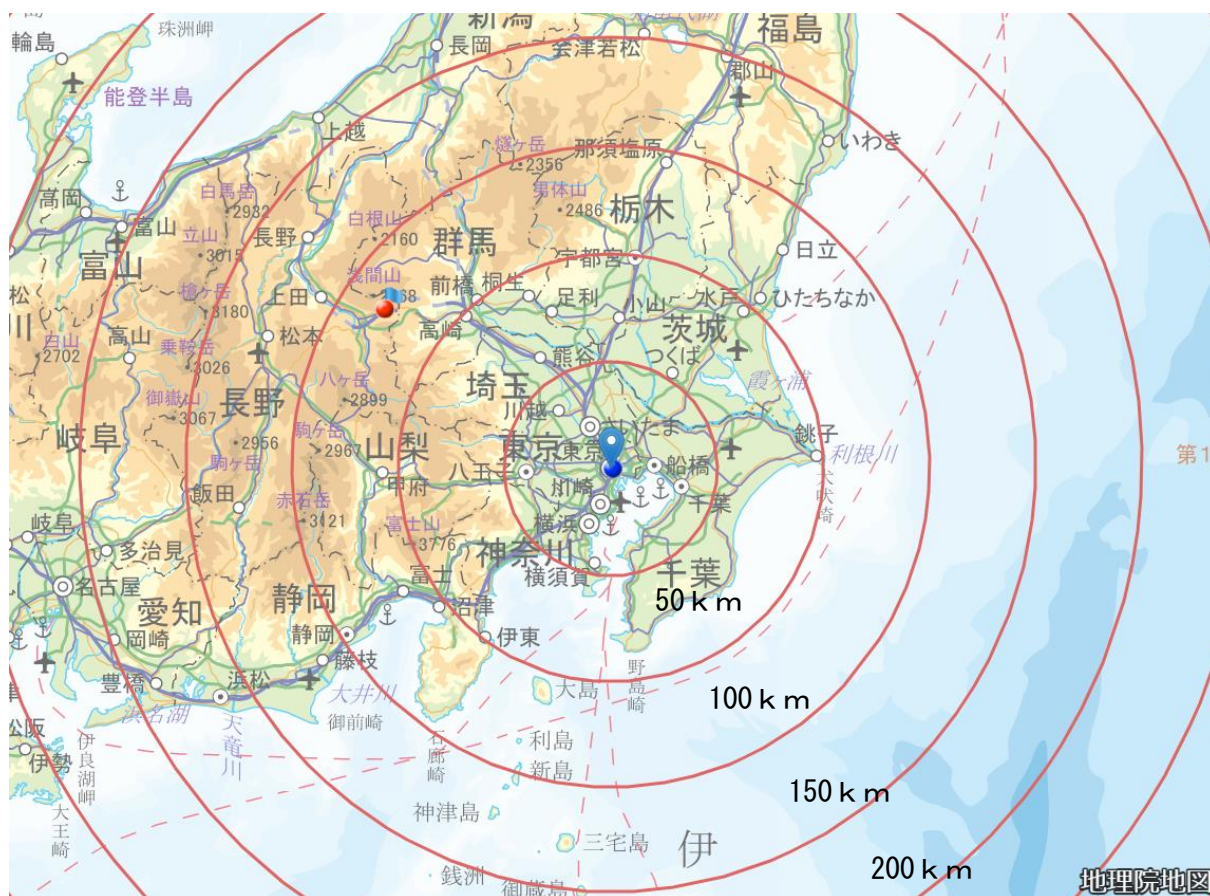


図 1 軽井沢少年自然の家の位置

## 2. 軽井沢少年自然の家を取り巻く動向

### (1) 軽井沢少年自然の家の施設について

- 軽井沢少年自然の家は、2階建てで、最大270名の宿泊が可能な施設となっています。1階には、大浴場、厨房、運動ができるホール、2階は、個室になっており、各部屋に入浴施設があります。
- 屋外施設は、芝生と樹木に囲まれており外構部が広く取られた自然豊かな環境です。

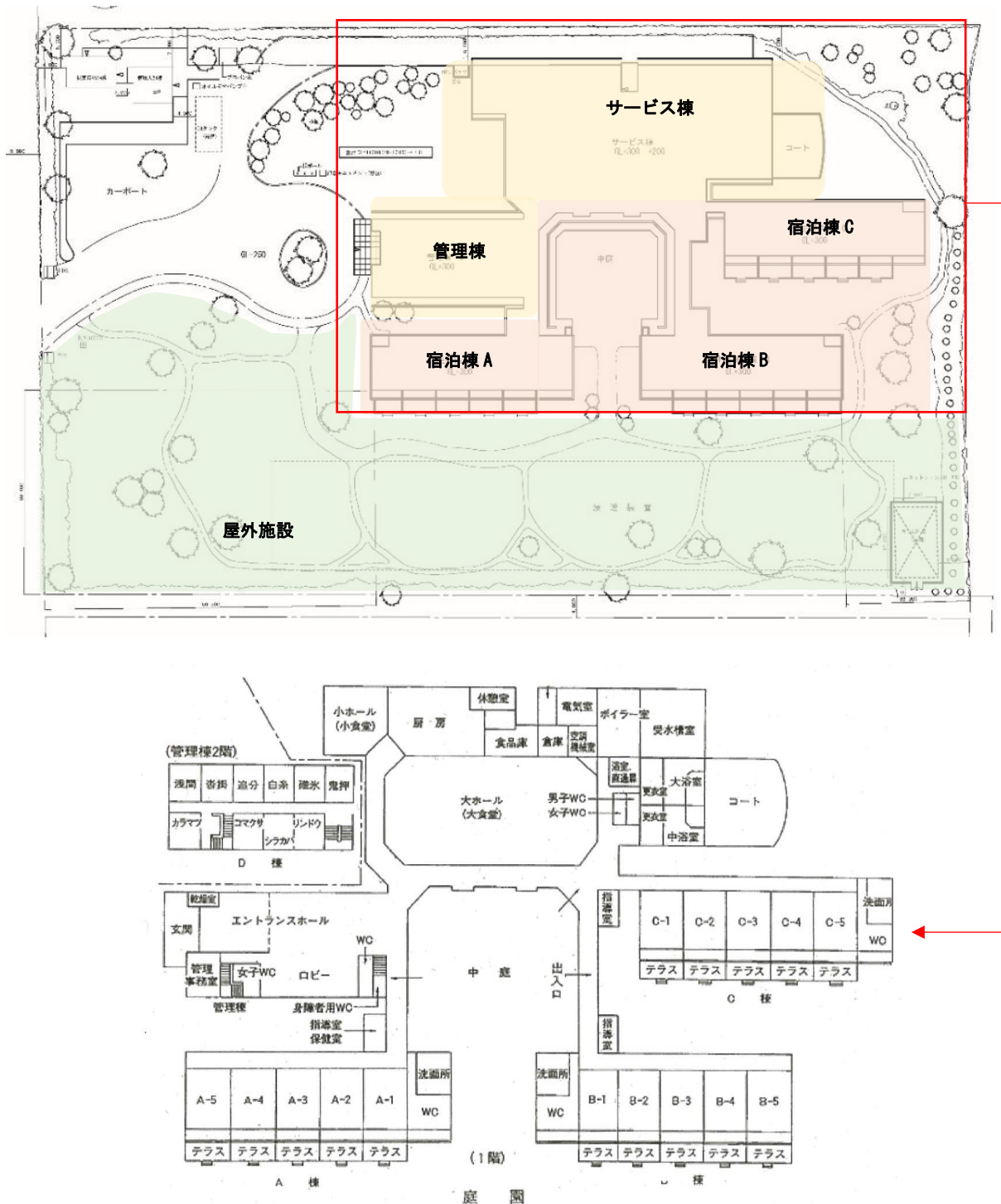


図2 軽井沢少年自然の家の配置図

表 1 軽井沢少年自然の家 概要

項目	軽井沢少年自然の家
住所	長野県北久郡軽井沢町大字長倉字横吹 2141
竣工年	昭和 61 年
敷地面積	16924.01 m <sup>2</sup>
延床面積	3388.47 m <sup>2</sup>
階数	2 階
建物構造	R C 構造
客室数 (収容人数)	25 室 (270 名)
付帯施設	大ホール (バレーコート 2 面)



図 3 庭園側からの少年自然の家の全体

## ① 建物状況

- 軽井沢少年自然の家は、昭和 61 年に竣工し、令和 3 年時点で築 35 年が経過しています。
- RC造（鉄筋コンクリート造）のため、現段階では耐用年数に問題はなく、改修をすることで、継続して利用可能な状況にあります。

### 【減価償却資産の法定耐用年数】

- ・RC造の減価償却資産の法定耐用年数（住宅用、寄宿舎用、宿泊所用、学校用又は体育館用のもの）は、RC造の場合、47年です。この年数は物理的な耐用年数ではなく、税務上の減価償却費を算出するためのものとなっています。

出典：減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和 40 年大蔵省第 15 号）

### 【建物自体の耐用年数】

- ・RC造において、適切な維持管理が行われ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合は 70～80 年程度、さらに技術的には 80～120 年程度もたせるような長寿命化が可能といわれています。

出典：建築物の耐久計画に関する考え方（昭和 63 年、社団法人日本建築学会）

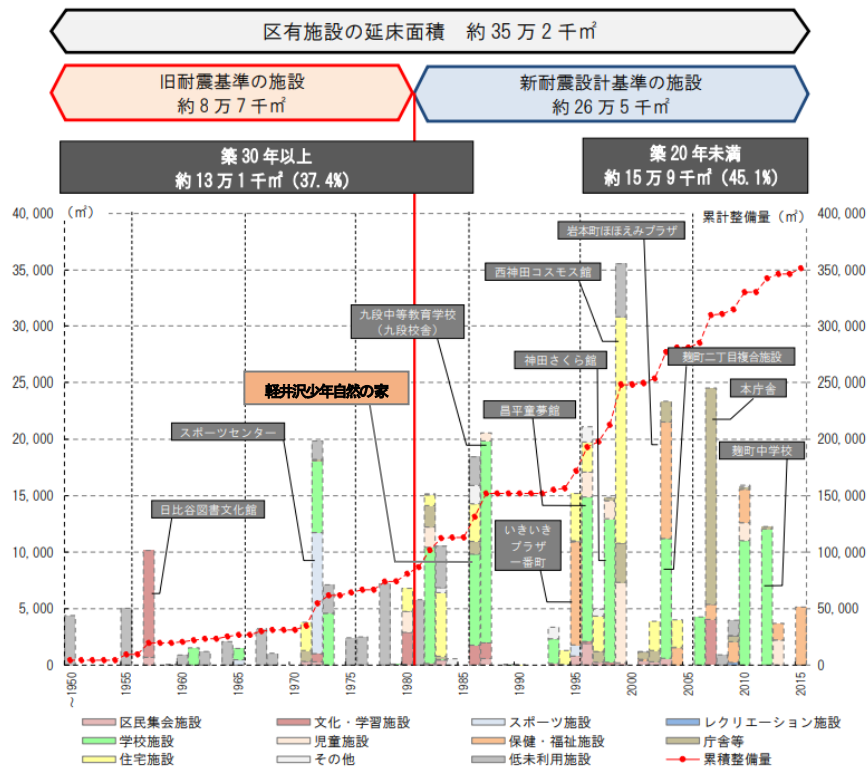
### 【公共施設の更新の考え方】

- ・平成 24 年に総務省が示した公共施設の更新費用に関するレポートでは、公共施設の更新の考え方として、60 年で建て替え、30 年で大規模改修すると示されています。

出典：公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果

（平成 24 年 総務省自治財政局財務調査課）

- 千代田区では、老朽化が懸念される建物として築 30 年以上の建物に対し、順次大規模改修や改築を実施しています。



出典：千代田区公共施設等総合管理方針



○平成 28 年度まで学校の宿泊行事、研修等で利用していましたが、年間 300 日以上は閉鎖しているという状況で、平成 28 年度以降、学校利用はありません。

○理由として、少年自然の家の施設が現在の生活様式にあっていないことや施設利用時に子どもたちがハウスダストによるアレルギー反応を起こしやすいといったことが挙げられています。

【平成 28 年度までの利用事例】

- 移動教室（4 月）
- 自然体験教室（5 月・10 月）
- 日曜青年教室（7 月）
- 教員新人研修



宿泊棟に設置された二段ベッド



食堂を兼ねたホール



十分な広さのあるロビー



遊歩道が整備された外構部

図 5 軽井沢少年自然の家の様子

## ② 設備状況

○建物には付属する設備があり、電気設備と機械設備の2つに大別されます。それぞれの減価償却資産の法定耐用年数は以下のとおりです。

表2 建物付属設備の減価償却資産の法定耐用年数

項目	細目	耐用年数
電気設備 (照明設備を含む)	蓄電池電源設備	6
	その他のもの	15
機械設備	空気調和・換気設備 給排水・衛生設備 昇降機設備	15

出典：減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省第15号）

○閉鎖した平成28年以降も設備の修繕は行われていましたが、今後も使用可能かどうかは改めて調査の上、判断する必要があります。

表3 軽井沢少年自然の家 設備工事履歴

築年数	年代	電気設備	機械設備			工事件名	
			冷房、暖房、通風又はボイラー設備	給排水	衛生設備		
0	1986年	—	—	—	—	千代田区軽井沢少年自然の家 竣工	
6	1992年		○			給温用ボイラー修繕工事	
7	1993年	○				通路照明設置工事	
8	1994年		○			厨房用空調機温水コイル改修工事	
		○				照明設備増設工事	
10	1996年		○			小ホール冷暖房機設置他工事	
11	1997年			○		厨房給水管他改修工事	
			○			厨房用空調機温水コイル改修工事	
				○		機械室給湯管改修工事	
					○	浄化槽流量調整ポンプ取替工事	
	○				暖房用循環ポンプ改修他工事		
12	1998年				○	汚水計量槽配管取替工事	
14	2000年				○	1期施設浄化槽ポンプ取替工事	
15	2001年					○	浄化槽ブローポンプ分解・整備工事
						○	浄化槽改修工事
16	2002年					○	浄化槽改修工事
17	2003年					○	1期施設浄化槽ろ材他改修工事
		○					大ホール照明安定器他取替工事
	○					大ホール照明器具改修工事	
19	2005年					○	浄化槽放流ポンプ他改修工事
		○					高圧ケーブル他改修工事
27	2013年	○				高圧電気設備更新工事	

### ③ 土地利用条件

- 軽井沢町には、都市計画法による制限と、長野県・軽井沢町の条例による制限がかけられており、町の面積のほとんどが第一種住宅専用地域に指定されています。第一種住宅専用地域では、住宅、共同住宅、寄宿舍、図書館、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、公衆浴場、老人ホームなどの用途の建物は建築できますが、店舗、事務所、工場、ホテル・旅館などの用途の建物は建築できません。
- 軽井沢自然少年自然の家は、制限の上限に近い規模で建てられており、現状の規模以上の施設を建てることはできません。

表4 軽井沢町全体に係る制限

用途地域	建蔽率	容積率 /道路幅員に 乗じる数値		建物後退	高さ制限			階数	日影規制 (56条の2)				
					絶対高さ	斜線 (56条)			制限を受ける建物	測定面	隣地境界線からの 水平距離		
						道路	北側				階地	10m以内	10m超
第1種低層住居専用地域	30% [20%]	50% [20%]	4/10	1.5m (54条)	10m以下 (55条)	1.25- 20m	1.25 +5m	1.25 +20	[2階]	軒の高さが7mを超 える建築物	1.5m	3時間	2時間
第1種住居地域 (第1種高度地区)	60%	200%	4/10	※1	10m以下 (1種高度)	1.25- 20m	1.25 +20	1.25 +20	[2階]	最高高さが10mを 超える建築物	4.0m	4時間	2.5時間
近隣商業地域 (第2種高度地区)	80%	200%	6/10	※1	13m以下 (2種高度)	1.5- 20m	2.5 +31	2.5 +31	[3階]		4.0m	5時間	3時間
無指定	集落形成地域	50%	100%	6/10	※1	[10m以下]	1.25- 20m	1.25 +20	[2階]				
	保養地域	30% [20%]	50% [20%]	6/10	※1	[10m以下]	1.25- 20m	1.25 +20	[2階]				

※ [ ]内は軽井沢町の自然保護対策要綱による規制

※ ( )内は建築基準法による規制

表5 軽井沢少年自然の家 施設の現況と建築制限の比較

項目	軽井沢少年自然の家の状況	軽井沢少年自然の家に係る建築制限
敷地面積	16924.01 m <sup>2</sup>	
延床面積	3388.47 m <sup>2</sup>	
建蔽率	18.6%	20%
容積率	20%	20%
建物の高さ	9.95m	10m以下
建物後退	1.5m以上 (4m)	1.5m
階数	2階	階数2以下、地階なし
建物構造	R C 構造	主要構造部が木造・鉄骨造・CB造に類する構造であること
付属・併設	大ホール	隣地境界からフェンスまで、できる限り後退し、十分な植栽を行い、騒音の防止とプライバシーの保護に努めること。

## (2) 軽井沢町について

### ① 自然資源

#### 【地形：浅間山をはじめとした特有の自然環境】

○軽井沢町は、浅間山（標高 2,568m）の南東斜面、標高 900～1,000m地点に広がる高原の町です。町のシンボリック的存在である浅間山は、日本を代表する三重式成層活火山で、昭和 40 年代までは毎年のように噴火活動を繰り返し、鬼押し出しなどの奇勝を生み出してきました。東から南にかけては、鼻曲山、留夫山、矢ヶ崎山、八風山などの 1,000 m 級の山々が連なり、これらの山間を碓氷峠や入山峠、和美峠などが結んでいます。西側はなだらかな傾斜が続き、佐久平へと続いています。

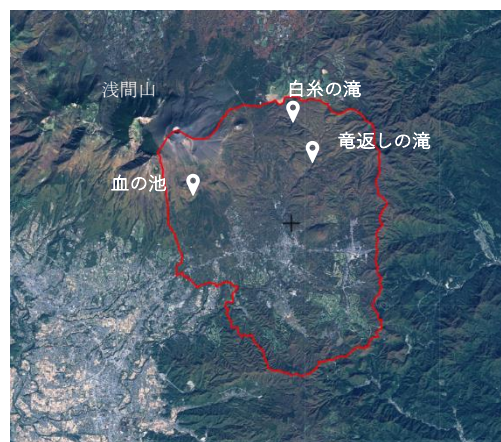


図 6 軽井沢町の地理的特徴

○軽井沢高原の地形と地層を見ると、浅間山の南麓の緩斜面で、噴出した火山礫や火山灰土が地表をおおい、さらに地下には軽石層が厚く堆積しています。そのため、相当量の降水があっても、地下に浸透するため、さっぱりとした空気を感じることができます。

#### 【気候：真夏でも過ごしやすい気温】

○軽井沢町は真夏でも涼しい高冷地気候です。東京では日中の最高気温が 25℃以上になる「夏日」が 106 日間も続きますが、軽井沢の 8 月の日最高気温は 26.3℃で、東京の日最高気温比べて 5℃程度低くなっています。これは東京の 5 月下旬から 6 月上旬にかけての気温になります。一方で、4 月、5 月の気温は低く、東京の 11 月、12 月ごろの気温と同程度となっています。

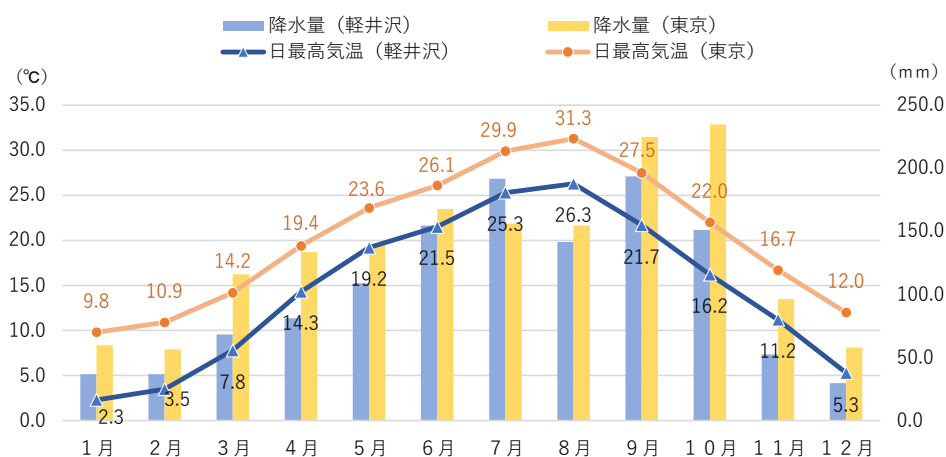


図 7 過去 10 年間の日最高気温と降水量の推移

出典：気象庁

## ② 歴史・産業に関する資源

### 【歴史：歴史的景観と国際親善都市】

- 軽井沢町は、かつて交通の要所として栄えた宿場町であり、現在も建物が残されています。その他にも、文学記念館や外務省の出張所を持っていたホテルなどが町内には多く残されています。
- そうした建物や自然のある美しい景観を守るために、景観条例等を制定しており、宿場町、外交の地としての歴史を残しています。



図8 町指定重要文化財 旧スイス公使館



図9 国指定重要文化財 旧三笠ホテル

- 軽井沢町は、文化観光施設を整備充実して外国人客の誘致を図るため、昭和26年に「軽井沢国際親善文化観光都市建設法」を制定し、国際化を進めてきました。以降、五輪競技会場への選定、国際アカデミー等の国際的なイベントの運営等、国際交流の場として活用されています。



図10 国際アカデミーin軽井沢

### 【産業：風土を生かした産業】

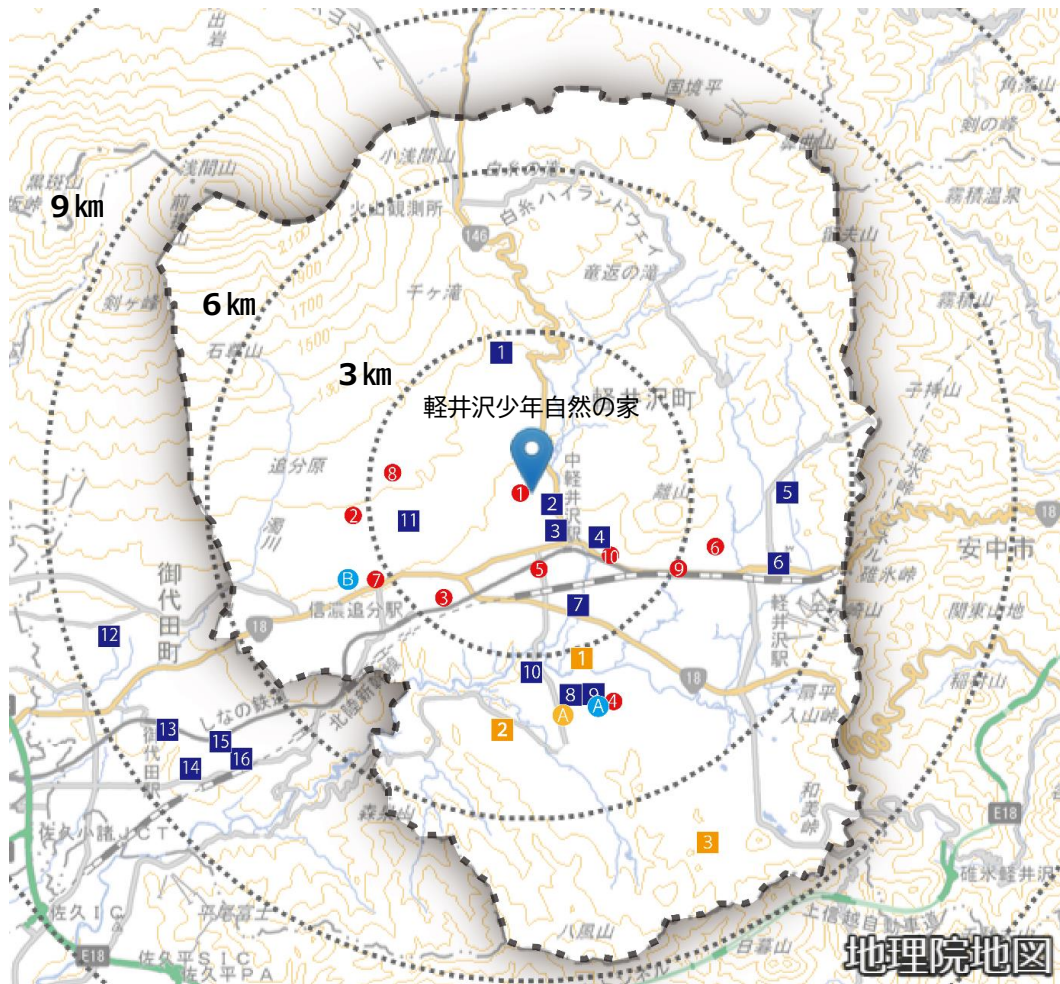
- 軽井沢町の寒冷な気候で育てることができる「霜下野菜」をはじめとした農産物が発展しており、産業体験や交流ができる施設も整備されています。



図11 直売所 発地市庭

### ③ 教育・その他に関する資源

○軽井沢少年自然の家の周辺には、広いグラウンドや本格的なアイススケートを行うことができる施設を持った公園や教育機関があります。



凡例

■ 公的スポーツ施設	● 公的のその他施設
■ 民間スポーツ施設	● 民間・その他施設
● 学校・教育施設	

図 12 軽井沢少年自然の家・周辺の公的施設・運動施設の配置状況

分類	番号	施設名	施設内機能	
公的施設	運動施設	1	浅間ふれあい公園	運動場
		2	長倉北公園	運動場
		3	狩野公園	運動場
		4	軽井沢町屋内多目的運動場 体育館	体育館
		5	諏訪ノ森公園	運動場
		6	軽井沢矢ヶ崎公園	運動場
		7	湯川ふるさと公園	多目的広場・散歩道・運動場
		8	軽井沢風越公園	総合体育館・アイスアリーナ
		9	スカップ軽井沢	プール・トレーニングルーム
		10	風越夫婦石マレットゴルフ場	ゴルフ場
		11	大日向運動場	軟式野球・ソフトボール場
		12	やまゆり公園つどい広場	グラウンド
		13	龍神の杜公園	グラウンド
		14	雪窓公園	野球・多目的グラウンド
		15	御代田町B&G海洋センター	体育館
		16	御代田町ヘルスパイオニアセンター	フットサル場
公的施設	その他施設	A	軽井沢町植物園	植物観察
		B	追分宿郷土館	体験学習
公的施設	学校・教育施設	①	中野区少年自然の家	
		②	練馬区立少年自然の家	
		③	信州大学社会基盤研究所	
		④	軽井沢風越学園	
		⑤	軽井沢中部小学校	
		⑥	軽井沢東部小学校	
		⑦	軽井沢西部小学校	
		⑧	UWC ISAK Japan	
		⑨	軽井沢高等学校	
		⑩	軽井沢中学校	
民間施設	運動施設	1	軽井沢タリアセン	ボート・ゴルフ ウォータースポーツ
		2	軽井沢乗馬倶楽部	乗馬体験
		3	軽井沢レイクガーデン	植物園・散歩道
	施設 その他	A	軽井沢発地ホテルの里	ほたる観察(ボランティア団体が運営)

### 【大学：多くの大学の研究機関や施設の立地】

- 軽井沢町には、多くの大学の寮や研究所を有しており、研究の拠点にもなりうる地域です。
- 町としても教育の交流、人材育成、地域教育環境の充実及び活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展推進するために、信州大学社会基盤研究所、学校法人軽井沢風越学園の3者は、令和2年3月19日に3者による覚書を締結しました。今後、互いに連携、協力を目的として、教員研修や免許更新等の講習への活用等を行い、教員の利便性向上を進めていく方針です。

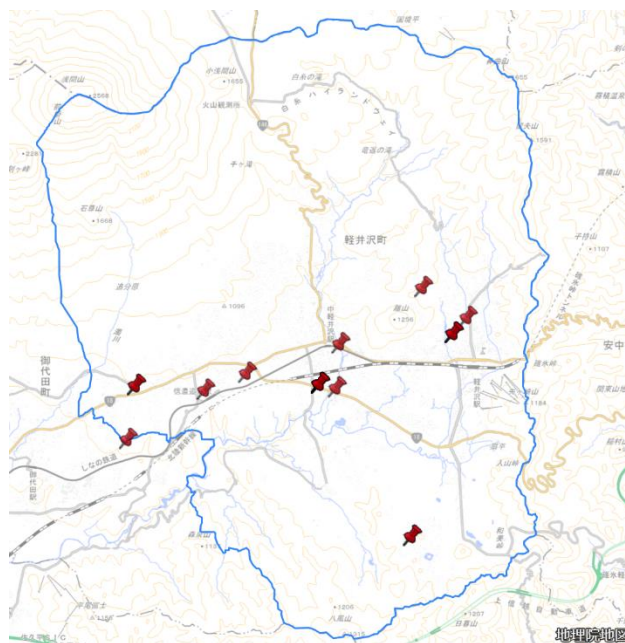


図 13 軽井沢町にある大学の施設分布

### 【スポーツ：製氷業に支えられたスポーツ施設】

- 気候や立地から、テニスコート・ゴルフ場の適地であり、スポーツ文化が発展しています。現在もテニスコートは民間所有も含めて24か所程度、全国有数のゴルフ場を保有しています。
- 製氷業が盛んであった歴史から、スケートが発展し、軽井沢風越公園内に「軽井沢風越公園アイスアリーナ」と「風越公園スケート場」の2つのスケート場があり、国際的にも広く認知されています。



図 14 軽井沢風越公園アイスアリーナ



図 15 風越公園スケート場



### (3) 国・東京都・区の教育に関する取組について

#### ① 国の動向

#### SDGsの実現への貢献

国際的な ESD の枠組みである「持続可能な開発のための教育：SDGs 実現に向けて (ESDfor2030)」を踏まえ、国内における ESD を推進するため、2021 年 5 月に第 2 期 ESD 国内実施計画が策定されています。

**第 2 期 ESD 国内実施計画** ~ SDGs 達成のための教育の推進 ~
 令和 3 年 5 月  
文部科学省・環境省

**第 2 期 ESD 国内実施計画**



**経緯**

- ESD (持続可能な開発のための教育) は、2002年に我が国が初めて提唱。その後、ユネスコを主導機関として国際的に推進。
- 2014年、ESD世界会議を国内(愛知県・名古屋市)において開催。
- 2015年、国連においてSDGsが採択。
- SDGsの全てのゴールの実現への貢献により、公正で持続可能な世界を目指す「ESD for 2030」という新たな国際枠組みが国連総会において採択。
- 2021年5月、ESD世界会議をキックオフとして「ESD for 2030」が本格始動。

- オールジャパンで我が国のESDを推進するとともに、世界のESDをリードしていくために、関係省庁が連携し、ESD国内実施計画を策定。
- 次期計画では、「ESD for 2030」の理念を踏まえ、ESDがSDGs達成への貢献に資するという考え方を初めて明確化。ジェンダー平等、2050年カーボンニュートラル、AI・DXの推進等を踏まえつつ持続可能な社会の創り手を育成。
- ESD実現のため多様なステークホルダーを巻き込む方策や、「ESD for 2030」に示された5つの優先分野ごとに国内の各ステークホルダーが実施する取組を記載(具体的には以下のとおり)。

**1. ESDを実践するために多様なステークホルダーを巻き込む**

- 政府は「ユネスコ未来共創プラットフォーム」や「ESD推進ネットワーク」等を活用し、自治体、NGO/NPO、企業、研究・教育機関等をつなぐ重層的なネットワークを強化。
- 国内のみならず国際的にも情報発信を強化し、連携を図る。

**2. ステークホルダーごとの具体的な取組を5つの優先行動分野別に記載**

1

Advancing policy

1. 政策の推進

- ・SDGs 関連政策へのESDの反映
- ・教育政策へのESDの位置付け
- ・地球規模課題に係る施策におけるESDの実施等について記載。

2

Learning Environment

2. 学習環境の委実

- ・学習指導要領に基づくESDの実施
- ・ICT化を通じた教育環境の充実
- ・協働包括型アプローチの推進に向けたネットワークの形成・強化等について記載。

3

Educators

3. 教育者の能力構築

- ・教員等に対する研修等
- ・ESD推進の事例の作成・活用
- ・各機関においてESDを実施する者の育成等について記載。

4

Youth

4. コースのエンパワーメントと参加の奨励

- ・コース同士のコミュニティ作り
- ・国際的な連携にコースが参加できる環境づくり
- ・青少年の交流の推進等について記載。

5

Community

5. 地域レベルでの活動の促進

- ・ESDによるローカルSDGsの推進
- ・全体的なESD支援のためのネットワーク機能の発揮等について記載。

2017年に改訂された新学習指導要領においても、前文及び総則に、「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられました。

## 「第3期教育振興基本計画」

第2期教育振興基本計画を継承しつつ、「人生100年時代」と「Society5.0」の到来に向けて、政府が取組を進める「人づくり革命」と「生産性革命」に教育政策として貢献することが喫緊の課題として取り組んでいます。

### 【個人と社会の目指すべき姿】

(個人) 自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成
(社会) 一人一人が活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現、社会（地域・国・世界）の持続的な成長・発展

### 【今後の教育政策の遂行に当たって特に留意すべき視点】

1. 客観的な根拠を重視した教育政策の推進
2. 教育投資のあり方
3. 新時代の到来を見据えた次世代の教育の創造

### 【基本的方針】

基本的な方針	施策群（例）
夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する	○新学習指導要領の着実な実施等 ○子供たちの自己肯定感・自己有用感の育成 ○いじめ等への対応の徹底、人権教育
社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する	○日本人生徒・学生の海外留学支援 ○大学院教育改革の推進
生涯学び、活躍できる環境を整える	○新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策の検討 ○社会人が働きながら学べる環境の整備
誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する	○教育へのアクセスの向上、教育費負担の軽減に向けた経済的支援
教育政策推進のための基盤を整備する	○教職員指導體制・指導環境の整備 ○学校のICT環境整備の促進 ○安全・安心で質の高い学校施設等の整備の推進 ○学校安全の推進

## ② 東京都の動向

### 「東京都教育施策大綱～東京の輝く未来を創造する教育の実現に向けて～」

東京都のこれからの教育の基本的な方向性を示すものとして、教育委員会と議論を重ね、知事が策定するものです。令和3年3月に策定しました。

#### 【「未来の東京」に生きる子供の姿】

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりを持つと共に、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

#### 【「東京型教育モデル」で実践する特に重要な事項】

1. 一人ひとりの個性や能力に合った最適な学びの実現
2. Society5.0 時代を切り拓くイノベーション人材の育成
3. 世界に羽ばたくグローバル人材の育成
4. 教育のインクルージョンの推進
5. 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実
6. 子供たちの学びを支える教師力・学校力の強化

ビジョンの実現に向け、個性や能力にあった学びの環境の実現、グローバル人材の育成、ICT環境の整備とそれによる誰一人取り残さない教育、サポートの充実、教師力、学校力の強化等が重要視されています。

### ③ 千代田区の動向

#### 「千代田区共育ビジョン～人が人を育てる～」

区は、平成 22 年 4 月に「千代田区共育マスタープラン」を策定し、「共育」を次世代育成及び教育振興の基本理念としてきましたが、共育マスタープランにおける「共育」の理念を引き継ぎ発展させるものとして、平成 28 年 3 月に、「千代田区共育大綱」に合わせ「千代田区共育ビジョン～人が人を育てる～」を策定しました。

#### 【めざす子ども達の姿】

- 人と人とのつながりの中で生きる
- 自分自身と向き合う
- 新しい時代を生き抜く

#### 【基本的方向性】

「共育」の理念に基づき、地域全体で子ども達を見守っていき、前章のめざす子ども達の姿を実現できるよう、次の基本的方向性に従った施策を実施していきます。

1. 家庭と地域、学校（園）の共育力を向上させる
2. 人権尊重の精神、豊かな人間性、思いやりの心を育む
3. 学校（園）を楽しい学びの場にする
4. これからの社会を生き抜く力を身につける
5. 伝統文化を尊重し新たな文化を創造する

区は、子どもたちの姿に近づいていけるよう、保護者や学校、地域の人と力を合わせ、ICT 機器を活用した教育や、国際教育の推進、学校の活動に地域の人たちが参加できる仕組みづくり等に取り組んでいきます。

おも とりく  
・・・主な取組み・・・

**1 家庭と地域、学校の共育力を向上させる**  
 ○子どもへの虐待のないまちをつくります。  
 ○安全で安心して学び、遊べる環境をつくります。  
 ○保護者や地域の人たちが、学校の活動に参加できるしくみをつくります。

**2 人権尊重の精神、豊かな人間性、思いやりの心を育む**  
 ○人権尊重の精神を養うための教育を進めます。  
 ○思いやりの心、豊かな心を育てる教育を進めます。  
 ○いじめのない学校にします。  
 ○コミュニケーション能力を育てます。

**3 学校を楽しい学びの場にする**  
 ○さまざまな個性や適性に対応した教育を進めます。  
 ○各校の特色を生かした教育活動を進めます。  
 ○不登校の子どもを支援します。

**4 これからの社会を生き抜く力を身につける**  
 ○ICT機器(タブレットPCなど)を活用した教育を進めます。  
 ○アクティブラーニング(体験的学習を含む、課題の発見と解決に向ける自分自身で、または協力しながら学ぶ学習)を進めます。  
 ○国際教育を進めます。

**5 伝統文化を尊重し新たな文化を創造する**  
 ○伝統文化を受け継ぎ、伝えていきます。  
 ○文化芸術・スポーツ活動を生涯続けられるようにします。  
 ○異なる文化への理解を進め、国際交流を活発にします。

図 16 千代田区共育ビジョン～人が人を育てる～ 子ども版

### 3. 軽井沢少年自然の家の役割

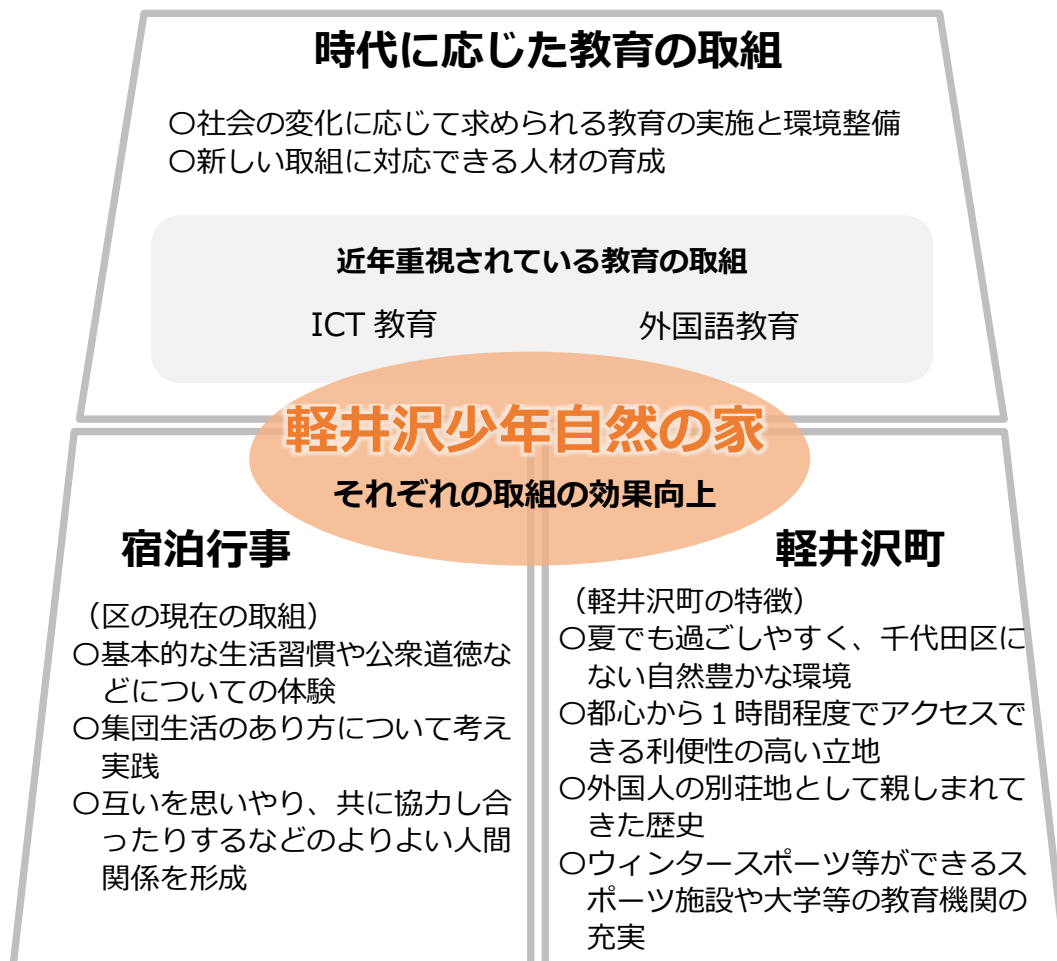
軽井沢町には、豊かな自然環境に加え、国際交流を発展させてきた歴史や文化、固有の産業やウィンタースポーツの環境整備等、多様な資源があり、軽井沢町でしかできない体験や学びがあります。

また、区では従前から、宿泊行事を通して「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむ体験」、「集団への所属感や連帯感の育成、望ましい人間関係づくり」等を目指しており、他地域との交流を通じて行事の充実を図ってきました。

軽井沢町は、都内からのアクセスがよく、多様な資源を有しており、軽井沢町環境を活かすことで宿泊行事をさらに充実させることができると考えられます。

近年の教育動向をみると、ICT教育や外国語教育が重視されており、区においてもこれらの取組を推進しています。今後も、社会は変化し続け、その度に、新たな教育の取組が求められます。こうした時代の変化に柔軟に対応した取組や体験を実現できる環境と体制づくりが重要です。

そこで、軽井沢少年自然の家を、軽井沢町の多様な資源と、従前からの取組である宿泊行事、時代に応じて求められる教育の取組をつなぎ、学習効果を高める役割を担う施設として、活用を検討します。それぞれの取組を個々に実施するのではなく、横断的に実施することで取組の効果向上につなげます。



## 4. 軽井沢少年自然の家の利活用方針

### 現状の振り返り

#### 活用方法に関すること

##### ○軽井沢町の現状

- ・軽井沢町は、夏でも過ごしやすく、自然豊かな環境であり、多様な歴史的・文化的資源がある
- ・大学の研究機関をはじめとした教育機関が集積している
- ・ウィンタースポーツに特化した公園等、大規模な公園や多様な運動施設が立地している

##### ○国・都の教育動向

- ・SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、全教育活動でカリキュラム・マネジメントを実施している
- ・「人生100年時代」や「Society5.0」といった課題に対応できる人材の育成が求められている
- ・一人ひとりに対応したICTを活用した教育、グローバル化への対応を推進しており、それに対応できる教員の育成が求められている

##### ○千代田区の教育動向

- ・GIGAスクール構想や国際理解教育を推進している
- ・体験を深めるICT教育の充実、外国語教育の充実、頭と体を使う自然体験等の体験活動の充実、教員の実習、研修の実施が求められている

#### 施設整備に関すること

##### ○現代の生活様式との不一致

- ・築30年以上経過しており、建物の老朽化が懸念されている
- ・休館以降、継続して維持管理を行っているものの、継続利用が可能か不明
- ・現在の生活様式との不適合や、衛生面の問題により、学校利用がしづらい

##### ○町全体に対する厳しい建築制限

- ・都市計画法による制限と、長野県・軽井沢町の条例による制限を受ける
- ・現在は建築制限の上限に近い規模で建てられており、現状以上の規模の建物は建設できない

##### ○ニーズに応じた柔軟な対応が必要

- ・屋内は、多様な活動にも対応できるスペースが求められている
- ・屋外にある緑豊かな広場の有効活用が求められている

### 現状・課題のまとめ

#### 体験学習の充実

- 自然体験をはじめとした体験学習は、引き続き重視し、特別な体験をしたという感想にとどまることのないよう、事前・事後の学習、体験の発信を取り入れる等、その後の生活へも生きるように学習の高度化を図ることが必要
- 軽井沢町環境を活かしつつ、様々な学習につながる分野横断的なプログラムの実施が必要

#### 時代に応じた教育の実現

- グローバル化、様々な技術革新等、千代田区の子どもたちを取り巻く環境の変化に応じて求められる教育に取り組むことが必要
- 近年重視されている、情報を適切に収集し、自ら判断できる力を培うICT教育や異文化や自国文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションがとれる外国語教育の推進が必要
- 時代に応じた教育課題に対応できる教員の育成や組織連携の推進が必要

#### 多様な活用が可能な施設への改善

- 現代の生活様式と不適合な部分や衛生面に問題がある箇所は、大規模な改修が必要
- 様々な体験学習が実現でき、軽井沢町の教育機関等にも貢献できるように、新たな施設の整備が必要
- バリアフリーや、ユニバーサルデザインへ対応し誰もが利用しやすい施設への改善が必要
- 広い屋外スペースを活用しつつ、軽井沢町ならではの運動施設や教育機関と連携して機能の拡大を図ることが必要

## 軽井沢少年自然の家の役割

### 軽井沢の資源の活用による 高度な学習の実現

軽井沢にある自然環境やスポーツ施設、歴史といった多様な資源を活用して学習の効果を高める

### 時代に応じた学習の実現

年齢、学習熟度に応じた、分野横断的なプログラム、研修事業に対応する

都心部の子ども達にとって貴重な自然体験学習の充実に加え、ICT教育や外国語教育といった社会の変化に応じた学習を推進する

### 充実した宿泊行事の実現

宿泊行事の目的である、身辺自立や人間関係の形成が図られるよう、過ごしやすく、活用しやすい施設を提供する

## 軽井沢少年自然の家活用の方針

### 軽井沢町の豊かな資源を活かした 未来を担う人材を育む 体験学習の拠点づくり ～持続可能な社会の実現をめざして～

#### 活用方針

### 軽井沢町ならではの体験、 時代に応じた教育課題への対応

- 軽井沢の自然環境を活かした体験学習の充実と、社会の変化に応じた教育の実現を図るため、特に、近年重視されている、**ICT教育、外国語教育の推進**等、高度な取組を実現する。
- 時代に応じた取組に対応できる教員を育成するため、研修事業の充実を目指す。

#### 整備方針

### 誰もが使いやすく柔軟に 活用できる施設づくり

- ユニバーサルデザインと区民のニーズに対応した、誰もが安心・安全に活用できる宿泊機能を整備する。
- 軽井沢町にある資源を活用することを前提に、屋内外に必要な機能を効果的に配置する。

## 5. 利活用方針案の実現のための取組

### (1) 活用方針実現のための取組

#### ① 軽井沢少年自然の家で行われることが期待されるプログラムの例

「軽井沢少年自然の家活用の方針」を実現するため、近年重視されている ICT 教育、外国語教育を取り込みつつ、軽井沢町ならではの環境を活かすプログラム（案）を検討しました。軽井沢町の教育機関や地域の方々とも協力して進めることも想定しています。また、研修事業の充実を図ります。

### 活用方針

## 軽井沢町ならではの体験、時代に応じた教育課題への対応

	プログラム（案）	軽井沢町	宿泊行事	時代に応じた教育課題への対応	
				ICT教育	外国語教育
自然	バードウォッチングやグリーンウォッチングの実施	○		○	
	屋外でのプロジェクトアドベンチャーの実施	○			
	天体観測	○	○	○	
	地域のボランティア団体と共にホテルの生息環境整備・ホテル観賞	○	○		
	エディブルガーデン（食べることができる庭）を整備し、生態系理解と防災教育の実施	○			
産 業 史	周辺施設と連携した、産業・歴史の学習プログラムの実施	○			
	英語によるガーデニング教室の実施	○		○	○
	霜下野菜を使った農業体験	○			
	英語を使って地域紹介をクイズ形式で実施				○
交 流	自然環境を楽しむためのグランピング	○	○		
	身辺自立や仲間との交流を深めるキャンプ	○	○		
	海外や他校とオンラインで英語を使った地域紹介			○	○
	軽井沢の外国人居住者と料理体験	○		○	○
	軽井沢の教育機関や学校との交流	○		○	○
	留学生と英語で地域を紹介しあう交流体験	○		○	○
	軽井沢町の人々との交流会	○			
ス ポ ー ツ	スキー教室/スケート教室の実施	○			
	風越公園等大規模場な運動施設を活用したテニスやフットサルなどのスポーツ大会の実施	○			
	軽井沢にある周辺施設を活用したウィンタースポーツ体験の実施	○			
	eスポーツの実施			○	○
分 野 横 断 的 学 習	千代田区全体で共通のテーマを持って事前学習を行った上で、英語のプレゼン大会を実施				○
	英語字幕を入れた活動紹介の映像作品の作成	○		○	○
	軽井沢町を分析し、行政や企業に解決策や改善策を提案	○		○	
	スポグリッシュ（スポーツと英語を掛け合わせた活動）の実施				○
	アクティブラーニング環境を整備し、英語を用いたプレゼンテーションの実施	○			○
	農業版STEAM教育（農業ロボット「ファームボット」の制作）の実施	○		○	○
	ファブラボ（アナログからデジタルまで多様な工作機械を備えた、実験的な地域工房のネットワーク）を整備し、プログラミング教室の実施	○		○	○
	公用語を英語として生活するイングリッシュキャンプの実施	○	○		○

#### 研修行事の充実

	プログラム	軽井沢	宿泊行事	時代に応じた教育課題への対応	
				ICT教育	外国語教育
研 修 事 業	時代に応じた教育課題に対する宿泊研修事業	○	○	○	○
	初任者研修	○	○	○	○
	教育課程の学生を対象とした宿泊研修	○	○	○	○



## ② プログラムの実施の例

プログラムは学習段階や習熟度に応じて、選択していくことを想定しています。

### 【段階別の進め方の例】

○学年や習熟度に応じて、軽井沢町について、「知る」、「深める」、「広める」のステップでプログラムを実践します。

ステップ	目的	プログラム（案）
知る	軽井沢町の自然、文化、歴史を知り、自分なりのテーマを発見する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺施設と連携した産業・歴史の学習</li> <li>・自然環境を楽しむためのグランピング</li> <li>・霜下野菜を使った農業体験</li> </ul>
深める	発見したテーマに基づいて、さらに調べたり、交流体験から学習を深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽井沢町の教育機関や学校との交流</li> <li>・留学生と英語で地域を紹介する交流体験</li> </ul>
広める	分かったことや、感じたことをまとめ、発信する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外や他校とオンラインで英語を使った地域紹介</li> <li>・軽井沢町を分析し、行政や企業に改善策や解決案を提案</li> </ul>

### 【ICT 教育の進め方の例】

○ICT を用いて体験学習の事前、事後の学習を深め、体験学習を通じて得られたことが定着するような進め方を実践します。

ステップ	目的	プログラム（案）
事前学習	農業を通じて、日本や世界の状況を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽井沢町の人々の交流会（農家や行政職員による講義）</li> <li>・オンラインによるプログラミング教室の実践</li> </ul>
当日	未来の農業という切り口から地域の将来を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファームロボットの操作</li> <li>・軽井沢町の外国人居住者と料理体験</li> </ul>
事後学習	学んだことを整理、発信することで体験を深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外や他校とオンラインで英語を使った地域紹介</li> </ul>

## (2) 整備方針の実現のための取組

多様なプログラムを実現に向けて、ICT環境をはじめとした施設の整備が必要です。  
緑豊かな環境である屋外のさらなる活用を図りつつ、千代田区の子ども達にとって充実した宿泊行事になるよう屋内の施設を整備します。

### 整備方針

#### 誰もが使いやすく柔軟に活用できる施設

- ユニバーサルデザインと区民のニーズに対応した、誰もが安心・安全に活用できる宿泊機能を整備する。
- 軽井沢町にある資源を活用することを前提に、屋内外に必要な機能を効果的に配置する。

#### ユニバーサルデザインへの対応

- 段差、傾斜のない施設
- 多様な立場の人に対応したトイレ、浴室等の機能整備 等

##### 屋内施設

##### 区民ニーズに対応した宿泊機能の整備

- 現代の生活様式への対応 等

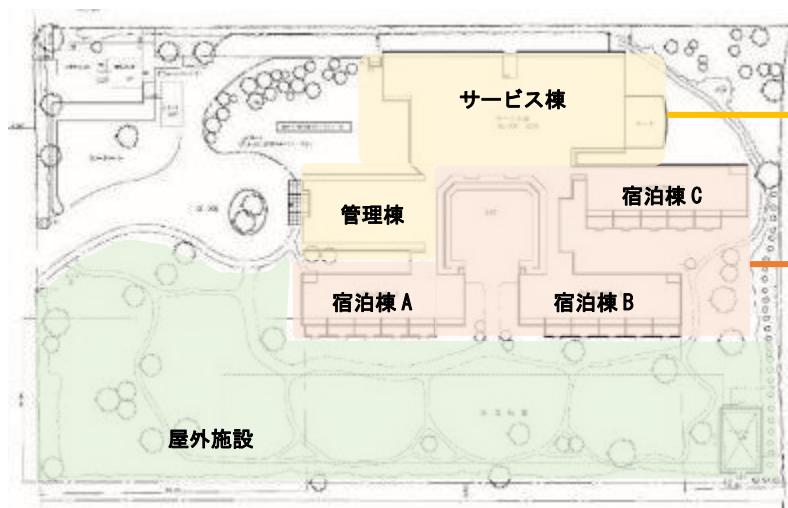
##### プログラム（案）実現に向けた整備

- 多目的ルーム、ICT環境等の整備
- 調べ学習や交流活動ができるスペース 等

##### 屋外施設

##### 体験活動の充実

- 中庭や屋外施設の有効活用



## 屋内施設

### 共用部（サービス棟・管理棟）、宿泊棟

【共用部（サービス棟、管理棟）】活用できる部分は活かしつつプログラム実現のための整備が必要

(現状)



ロビー  
・生徒が集まるスペースの確保



大ホール  
・大ホールが食堂を兼用



厨房

(考えられる取組の例)



ディスカッションや調べ学習ができる環境を整備  
・アクティブラーニング環境・多目的室・展示室 等



衛生面を改善

・食堂を分離・室内でも活動が充実するような施設 等



【宿泊棟】新しい生活様式や現代の生活様式への対応が必要

(現状)



宿泊棟  
・段の高い二段ベッド



(考えられる取組の例)



安心・安全に宿泊できる環境を整備  
・登りやすいベット・距離の確保・アレルギーへの対応



## 施設全般

### トイレ、浴室、他施設全般

【トイレ・浴室】誰もが利用可能となるよう、現在の生活様式やユニバーサルデザインへの対応が必要

(現状)



トイレ  
・男女が仕切られていない ・和式トイレ



(考えられる取組の例)



誰もが使いやすいように改修  
・トイレの男女別・洋式トイレ・多様性への配慮 等



浴室  
・身障者用のスペース等の未整備



誰もが使いやすいように改修  
・浴室の拡張・スロープなどの設置・シャワールームの設置 等



※その他、わかりやすいサインの設置、引き戸に統一、センサー式の水道を導入など、ユニバーサルデザインに準じた対応を図ります。

【中庭・屋外スペース】環境を有効に活用し、体験学習の充実を図るための施設が必要

(現状)



屋外の様子

・緑豊かな環境 ・遊歩道の設置

(考えられる取組の例)



プロジェクト  
アドベンチャー



ツリークライミング



中庭の様子

・一部の老朽化 ・十分な活用がされていない



グランピング施設



ファームロボットの  
設置

※施設内で補うことができない機能（十分な広さがある屋外の運動施設やウィンタースポーツ施設）は軽井沢町にある周辺施設を活用します。



風越公園の施設

## 6. 今後の展望

---

今年度の軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会（以下、「検討協議会」という。）での議論を踏まえ、令和4年度は軽井沢少年自然の家のあり方に関する基本方針の策定を進めていきます。策定にあたっては、区立小・中学校の現場の教職員の意見や保護者等の意見を広く聴取することも検討します。なお、令和3年度の検討協議会における議論の結果は本報告書にて取りまとめましたが、今後の検討状況により、令和4年度以降も必要に応じて随時検討協議会を開催することも想定しています。

また、令和4年度には施設の整備・運営手法も検討し、早期の設計・工事をめざしていきます。

第4回 軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会

日時：令和4年3月7日（月）

午前10時00分～

会場：千代田区役所4階 401会議室

次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 第3回検討協議会の振り返り

(2) 利活用方針（案）について

(3) 検討協議会報告書（案）について

3 閉 会

<配付資料>

- 資料1 第3回軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会 意見要旨
- 資料2 軽井沢少年自然の家 利活用方針（案）について
- 資料3 軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会報告書（案）

### 第3回 軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会 意見要旨

#### 【現状・課題を踏まえた視点】について

- 「現状・課題を踏まえた視点」について、「施設の不便さを改善」とあるが、単に不便さを改善するだけでなく、将来のための施設であるということが分かるような表記にしてはどうか
- 地域の将来を考える人材育成の視点が必要だと思う。
- 軽井沢だからできることにこだわった方がより施設の方向性が明確になっていくと思われる。

#### 【軽井沢少年自然の家の活用方針（案）】について

- 「利活用方針（案）」の表現について、再度見直していただきたい。軽井沢町は千代田区民にとってなじみの深い地域である。公の学校教育で軽井沢町に行く意味を分かりやすく、キャッチーに伝えられた方が、保護者の理解を得やすい。
- 軽井沢ならではの、だけでなく、「千代田区ならではの」という視点も打ち出してはどうか。
- 整備方針について、軽井沢少年自然の家には、広い屋外スペースが確保されているわけではない。軽井沢町内の施設は非常に充実しているため、屋外施設については、町にある施設を積極的に活用し、屋内の充実に注力した方がよい。

#### 【プログラム（案）について】

- 軽井沢少年自然の家が ICT 教育、外国語教育、軽井沢町をつなぐようなイメージ図が掲載されているが、どんな人を育てるのかという将来像が分かった方がいい
- 外国語、ICT だけでなく、社会科、地域に関する意見があったが、コンテンツとコンピテンシーを分けて書けると、さらに分かりやすいかと思う
- 体験、共有を通じて、グローバルな視点への結びつけることが大切だと改めて感じている。
- これまで培ってきた孺恋村との関係性に配慮しつつ、検討を進めていく必要がある。
- プログラム（案）にあるスピーチは、プレゼンテーションにすることで、調べ学習の発表も含むことができ、分野が横断的な学習としての意味合いを持たせることもできる。
- 中野区少年自然の家との交流についても意見が出ている。
- 記載されているプログラム（案）は、段階別を示すと面白いと思う。例えば、初めて軽井沢町に行く学年は、知る段階のプログラム、次は深める、広めるといった段階で示すと、よりはっきりとした構成になる。
- 情報端末について、一人1台ではなく、複数台を持つような構想であっても千代田区であれば可能だと思われる。
- 千代田区民と軽井沢町の人々と交流を深めていった方が、より軽井沢町を大切に思ってもらえると思われる。子どもたちにとっても軽井沢町が大切な場所になり、軽井沢町に少年自然の家があることに対する誇りを持つことにつながると思う。

【研修事業（案）について】

---

- 軽井沢少年自然の家があることで、従来の初任者研修だけでなく、外国語教育の研修の一環として、小学校と中学校の英語の先生合同で英語を主体とした研修を実施する等、取組の幅が広がると思う。

【全体について】

---

- 軽井沢少年自然の家は子どものための施設とし、学校教育全般について記載されているが、生涯学習、社会学習の視点で整理した方が理解されやすいかと思う。



## 軽井沢少年自然の家 利活用方針（案）について

### 1 軽井沢少年自然の家のあり方検討協議会のご意見

- ・これまでの協議会で挙げられた利活用方針案に関するご意見は以下のとおりです。

#### いただいたご意見

- ・公の学校教育で軽井沢町に行く意味を分かりやすく、キャッチーに伝えられた方が、保護者の理解を得やすい。
- ・軽井沢ならではの、だけでなく、「千代田区ならではの」という視点も打ち出してはどうか。
- ・地域の将来を考える人材育成の視点が必要だと思う。
- ・体験学習を通じた体系的な指導計画が必要であり、SDGsを柱にして考えた方がよい。

### 2 ご意見を踏まえた修正案

- ・上記のご意見やこれまでの議論等を踏まえ、利活用方針（案）の修正案を作成しました。

現行案		修正案
軽井沢にある豊かな 自然環境を活かした、	自然資源にとどまらない、軽井沢町が有する歴史や文化等の多様な資源の活用を目指すため、自然環境に限定しない表記に修正	軽井沢町の豊かな資源 を活かした
千代田区の子どものための 将来に生きる	地域の将来を考える人材育成の視点を取り入れた表記に修正	未来を担う人材を育む
体験学習の 拠点となる施設	軽井沢町、千代田区にある資源全体を活用し、ハード・ソフトの両面の整備を進めるため、多様な解釈が可能ならがなの表記に修正	体験学習の拠点づくり
	国際的な目標であるSDGsの実現への貢献を目指すものであることを副題として示す	持続可能な社会の実現を めざして

#### 【その他の候補】

- 案1 持続可能な社会の実現に繋がる、軽井沢町の資源を活かした子どもたちのためになる体験学習の拠点となる施設
- 案2 軽井沢町の豊かな資源を活用した体験学習を実現し、千代田区の子どものための未来のためになる施設